

# 資料編



## 大分県環境白書（資料編）目次

1. 環境行政年表	155	表 水質11	排水基準の概要	183	
2. 各種審議会委員等名簿	156	表 水質12	地下水調査井戸数	184	
(1)大分県環境審議会委員	156	表 水質13	地下水質調査結果	185	
(2)大分県環境影響評価技術審査会委員	157	表 水質14	総量削減計画の概要	187	
(3)大分県公害審査会委員	158	表 水質15	瀬戸内海の環境保全に関する 大分県計画の施策	188	
(4)大分県漁業被害認定審査会委員	158	表 水質16	水質環境基準等	189	
(5)ごみゼロおおいた作戦県民会議委員	159	表 水質17	地下水の環境基準と地下浸透 の防止に係る基準	196	
(6)自然公園指導員（大分県委嘱）	161	表 水質18	水質関係公害防止協定値	197	
(7)自然公園指導員（環境省委嘱）	162	5. 騒音・振動・悪臭・交通公害関係資料	198		
(8)大分県環境教育アドバイザー	163	表 騒音1	騒音に係る環境基準	198	
3. 大気関係資料	165	表 騒音2	航空機騒音に係る環境基準	198	
表 大気1	環境基準及びその評価方法	165	表 騒音3	特定工場等に関する騒音の規 制基準（大分市を除く）	199
表 大気2	硫黄酸化物に係る排出基準 （K値）の推移	165	表 騒音4	特定建設作業に関する騒音の規 制基準	199
表 大気3	大気関係公害防止協定値	166	表 騒音5	騒音規制法及び振動規制法に 基づく地域指定等市町村一覧	200
図 大気4	大気環境監視測定局設置状況	166	表 騒音6	一般環境における騒音の環境 基準達成状況	201
表 大気5	各測定局の環境基準達成状況	167	表 騒音7	道路に面する地域の騒音測定 結果	202
表 大気6	主要交差点における測定結果	168	表 騒音8	道路に面する地域における騒 音の環境基準の達成状況の面 的評価結果	204
表 大気7	有害大気汚染物質調査結果	169	表 騒音9	道路に面する地域における騒 音の環境基準の達成状況の評 価結果（道路種類別総括表）	205
表 大気8	空間線量率	170	表 騒音10	路線別の面的評価結果（戸数）	206
表 大気9	雨水の全ベータ放射能	170	表 騒音11	路線別の面的評価結果（割合）	208
表 大気10	環境試料中の放射能	170	表 騒音12	航空機騒音実態調査結果	210
表 大気11	ダイオキシン関係（大気、水質、 底質、土壌）	171	表 騒音13	騒音苦情受付件数 （発生原因別）	210
4. 水質関係資料	172	表 騒音14	騒音に係る特定施設別届出数	210	
表 水質1	公共用水域の水質測定項目	172	表 騒音15	騒音に係る特定建設作業別届 出数	211
表 水質2	公共用水域の水質調査に係る 測定機関別測定地点総括表	173	表 振動1	振動規制基準	212
表 水質3	生活環境項目（BOD、COD） の環境基準達成率の推移	173	表 振動2	振動苦情受付件数 （発生原因別）	212
表 水質4	生活環境項目の環境基準達成 状況の推移	174	表 振動3	振動に係る特定施設別届出数	212
表 水質5	生活環境項目（全窒素、全磷） の環境基準達成率の推移	175	表 振動4	振動に係る特定建設作業別届 出数	213
表 水質6	生活環境項目（全窒素、全磷） の環境基準達成状況の推移	175	表 悪臭1	悪臭苦情受付件数 （発生原因別）	214
表 水質7	環境基準類型指定状況	178	表 悪臭2	六段階臭気強度表示法	214
表 水質8	水生生物調査に係る指標生物	181			
図 水質9	瀬戸内区域及び入津	181			
表 水質10	水質汚濁防止法及び瀬戸内海 環境保全特別措置法に基づく 特定事業場数	182			

表 悪臭 3	悪臭防止法に基づく規制基準…	214
表 悪臭 4	かおり風景100選選定地点 (県内) ……………	215
図 悪臭 5	畜産環境保全指導体制 ……………	216
図 悪臭 6	畜産環境対策推進体制 ……………	216
<b>6. 廃棄物関係資料</b> ……………		<b>217</b>
表 廃棄物 1	種類別－発生及び処理・ 処分状況 ……………	217
表 廃棄物 2	地域別－発生及び処理・ 処分状況 ……………	219
表 廃棄物 3	業種別・種類別－排出量 …	220
表 廃棄物 4	産業廃棄物処理施設の設置 数と能力 ……………	221
表 廃棄物 5	産業廃棄物処理業及び特別 管理産業廃棄物処理業の許 可件数 ……………	221
<b>7. 自然環境関係資料</b> ……………		<b>222</b>
表 自然 1	市町村別自然公園面積調 ……	222
表 自然 2	狩猟鳥獣 ……………	224
表 自然 3	狩猟者による主な鳥獣の捕獲 数 ……………	224
表 自然 4	主な鳥獣による農林作物の被 害状況の推移 ……………	224
表 自然 5	温泉利用状況報告書 ……………	225
表 自然 6	おおいたおすすめ和み空間 一覧 ……………	231
<b>8. エコエネルギー関係資料</b> ……………		<b>233</b>
表 エコエネルギー	エコエネルギー 導入状況 ……………	233
<b>9. 衛生環境研究センター関係資料</b> ……………		<b>238</b>
表 衛生 1	環境保全に関する試験研究 …	238
表 衛生 2	大気汚染等に関する調査分析 件数 ……………	239
表 衛生 3	水質汚濁に関する調査分析 件数 ……………	239
<b>10. 大分県新環境基本計画の推進状況</b> ……		<b>240</b>
表 指標	環境指標一覧 ……………	240
	語句説明・検索 ……………	243

# 1 環境行政年表

年月日	県	年月日	国
平成19年		平成19年	
		4.10	気候変動に関する政府間パネル（IPCC）第4次評価報告書第2作業部会報告書（影響・適応・脆弱性）公表
		4.25	「温泉法の一部を改正する法律」公布
		5. 4	気候変動に関する政府間パネル（IPCC）第4次評価報告書第3作業部会報告書（気候変動の緩和策）公表
5. 9	観測開始（S48.11）以来初の光化学オキシダント注意報を発令（津久見市）		
		5.18	「自動車から排出される窒素酸化物及び粒子状物質の特定地域における総量の削減等に関する特別措置法の一部を改正する法律」公布
		5.23	「国等における温室効果ガス等の排出の削減に配慮した契約の推進に関する法律」（環境配慮契約法）公布
		5.30	「海洋汚染等及び海上災害の防止に関する法律の一部を改正する法律」公布
		6. 6	G8ハイリゲンダムサミット（～8日）
6. 7	平成19年度「第1回ごみゼロおおいた作戦県民会議」開催		
6.22	「121万人夏の夜の夜の大作戦（キャンドルナイト）」		
6.22	「COD、窒素及び燐に係る総量削減計画」並びに「COD、窒素及び燐に係る総量規制基準」を策定、告示		
9.28	「大分県温泉法施行条例」の一部改正		
10. 1	「温泉法及び大分県温泉法施行条例の施行に関する規則」の一部改正		
11. 9	「ラムサールフォーラムinくじゅう」開催（～11日）		
11. 9	平成19年度「第2回ごみゼロおおいた作戦県民会議」開催		
		11.17	気候変動に関する政府間パネル（IPCC）第4次評価報告書統合報告書公表
		11.30	「温泉法の一部を改正する法律」公布
12. 3	「第1回アジア・太平洋水サミット」開催（～4日）		
		12.17	「航空機騒音に係る環境基準の一部改正」公布
平成20年		平成20年	
3. 1	大気汚染常時監視テレメータシステム更新・稼働		
3. 7	「家畜排せつ物の利用の促進を図るための県計画」の改正		
3.17	「大分地域公害防止計画」の策定（環境大臣の同意）		
		3.28	「京都議定書目標達成計画」全部改定閣議決定
3.31	番匠川下流の環境基準の水域類型の指定		

## 2 各種審議会委員等名簿

### (1) 大分県環境審議会委員

平成20年12月1日現在

氏名	現職、所属、専門分野等	総合	水質	自然環境	温泉	鳥獣	環境緑化	備考
羽野 忠	大分大学学長	◎						会長
内田 健	弁護士	○						副会長
藤本 保	大分県医師会常任理事	○						副会長
足利 由紀子	NPO法人「水辺に遊ぶ会」理事長	○						
上村 美穂	日本労働組合総連合会大分県連合会女性委員会副委員長	○						
内田 康雄	立命館アジア太平洋大学企画担当部長	○						
江崎 一子	別府大学食物栄養科学部長	○	○					
大下 滋	大分県工業倶楽部会長	○						
小野 幸春	大分地方気象台長	○						
坂井 美穂	日本文理大学工学部准教授	○	○					
杉浦 嘉雄	日本文理大学工学部教授	○						
瀧田 祐作	大分大学工学部教授	○						
田中 平	㈱マリンパレス取締役館長	○	○					
秦野 恵子	大分県商工会議所女性会連合会	○						
藤本 昭夫	姫島村長	○						
川野 田實夫	大分大学教育福祉科学部教授	○	◎					
大久保 章子	自然保護団体「であいねっとわーくともだち」代表		○					
牧野 芳大	大分大学医学部教授		○					
小田 毅	環境省・環境カウンセラー	○		◎				
足立 高行	環境省・環境カウンセラー			○				
佐々木 仁	九州地方環境事務所統括自然保護企画官			○				
志間 俊弘	大分森林管理署長			○		○		
千田 昇	大分大学教育福祉科学部教授			○	○			
鳥井 裕美子	大分県文化財保護審議会委員			○				
橋爪 文子	長者原ビジターセンター館長			○				
由佐 悠紀	京都大学名誉教授	○	○		◎			
諫山 知代美	亀山亭ホテル				○			
大沢 信二	京都大学大学院准教授				○			
首藤 勝次	観光カリスマ				○			
中村 多美子	弁護士				○			
牧野 直樹	九州大学病院別府先進医療センター教授				○			
郷司 信義	大分県野鳥友の会国東地区支部長	○				◎		
岩崎 泰也	大分県森林審議会会長／大分県森林組合連合会会長					○	○	
鬼塚 隆子	NPO法人「グリーンインストラクターおおい」理事長					○		
柏木 厚子	竹田直入地域女性農業経営士会会長					○		
是末 準	大分県猟友会会長					○		
佐藤 智恵里	大分県獣医師会／ハーネス動物病院					○		
長田 助勝	(社)大分県緑化推進センター理事長	○					◎	
泉 一徳	大分県みどりの少年団育成連絡協議会会長						○	
奥城 朝恵子	大分県地域婦人団体連合会副会長						○	
秦 勝子	大分県商工会女性部連合会会長						○	
高橋 巖	大分県樹苗生産農業協同組合組合長						○	
竹上 紀代子	ガールスカウト日本連盟大分県支部長						○	

◎は部会長

#### (特別委員)

氏名	現職、所属、専門分野等	備考
石戸谷 幸男	九州産業保安監督部産業保安監督管理官	
稲野 季隆	大分海上保安部長	
篠原 隆	九州農政局企画調整室長	
廣田 正典	九州経済産業局資源エネルギー環境部長	
森北 佳昭	九州地方整備局企画部長	

任期：平成20年12月1日～平成22年11月30日

## (2) 大分県環境影響評価技術審査会委員

平成20年10月31日現在

	氏名	職名等
騒音・振動	影山隆之	大分県立看護科学大学看護学部教授 日本騒音制御工学会会員
水質	川野田實夫	大分大学教育福祉科学部教授 大分県環境審議会委員、水質部会長 大分県環境教育アドバイザー
地形・地質	竹村恵二	京都大学大学院理学研究科教授 日本地質学会会員
動物 (ほ乳類)	足立高行	応用生態技術研究所所長 環境カウンセラー 大分県環境教育アドバイザー
〃 (鳥類)	島岡章	大分大学医学部医療情報部助教授 日本野鳥の会大分県支部副支部長
〃 (魚類)	松尾敏生	クラーク記念国際高等学校府内高等学院教諭 環境カウンセラー 日本魚類学会会員
〃 (昆虫)	三宅武	大分農業文化公園昆虫生態館管理者 大分昆虫同好会副会長
植物	小田毅	大分県環境審議会委員 自然環境部会長 環境カウンセラー 大分県環境教育アドバイザー
景観	原千砂子	技術士（環境部門・建設部門）
廃棄物	木下通夫	元大分県生活環境部参事兼環境保全課長
文化財	金田信子	元国東町文化課長兼歴史民俗資料館館長 別府大学非常勤講師
公衆衛生	江崎一子	別府大学食物栄養科学部教授・学部長 大分県環境教育アドバイザー
交通工学 国土計画	李燕	立命館アジア太平洋大学アジア太平洋学部准教授 日本都市計画学会会員 日本土木学会会員

委員の任期：19年6月3日～平成21年6月2日

## (3) 大分県公害審査会委員

専門分野	氏名	役職名等
法律	古庄玄知	弁護士
	平山秀生	弁護士
	一木俊廣	弁護士
	中村多美子	弁護士
公衆衛生	三角順一	大分大学名誉教授
	向井貴美江	向井病院院長
	赤嶺佳子	大分県薬剤師会理事
産業技術・その他	川野田實夫	大分大学教育福祉科学部教授
	瀧田祐作	大分大学工学部教授
	原千砂子	技術士（環境部門・建設部門）

任期：平成19年1月8日～平成22年1月7日

## (4) 大分県漁業被害認定審査会委員

氏名	役職名等
河野浩	弁護士
松田順子	東九州短期大学幼児教育学科長 教授
望月聡	大分大学教育福祉科学部教授
鶴原誠二	大分県立海洋科学高等学校教諭
高橋知子	料理研究家
福島市子	養殖場ウォッチャー
河野伸生	佐伯市農林水産部長
金高英俊	杵築市産業建設部長

任期：平成18年10月1日～平成20年9月30日



## (5) ごみゼロおいた作戦県民会議委員名簿

平成21年1月31日現在

会 長	大分大学長	羽野 忠	
副会長	各 部 会 長	首藤宏史 (自然保護・観光)	深道春男 (廃棄物・大気・水)
		瀧田祐作 (地球環境・エネルギー)	和田久継 (環境技術)
		立花旦子 (環境教育・ボランティア)	
顧 問	大分県知事	広瀬 勝貞	

## (自然保護・観光部会)

役 職	団 体 名 等	職 名	氏 名
部 会 長	大分県山岳連盟	会長	首藤 宏 史
副 部 会 長	大分県旅館ホテル生活衛生同業組合	理事長	上月 敬一郎
委 員	おいた生物多様性保全センター	副理事長	足立 高 行
委 員	九州アフリカ・ライオン・サファリ(株)	取締役	阿南 次 郎
委 員	豆田地域「夢」づくり委員会	代表	石丸 邦 夫
委 員	グリーンインストラクターおいた	理事長	鬼塚 隆 子
委 員	関西汽船(株)別府支社	支社長	片桐 篤 男
委 員	(社)ツーリズムおいた	会長	桑野 和 泉
委 員	日本野鳥の会大分県支部	女性役員	島岡 惠 子
委 員	安心院町グリーンツーリズム研究会	副会長	新開 洋 一
委 員	大分環境カウンセラー協会	理事長	須股 博 信
委 員	浦江の海を考える会	副会長	武生 眞 紀
委 員	(株)マリンパレス	取締役館長	田中 平 史
委 員	国土交通省九州地方整備局 大分河川国道事務所	所長	谷村 昌 昭
委 員	(株)JTB九州 大分支店	支店長	西村 昭 郎
委 員	(株)ハーモニーランド	取締役運営部長	沼田 三 郎
委 員	臼杵デザイン会議		大戸 真 一
委 員	JR九州(株)大分支社	支社長	橋本 親 徳
委 員	自然公園指導員		山崎 美 土
委 員	九重の自然を守る会	理事長	渡 辺 格 雄

## (廃棄物・大気・水環境部会)

役 職	団 体 名 等	職 名	氏 名
部 会 長	大分大学	名誉教授	深 道 春 男
副 部 会 長	生活協同組合コープおいた	顧問	瓜生 田 はるみ
委 員	水辺に遊ぶ会	理事長	足 利 由 紀 子
委 員	立命館アジア太平洋大学	アジア太平洋学部准教授	有 井 健 子
委 員	大分県商工会議所連合会	女性会連合会長	今 川 敦 子
委 員	イオン九州(株)	ジャスコパークプレイス大分店店長	岩 本 賢 治
委 員	大分大学	工学部教授	大 鶴 徹 一
委 員	大分県生活学校運動推進協議会	会長	小 野 ひ さ え
委 員	大分県食生活改善推進協議会	副会長	鹿 野 允 子
委 員	J A大分県女性組織協議会	会長	五 嶋 昭 子
委 員	(株)トキハ	経営管理本部総務部長	田 中 孝 和
委 員	大分県市町村合同事務局	事務局長	富 田 康 治
委 員	(社)大分県自動車整備振興会	専務理事	中 山 充 孝
委 員	大分県農業法人協会	会長	二 宮 伊 作
委 員	大分県木材協同組合連合会	専務理事	二 宮 秀 隆
委 員	西日本冷凍空調工業会大分支部	支部長	深 井 章 三
委 員	(社)大分県建設業協会	副会長	榊 孝 三
委 員	(社)大分県産業廃棄物処理業協会	会長	松 田 正 則
委 員	大分県漁業協同組合	女性部部長	真 鍋 ハ マ 子
委 員	独立行政法人労働者健康福祉機構 大分産業保健推進センター	所長	三 角 順 一

## (地球環境・エネルギー部会)

役 職	団 体 名 等	職 名	氏 名
部 会 長	大分大学	工学部教授	瀧 田 祐 作
副 部 会 長	九州電力(株)大分支店	エネルギーサポートグループ長	田 中 智 彦
委 員	森と海の共生・ネットワーク	会長	諫 本 信 義
委 員	日田市民環境会議	エネルギー部会副部会長	井 倉 順 子
委 員	大分瓦斯(株)	取締役開発部長	上 田 耕 作
委 員	大分エコセンター(株)	代表取締役社長	大 山 直 美

役職	団体名等	職名	氏名
委員	(株)大分銀行	社会貢献室副推進役	河合 俊作
委員	緑の工房ななぐらす	理事長	葛西 満里子
委員	大分合同新聞社	取締役編集局長	神足 博美
委員	(社)大分県タクシー協会	会長	漢 二宏
委員	新日本製鐵(株)大分製鐵所	総務部長	桑 迫
委員	大分県中小企業団体中央会	組織支援部長	佐藤 哲也
委員	大分県商工会連合会	女性部連合会長	秦 カツ子
委員	大分県トラック協会	常務理事	橋本 邦彦
委員	大分県森林組合連合会	総務部長	林 良己
委員	日本文理大学	工学部教授	松尾 篤二
委員	大分県自動車販売店協会	専務理事	三浦 紘美
委員	大分県地域婦人団体連合会	会長	矢野 目真弓
委員	(社)大分県バス協会	会長	幸重 綱二
委員	大分県地球温暖化防止活動推進員		綿末 しのぶ

## (環境技術部会)

役職	団体名等	職名	氏名
部長	三和酒類(株)	代表取締役専務	和田 久継
委員	三井造船(株)大分事業所	総務部長	安積 正信
委員	(株)日田ウッドパワー 日田発電所	所長	石松 元文
委員	王子板紙(株)大分工場	工務部長	大河 克幸
委員	太平洋セメント(株)大分工場	製造部長	大笠 原勝
委員	住友化学(株)大分工場	レスポンスブルケア部長	斎藤 昭
委員	大分県産業科学技術センター	センター長	坂下 仁志
委員	新日本石油精製(株)大分製油所	環境安全グループ	白石 一郎
委員	日本フィルム(株)	代表取締役社長	田北 一彦
委員	昭和電工(株)大分コンビナート	工務技術部長	竹内 陽一
委員	技術サポートネットワーク大分	相談役	田中 満洲光
委員	ぶんご有機肥料(株)	代表取締役社長	永水 堅
委員	(有)大分プラスチック工業所	代表取締役社長	中村 政秋
委員	(株)エコアップ	取締役社長	中村 よし子
委員	大分大学	学長	羽野 忠
委員	サッポロビール(株)新九州工場	エンジニアリング部長	堀田 英二
委員	近畿環境興産(株)九州工場	取締役九州工場長	前田 重晴
委員	日本文理大学	工学部教授	三浦 正昭
委員	前佐伯広域森林組合参事		山田 幸子
委員	タカキ製作所(株)	相談役	渡邊 喜一

## (環境教育・ボランティア部会)

役職	団体名等	職名	氏名
部長	弁護士		立花 旦子
副部長	総合学習研究所	理事長	木下 和子
委員	大分県小学校長会	会長	植木 義章
委員	湯布院町青少年ボランティア・サポートセンター	コーディネーター	梅尾 矢代畏
委員	であいねっとわーく ともだち	代表	大久保 章子
委員	(株)大分放送	常務取締役	大塚 貞計
委員	大分県自治委員会連合会	会長	川邊 恒男
委員	アートスタジアムオフィス	代表	佐藤 知博
委員	つくみ環境美化グループ	代表	重松 眞
委員	日本文理大学	工学部教授	杉浦 嘉雄
委員	(財)大分県老人クラブ連合会	会長	園 隆
委員	大分県地域活動連絡協議会	会長	高木 美恵子
委員	大分県PTA連合会	母親代議委員	田原 祥子
委員	大分県中学校長会	会長	鶴田 茂
委員	大分県高等学校PTA連合会	女性部会長	長岡 美智恵
委員	大分県公民館連合会	副会長	長野 英治
委員	(財)大分県私学協会	理事長	西村 駿一
委員	大分県高等学校長協会	会長	平塚 正明
委員	大分県青少年団体連絡協議会	会長	平松 徹夫
委員	アシスト・パル・オオイタ	理事長	松田 順子

委員の任期：19年9月26日～平成21年9月25日

## (6) 自然公園指導員（大分県委嘱）

氏名	主な活動地域		備考
山月 孝	阿蘇くじゅう		日本自然保護協会
丹波 哲也	日豊海岸		
河野 光治	瀬戸内海		自然観察指導員大分県連絡協議会
恒松 勲	阿蘇くじゅう	瀬戸内海	大分県山岳連盟
木岐 清光	日豊海岸		
伊東 都茂子	神角寺芹川	阿蘇くじゅう	森と遊ぶ会
池田 滝子	阿蘇くじゅう		森と遊ぶ会
矢次 弥生	国東半島	豊後水道	日本野鳥の会、日本蘚苔類学会
志水 利康			
安東 桂三	阿蘇くじゅう		大分県山岳連盟
菅本 夕子	瀬戸内海		大分県自然観察連絡協議会
森田 祐介	阿蘇くじゅう	祖母傾国定	大分県自然観察連絡協議会 大分生物談話会等
渡嘉敷 新典	阿蘇くじゅう		猪の瀬戸湿原保全の会
是永 保孝	阿蘇くじゅう		大分県山岳連盟
稲留 和彦	耶馬日田英彦山		
高榎 伸弘	耶馬日田英彦山		
衛藤 博己	耶馬日田英彦山		
瀬口 信行			
長谷 俊介	津江山系		
上山 和豊	津江山系		
新田 耕三	耶馬日田英彦山		
日隈 巖	耶馬日田英彦山		
宇野 公是	阿蘇くじゅう		大分県山岳連盟
木許 康弘	日豊海岸		
柳井 忠臣	日豊海岸	阿蘇くじゅう	日豊愛山会、源流の郷ウォーキングクラブ 会長
高橋 賢	日豊海岸		佐伯山の会
高橋 佐五郎	祖母傾		県山岳遭難捜索救助隊
久寿米木 大作	日豊海岸	豊後水道	仙崎つつじ会
稗田 しのぶ	日豊海岸	阿蘇くじゅう	番匠川流域ネットワーク
山崎 美土子	日豊海岸		
古矢 一二三	日豊海岸	豊後水道	鶴亀
山田 わか子	日豊海岸	豊後水道	
吉田 稔	日豊海岸	豊後水道	
古谷 美和	日豊海岸	豊後水道	白柞ミワリークラブ
田中 義則	日豊海岸	豊後水道	環境保全ボランティア「子ねずみ」
後藤 聡	阿蘇くじゅう	祖母傾	日本野鳥の会、日本自然保護協会
多田 英俊	阿蘇くじゅう	神角寺芹川	
青山 良安	瀬戸内海	国東半島	夷耶馬保存会
高橋 春夫	祖母傾	祖母傾県立	白山川を守る会理事、白山扇子踊り保存会会長
上野 昭二	祖母傾	祖母傾県立	
柿迫 正命		神角寺芹川	
大塚 和文	瀬戸内海	国東半島	大田山楽会
高橋 輝義	瀬戸内海		
秋吉 文隆	瀬戸内海	国東半島	
大日向 節男	瀬戸内海	国東半島	
麻生 拓之	国東半島		
都留 啓一	国東半島		武蔵町ホテルを育てる会
富永 六男	瀬戸内海	国東半島	明日を見つめる'あき21
岩尾 淳子	阿蘇くじゅう	国東半島	日本野鳥の会、日本湿地ネット
齊賀 昭	阿蘇くじゅう	神角寺芹川	庄内町観光協会男池清掃事務所
大向 弘	阿蘇くじゅう		黒岳自
江藤 寿彦	阿蘇くじゅう		黒岳自
江藤 明彦	阿蘇くじゅう		登山クラブ・大分県山岳救助隊
平野 耕吉	阿蘇くじゅう		
麻生 敏夫			大分県山岳連盟
時松 和弘	阿蘇くじゅう		九重の自然を守る会、パークボランティア
時松 博範	阿蘇くじゅう		九重の自然を守る会
濱田 義照	阿蘇くじゅう		九重の自然を守る会
健木 良太郎	耶馬日田英彦山		
吉武 道孝	阿蘇くじゅう		大分県山岳連盟

(任期：平成19年7月1日～平成21年6月30日)

## (7) 自然公園指導員（環境省委嘱）

氏名	主な活動地域		備考
	国立公園	国定公園	
足利由紀子		耶馬日田英彦山	NPO法人水辺に遊ぶ会、日本自然保護協会、九州自然協議会、NPO法人環境カウンセラー協会
足立高行	阿蘇くじゅう		大分県自然観察連絡協議会、NPO法人おおいた生物多様性保全センター
荒金泰子	阿蘇くじゅう	日豊海岸	日本自然保護協会、森と遊ぶ会、東京蜘蛛説話会
宇田義治	阿蘇くじゅう		NPO法人久住高原みちくさ案内人倶楽部
浦松辰信	阿蘇くじゅう		くじゅうの自然を守る会、くじゅうパークボランティア、NPO法人グリーンインストラクターおおいた
衛本秀允	阿蘇くじゅう	祖母傾	大分県山岳連盟
大塚政雄	阿蘇くじゅう	耶馬日田英彦山	日本蘇苔類学会、日本自然保護協会、NPO法人大分環境カウンセラー協会、大分生物談話会
大原ふさ子	阿蘇くじゅう		大分県植物研究会、NPO法人グリーンインストラクターおおいた、県自然観察指導員連絡協議会
奥村伸幸	阿蘇くじゅう		九重の自然を守る会
小田毅	阿蘇くじゅう		日本自然保護協会、大分県植物研究会
甲斐貞治	阿蘇くじゅう		九重の自然を守る会、パークボランティア
甲斐広見	阿蘇くじゅう		大分県山岳連盟、竹田山岳会、パークボランティア（久住地区）代表
甲斐良治	阿蘇くじゅう		日本山岳会、九重の自然を守る会
葛西満里子	阿蘇くじゅう		NPO法人緑の工房なぐらす
上好温	阿蘇くじゅう		久住地区パークボランティアの会、NPO法人久住高原みちくさ案内人倶楽部、大分県植物研究会
古賀早百合	阿蘇くじゅう		グリーンインストラクター、(財)日本自然保護協会
鬼塚隆子	阿蘇くじゅう		日本自然保護協会、NPO法人グリーンインストラクターおおいた
後藤勝彦	阿蘇くじゅう	祖母傾	日本自然保護協会、野焼きボランティア、下判田里山観察会、森と遊ぶ会
後藤利雄	阿蘇くじゅう	祖母傾	大分県山岳連盟
後藤信子	阿蘇くじゅう	祖母傾	大分県山岳連盟竹田山岳会
小山正記	阿蘇くじゅう		九重の自然を守る会、くじゅう地区パークボランティアの会
齊藤行雄		日豊海岸	日本自然保護協会、(財)日本ナショナルトラスト、(社)日本ナショナルトラスト協会、九州・琉球湿地ネットワーク
佐藤吉克	阿蘇くじゅう		
志水輝昭	阿蘇くじゅう		大分生物談話会 大分学会
首藤宏史	阿蘇くじゅう	祖母傾	大分県山岳連盟会長、九州地区山岳協会会長
園田肇	瀬戸内海		大分県山岳連盟
高橋裕二郎	阿蘇くじゅう		くじゅうの自然を守る会
竹井之	阿蘇くじゅう		日本樹木医会大分県支部
堤賢三	阿蘇くじゅう		森と遊ぶ会、大分生物談話会、NPO法人グリーンインストラクターおおいた、大分野生生物研究センター
寺田豪明	瀬戸内海		安岐ツリズム研究会 安岐町の観光を考える会
長尾武彦	阿蘇くじゅう		(社)日本山岳ガイド協会
西山祐一	瀬戸内海		日本蘇苔類学会
野田美智子	阿蘇くじゅう		大分県自然観察指導員連絡協議会
橋爪文子	阿蘇くじゅう		九重の自然を守る会、九重パークボランティアの会
波多野英哲	阿蘇くじゅう	祖母傾	大分県山岳連盟
林謙治	阿蘇くじゅう	耶馬日田英彦山	日本野鳥の会、宇佐自然と親しむ会、日本自然保護協会
原勇人	阿蘇くじゅう	祖母傾	大分県山岳連盟
姫野澄男	阿蘇くじゅう	祖母傾	日本自然保護協会、日本勤労者山岳会
平野憲司	阿蘇くじゅう	日豊海岸	(財)日本自然保護協会、日本哺乳類学会、日本海洋学会
弘蔵岳久	阿蘇くじゅう		九重の自然を守る会
藤原秀夫	阿蘇くじゅう	耶馬日田英彦山	大分県山岳連盟
堀田実	阿蘇くじゅう	祖母傾	NPO法人おおいた生物多様性保全センター、日本蜻蛉学会、大分昆虫同好会
南次郎	阿蘇くじゅう		日本野鳥の会、日本自然保護協会
宮崎博文	阿蘇くじゅう		日本自然保護協会
宮野敬樹		耶馬日田英彦山	(財)日本自然保護協会、大分県自然観察連絡協議会
宮本寛	阿蘇くじゅう		
矢野紘二		日豊海岸	大分県山岳連盟
山本信治		日豊海岸	
吉田捷三	阿蘇くじゅう		日本野鳥の会
吉武秀樹	阿蘇くじゅう		九重の自然を守る会、くじゅうパークボランティア
吉成彰夫	阿蘇くじゅう		高体連
吉野真治	阿蘇くじゅう	祖母傾	大分県山岳連盟
渡辺格雄	阿蘇くじゅう		九重の自然を守る会、くじゅうパークボランティア
渡辺浩江	阿蘇くじゅう		(財)日本自然保護協会 九重の自然を守る会
渡部廣善	阿蘇くじゅう		大分県山岳連盟参与、高等学校登山研究会、大分岳童会会長
渡辺政治	阿蘇くじゅう		(財)日本自然保護協会
渡辺了孔	瀬戸内海	日豊海岸	NPO法人大分宇宙科学協会

(任期：平成18年4月1日～平成20年3月31日)



## (8) 大分県環境教育アドバイザー名簿

平成20年10月現在

No.	氏名	住所地	専門分野等
1	赤 峯 俊 朗	豊後大野市	植物(河川・里山・自然林・原生林)
2	足 利 由紀子	中 津 市	干潟の生物、海の環境問題、水の生物、鳥、海洋ごみ
3	足 立 高 行	大 分 市	動物生態、自然環境保全、環境教育、環境アセスメント(自然環境部門)
4	池 邊 理	大 分 市	地球温暖化問題、植物
5	糸 原 愛 徳	杵 築 市	省エネルギー、新エネルギー、地球温暖化防止、ゴミ処理
6	植 木 和 宏	大 分 市	環境分析(大気・水質・土壌)、環境測定(騒音・振動・悪臭)、水質その他(温泉水・飲料水)、環境アセスメント
7	江 崎 一 子	大 分 市	ごみとりサイクル、環境と健康
8	おおいインタープリターズ	大 分 市	環境教育、自然観察、ネイチャーゲーム
9	大 川 博 文	大 分 市	地球温暖化防止対策活動、川の生物調査、環境問題、河川の流量調査
10	大久保 渡	大 分 市	循環型経済、企業文化と環境、ドイツと環境、江戸時代と環境、環境マネジメントシステム、持続可能な発展と環境情報
11	大 塚 政 雄	宇 佐 市	植物、特にコケ植物、環境教育、地球温暖化問題、自然観察
12	小 田 毅	別 府 市	環境保全、自然保護、植物観察
13	小 野 栄 子	臼 杵 市	環境美化、植樹運動、リサイクル運動、マイバッグ、マイ箸運動、プラ袋削減運動
14	葛 西 満里子	大 分 市	地球温暖化問題、ごみとりサイクル、環境教育
15	金 澤 慎 二	大 分 市	ごみとりサイクル
16	川 窪 一 郎	大 分 市	環境調査、水質保全技術、環境マネジメント、環境保全計画
17	川 津 潔	日 田 市	自然活動(自然環境保護、農村環境保護、森林保護、緑化運動)
18	川 野 田 實夫	大 分 市	水環境、環境化学
19	城 井 堅	大 分 市	環境政策、地球環境問題
20	木 下 和 子	大 分 市	環境、人権問題、青少年健全教育、人材育成(新入社員、社員教育)講師
21	工 藤 敦 子	大 分 市	ごみとりサイクル、地球温暖化問題<省エネの暮らし方
22	久 保 皓 一	中 津 市	地球温暖化問題
23	桑 野 恭 子	大 分 市	地球温暖化問題
24	小 坂 正 則	大 分 市	環境関連、地球温暖化、自然エネルギー、電力自由化
25	齋 藤 行 雄	臼 杵 市	水辺の自然観察(干潟・磯・川など)、エコミュージアムの企画、ビオトープの施工と管理、歴史的環境保全とまちづくり
26	柴 田 圭 一	大 分 市	省資源・リサイクル技術、省エネルギー問題、エコエネルギー、ISO関連・環境マネジメントシステム
27	正 邦 家	大 分 市	省エネルギー問題
28	生 野 智 城	由 布 市	環境衛生、水生生物調査による水質チェック
29	杉 浦 嘉 雄	大 分 市	自然体験活動、野鳥保護教育、持続的な地域づくり
30	簾 浩 介	宇 佐 市	ISO14001の構築維持運用管理、廃棄物の取扱管理(リサイクルを含む)、化学物質の取扱及び管理、無機有機廃水の処理及び管理、公共用水域の維持保全活動、環境関連法令を中心とするCSR活動、各種省エネ省資源活動、環境教育全般
31	高 山 良 範	豊後大野市	地球環境問題、生活排水・水問題、環境マネジメント・監査

No.	氏名	住所地	専門分野等
32	中村智彦	大分市	有機農業、生ごみリサイクル、水質保全、地球温暖化対策
33	羽生正宗	別府市	ごみとリサイクル、水の中の生き物、環境保全、川を生かした町づくり、地球温暖化問題
34	原口サトミ	中津市	体験型環境教育(ネイチャーゲーム、ネイチャークラフトなど)、紙芝居やパネルシアターを取り入れた環境学習、身近な(生活)エコ活動の紹介
35	春野慶司	豊後大野市	地球温暖化問題、世界の環境問題
36	幡東孝則	大分市	公園緑地、屋上緑化等
37	広瀬健治	大分市	ごみとリサイクル、省エネルギー問題
38	福山隆	大分市	地球温暖化、エネルギー問題、EA21(エコアクション)のすすめ方、ISO14001の生かし方、廃棄物処理
39	藤澤信一	豊後大野市	河川・干潟・森・草原の自然観察、地層・化石の観察
40	藤澤剛	豊後大野市	環境調査(水質・地下水・土壌・騒音・振動)
41	藤田玉三	大分市	リサイクル、エネルギー、暮らしの中の「環境化学」
42	船田工	大分市	天体観測、スターウォッチング
43	古庄義彦	中津市	エコアクション21(EA21)構築コンサルタント業務、環境保全と労働安全衛生の関係業務
44	古田恭一	日田市	環境保全計画、森と水辺の生態系保全、循環型省エネ農業、魅力ある町づくりの創出、バイオマス資源を活かした循環型町づくり、食育環境づくり、地球温暖化防止、野鳥観察と環境影響評価
45	古田京太郎	日田市	学校における環境教育、地球温暖化問題、ごみとリサイクル(生ゴミの堆肥化)、自然観察指導
46	古田二三子	日田市	環境ホルモン、食品添加物、経皮毒、ゴミ減量、食育、スローライフ
47	堀江道廣	大分市	水の中の生き物、両生類
48	間地景一郎	大分市	里山林の保全・復元、生態系回復
49	松井猛	大分市	環境教育(ヒト・サル・自然との共生)、自然観察(ニホンザルの生態)、市民活動(サルの講演、サルの子育て・親子の絆・リーダーたち等々)
50	松尾敏生	大分市	魚類、大気汚染、放射線
51	松尾紀子	大分市	体験型環境教育(ワークショップ)、地球温暖化問題、環境保全
52	松田正則	大分市	廃棄物処理技術とリサイクル、公害防止、有害物質対応、環境行動及び実践教育
53	松本克哉	大分市	ランドスケープ、町づくり
54	三浦逸朗	大分市	地球温暖化、森林保全、環境まちづくり、エコ住宅、省エネルギー
55	三角順一	大分市	公衆衛生学、環境医学、産業医学、精神心理学的環境とメンタルヘルス、環境と心
56	光長浩	大分市	廃棄物、リサイクル、環境教育
57	都信親	大分市	環境計画、自然観察(植物)、自然環境(植物が果たす役割)
58	山岸治男	大分市	社会教育、教育社会学
59	横光陽子	中津市	ごみとリサイクル、石けん、ダンボールコンポスト
60	吉田稔	大分市	環境教育、自然観察(植生・土壌)
61	吉田稔	臼杵市	自然観察、環境保全
62	綿末しのぶ	杵築市	地球温暖化、水など地球環境、自然環境(川や海、生き物と循環など)、人の暮らしと環境(ごみ、リサイクル、省エネ、合成洗剤、エコクッキング、エコドライブ、エコライフなど)、環境教育、環境学習指導

### 3 大気関係資料

表 大気1 環境基準及びその評価方法

区分	二酸化硫黄	一酸化炭素	浮遊粒子状物質	二酸化窒素	光化学オキシダント	ベンゼン	トリクロロエチレン	テトラクロロエチレン	ジクロロメタン
環境基準	1時間値の1日平均値が0.04ppm以下であり、かつ1時間値が0.1ppm以下であること。	1時間値の1日平均値が10ppm以下であり、かつ1時間値の8時間平均値が20ppm以下であること。	1時間値の1日平均値が0.10mg/m <sup>3</sup> 以下であり、かつ1時間値が0.2mg/m <sup>3</sup> 以下であること。	1時間値の1日平均値が0.04～0.06ppmのゾーン内、又はそれ以下であること。	1時間値が0.06ppm以下であること。	1年間平均値が0.003mg/m <sup>3</sup> 以下であること。	1年間平均値が0.2mg/m <sup>3</sup> 以下であること。	1年間平均値が0.2mg/m <sup>3</sup> 以下であること。	1年間平均値が0.15mg/m <sup>3</sup> 以下であること。
長期的評価	1日平均値の2%除外値が0.04ppm以下	1日平均値の2%除外値が0.04ppm以下	1日平均値の2%除外値が0.10mg/m <sup>3</sup> 以下	1日平均値の98%値が0.04～0.06ppmのゾーン内又はそれ以下	-	-	-	-	-
	年間における1日平均値のうち高い方から2%の範囲内にあるものを除外したもの（1日平均値の2%除外値）について行う。ただし、1日平均値につき環境基準を超える日が2日以上連続した場合は環境基準に適合しないこととする。			年間における1日平均値のうち低い方から98%に相当するもの（1日平均値の98%値）について行う。	-	-	-	-	-
短期的評価	1時間値の1日平均値が0.04ppm以下であり、かつ1時間値が0.1ppm以下であること。	1時間値の1日平均値が10ppm以下であり、かつ1時間値の8時間平均値が20ppm以下であること。	1時間値の1日平均値が0.10mg/m <sup>3</sup> 以下であり、かつ1時間値が0.2mg/m <sup>3</sup> 以下であること。	-	1時間値が0.06ppm以下であること。	-	-	-	-

(備考) 長期的評価については、年間測定時間が6,000時間未満の場合には、評価対象としないこととなっている。

表 大気2 硫酸化物に係る排出基準（K値）の推移

区分		期別						
		44.8～	45.2.1～	46.6.24～	47.1.5～	49.4.1～	50.4.15～	51.9.28～
大分・佐賀関地域	特別排出基準	-	-	-	-	2.34 (0.004)	2.34 (0.004)	2.34 (0.004)
	一般排出基準	26.3 (0.045)	14.0 (0.024)	14.0 (0.024)	9.34 (0.016)	6.42 (0.011)	4.67 (0.008)	3.5 (0.005)
その他県下地域		-	-	26.3 (0.045)	22.2 (0.038)	17.5 (0.030)	17.5 (0.030)	17.5 (0.030)

備考1 ( ) 内数値は、最大着地濃度(ppm)である。

備考2 特別排出基準は新設施設に、一般排出基準は既設施設(昭和49年3月31日以前に設置された施設)に適用する。

表 大気3 大気関係公害防止協定値

項目企業名	基本協定締結年月	硫黄酸化物 排出量 (Nm <sup>3</sup> /H)	窒素酸化物		ばいじん	
			排出量 (Nm <sup>3</sup> /H)	排出濃度 (ppm)	排出量 (kg/H)	排出濃度 (mg/Nm <sup>3</sup> )
新日本製鐵(株) 大分製鐵所	昭48.10	910.0	920.0	共火ボイラー 180 熱風ボイラー 130ほか	115	第2焼結炉 50 コークス炉 10ほか
昭和電工(株) 及びそのグループ 各社	昭49.12	183.4	199.0	2号ボイラー 160 ガスタービン 70ほか	35.8	2号ボイラー 56 共同焼却炉 100ほか
新日鐵化学(株) 大分製造所	昭50.1	13.3	19.2	第2スチレン加熱炉 80ほか	6.8	第2スチレン加熱炉 46ほか
九州石油(株) 大分製油所	昭49.6	200.0	126.1	減圧蒸留加熱炉150 7号ボイラー 95ほか	66.2	減圧蒸留加熱炉 70 7号ボイラー 5ほか
住友化学(株) 大分工場	昭51.2	70.0	43.6	6号ボイラー 180 S T-1焼却炉 500ほか	12.1	6号ボイラー 30 S T-1焼却炉 150ほか
王子板紙(株) 大分工場	昭63.3	78.1	83.9	重油ボイラー 180 RPFボイラー 165ほか	19.5	重油ボイラー 100 R P F ボイラー 30ほか
九州電力(株) 新大分発電所	昭58.9	—	300.0	1、2号系列 12.5ほか	—	—
日鉱製錬(株) 佐賀関製錬所	平元.3	577.4	137.3	銅溶鋳炉 70 銅乾燥炉 160ほか	93.7	銅溶鋳炉 80 銅乾燥炉 170ほか
太平洋セメント(株) 津久見工場	昭47.6	既設工場 85 増設工場 125	—	—	—	—

備考1 協定値は、年次区分等によって段階的に厳しく定められていることから、最終的な数値を掲げている。

備考2 窒素酸化物及びばいじんの排出濃度は、主な施設について掲げている。

図 大気4 大気環境監視測定局設置状況（平成19年度末現在）

- 1 青山中学校
- 2 北部振興局中津事務所
- 3 西部振興局
- 4 南都振興局
- 5 石間
- 6 八幡小学校
- 7 臼杵市役所
- 8 津久見市役所
- 9 青江小学校
- 10 堅徳小学校
- 11 日出町鷹匠
- 12 王子中学校
- 13 南大分小学校
- 14 西部清掃事業所
- 15 東大分小学校
- 16 三佐小学校
- 17 大東中学校
- 18 敷戸小学校
- 19 大在小学校
- 20 坂ノ市中学校
- 21 丹生小学校
- 22 戸次中学校
- 23 佐賀関支所
- 24 中央測定局（自排局）
- 25 宮崎測定局（自排局）





表 大気5 各測定局の環境基準達成状況

No.	市町村	設置主体 ( ( )内は 旧設置主体)	測定局	二酸化 硫黄	二酸化 窒素	浮遊粒子 状物質	光化学 オゾン	一酸化 炭素
一般環境大気測定局								
1	別府市	県	青山中学校	○	○	○	×	-
2	中津市	県	北部振興局中津事務所	○	○	○	×	-
3	日田市	県	西部振興局	○	○	○	×	-
4	佐伯市	県	南部振興局	○	○	○	×	-
5		市	石間	○	-	-	-	-
6		〃	八幡小学校	○	○	○	-	-
7	臼杵市	県	臼杵市役所	○	○	○	×	-
8	津久見市	県	津久見市役所	○	○	○	×	-
9		市	青江小学校	○	○	○	-	-
10		〃	堅徳小学校	○	○	○	-	-
11	日出町	県	日出町鷹匠	○	○	○	×	-
12	大分市	市	王子中学校	○	○	○	×	-
13		〃	南大分小学校	○	○	○	×	-
14		〃	西部清掃事務所	○	○	○	×	-
15		〃	東大分小学校	○	○	○	×	-
16		〃	三佐小学校	○	○	×	×	○
17		〃	大東中学校	○	○	○	×	-
18		〃	敷戸小学校	○	○	○	×	-
19		〃	大在小学校	○	○	○	×	-
20		〃	坂ノ市中学校	○	○	×	×	-
21		〃	丹生小学校	○	○	○	×	-
22		〃	戸次中学校	○	○	○	×	-
23	〃	佐賀関支所	○	○	○	×	-	
自動車排出ガス測定局								
24	大分市	市	中央測定局	-	○	○	-	○
25		〃	宮崎測定局	-	○	×	-	○

表 大気6 主要交差点における測定結果

(平成19年度)

調査地点	調査期間	一酸化炭素			一酸化窒素		二酸化窒素		二酸化硫黄		浮遊粒子状物質		風向	風速	
		日平均値	8時間値	1時間値	日平均値	1時間値	日平均値	1時間値	日平均値	1時間値	日平均値	1時間値	1時間値	日平均値	1時間値
		最高値	最高値	最高値	最高値	最高値	最高値	最高値	最高値	最高値	最高値	最高値	最頻風向 その割合	最高値	最高値
		最低値	最低値	最低値	最低値	最低値	最低値	最低値	最低値	最低値	最低値	最低値	CALM割合	最低値	最低値
ppm			ppb		ppb		ppb		μg/m <sup>3</sup>		%	m/s			
堀交差点 (日出町)	10月15日	0.8	1.1	1.8	47	243	30	48	5	8	28	58	W	1.5	2.9
	～	0.6	0.5	0.2	12	4	18	7	4	4	17	4	18	1.0	0.1
	10月22日	0.7	0.7	0.7	31	34	23	24	5	5	21	22	8	1.2	1.1
永石通り交差点 (別府市)	10月30日	1.2	1.3	2.1	31	90	26	46	6	9	24	43	ESE	1.2	2.2
	～	1.0	0.7	0.0	10	0	18	7	4	4	21	4	15	0.4	0.0
	11月6日	1.1	1.1	1.1	20	21	22	21	5	5	23	22	22	0.9	0.8
中町交差点 (津久見市)	9月18日	0.6	0.6	2.3	26	96	12	33	6	14	28	43	NW	1.3	2.5
	～	0.4	0.3	0.1	5	1	7	2	3	3	14	2	18	1.0	0.0
	9月25日	0.4	0.4	0.4	16	16	9	9	5	4	18	18	5	1.2	1.2
大手前交差点 (佐伯市)	11月21日	0.9	1.1	1.5	19	62	18	33	7.0	16.0	41	66	**	**	**
	～	0.5	0.5	0.1	5	2	8	3	4.0	4.0	8	1	**	**	**
	11月28日	0.7	0.7	0.7	10	10	12	12	5.8	6.0	22	23	**	**	**
環境基準 (参考)		日平均値が10ppm以下、かつ、8時間平均値が20ppm以下			-		日平均値が40ppbから60ppbまでのゾーン内又はそれ以下		日平均値が40ppb以下、かつ、1時間値が100ppb以下		日平均値が100μg/m <sup>3</sup> 以下、かつ、1時間値が200μg/m <sup>3</sup> 以下		-	-	

備考：\*\*は欠測

表 大気7 有害大気汚染物質調査結果

調査項目  (単位)	調査地点名											
	大分市以外の測定局						大分市の測定局					
	一般環境		固定発生源周辺		沿道		一般環境		固定発生源周辺		沿道	
	日田玖珠 県民保健 福祉セ ンター	宇佐豊後 高田県民 保健福祉 センター 宇佐保健 福祉部	津久見 市役所	八幡 小学校	別府市北 浜中継 ポンプ場	菅生駅前 郵便局	王子中 学校	三佐東 小学校	大分大 小学校	佐賀関 測定局	自動車排 出ガス中 央測定局	自動車排 出ガス宮 崎測定局
1 ベンゼン ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	1.6	1.2	-	-	2.0	1.4	1.4	1.4	1.6	-	2.2	2.3
2 トリクロロエチレン(%)	0.031	0.10	-	-	0.066	0.028	0.063	-	-	-	-	-
3 テトラクロロエチレン(%)	0.039	0.032	-	-	0.040	0.025	0.078	0.060	0.068	-	-	-
4 ジクロロメタン(%)	3.0	0.54	-	-	0.60	0.73	0.63	0.90	1.2	-	-	-
5 アクリロニトリル(%)	0.017	0.014	-	-	0.023	0.024	0.066	-	-	-	-	-
6 塩化ビニルモノマー(%)	0.030	0.028	-	-	0.024	0.019	0.024	-	-	-	-	-
7 クロロホルム(%)	0.082	0.11	-	-	0.10	0.11	0.21	0.15	-	-	-	-
8 1,2-ジクロロエタン(%)	0.13	0.13	-	-	0.18	0.13	0.19	-	-	-	-	-
9 1,3-ブタジエン(%)	0.13	0.050	-	-	0.18	0.086	0.055	0.16	-	-	0.23	0.19
10 アセトアルデヒド(%)	0.74	0.91	-	-	0.89	-	2.7	2.3	-	-	2.4	2.8
11 ホルムアルデヒド(%)	1.4	1.7	-	-	1.6	-	2.4	2.1	-	-	3.1	3.0
12 酸化エチレン(%)	0.036	0.035	-	-	0.051	-	0.10	-	-	-	-	-
13 ニッケル化合物 ( $\text{ng}/\text{m}^3$ )	3.4	3.5	4.2	4.2	-	-	6.3	-	-	17	-	-
14 クロム及びその化合物(%)	3.8	3.6	4.1	3.7	-	-	6.0	5.9	5.5	5.7	-	-
15 ヒ素及びその化合物(%)	2.9	2.8	3.7	3.4	-	-	3.2	-	3.1	31	-	-
16 ベリリウム及びその化合物(%)	0.081	0.079	0.085	0.075	-	-	0.023	-	-	0.032	-	-
17 水銀及びその化合物(%)	1.8	2.9	5.2	4.6	-	-	1.9	-	-	-	-	-
18 ベンゾ[a]ピレン(%)	0.44	0.23	-	-	0.38	-	1.0	-	1.1	0.49	0.49	0.94
19 マンガン及びその化合物(%)	36	37	42	41	-	-	38	61	62	19	-	-

※上記の結果は、年12回測定値の平均値

### 環境基準が定められている4物質の環境基準達成状況

有害大気汚染物質	大分市以外の測定局		大分市の測定局		達成率 (%)	H19全国達成率 (%)
	測定局	達成局	測定局	達成局		
ベンゼン	4	4	5	5	100	99.3
トリクロロエチレン	4	4	1	1	100	100
テトラクロロエチレン	4	4	3	3	100	100
ジクロロメタン	4	4	3	3	100	100

表 大気8 空間線量率

測定年月	モニタリングポスト (nGy/h) 大分市高江			サーベイメータ (nGy/h) 大分市佐賀関
	最低値	最高値	平均値	
平成19年 4月	44	67	46	66
5月	44	59	45	66
6月	43	55	45	58
7月	44	72	46	66
8月	43	59	45	62
9月	44	49	45	66
10月	43	69	45	68
11月	43	55	45	66
12月	43	74	45	66
平成20年 1月	43	64	46	68
2月	43	61	44	68
3月	43	63	45	62
年間値	43	74	46	62~68

備考1 nGy/h:1時間あたりのγ線の吸収エネルギー量  
 2 サーベイメータによる値は宇宙線量30nGy/hを減じた値

表 大気9 雨水の全ベータ放射能

採取年月	測定回数	降雨量 (mm)	放射能濃度(6時間値)		月間降下量 (MBq/km <sup>2</sup> )
			最低値 (Bq/L)	最高値 (Bq/L)	
平成19年 4月	8	120.0	ND	7.8	30.2
5月	5	80.5	ND	ND	ND
6月	7	125.0	ND	0.7	3.3
7月	8	665.5	ND	ND	ND
8月	9	283.0	ND	1.2	5.5
9月	6	144.0	ND	ND	ND
10月	3	85.0	ND	1.2	86.9
11月	2	37.0	ND	1.4	49
12月	6	102.0	ND	0.7	10
平成20年 1月	5	125.5	ND	1.5	6.7
2月	4	40.0	ND	5.3	11.9
3月	3	128.0	ND	0.8	4.1
計	66	1935.5	-	-	-
年間値	-	-	ND	7.8	ND~86.9

備考1 Bq：一秒間あたりの放射性核種の崩壊数  
 2 ND：検出されない  
 3 降雨量は大型水盤による測定値

表 大気10 環境試料中の放射能

試料名	試料数	採取場所	単位	核種名 Cs-137	
大気浮遊じん	4	大分市	mBq/m <sup>3</sup>	ND	
降下物	12	大分市	MBq/km <sup>2</sup>	ND	
上水	1	大分市	mBq/L	ND	
土壌	(0~5cm)	1	竹田市	Bq/kg・乾土	48.6
	(5~20cm)	1	竹田市	Bq/kg・乾土	21.8
精米	1	宇佐市	Bq/kg・精米	ND	
野菜類	2	宇佐市	Bq/kg・生	ND	
牛乳	1	竹田市	Bq/L	ND	
日常食	2	大分市	Bq/人・日	0.021	
				ND	

表 大気11 ダイオキシン関係 (大気、水質、底質、土壌)

## (1) 大気 ア

(単位 pg-TEQ/m<sup>3</sup>)

区分	調査地点	調査結果	環境基準
一般環境	大分市 <sup>*1</sup> 西部清掃事業所	0.011	0.6以下
	大分市 <sup>*1</sup> 大在小学校	0.019	
	別府市 東部保健所	0.010	
	佐伯市 佐伯市役所第二庁舎	0.015	
	竹田市 旧竹田保健所	0.015	
	日田市 西部保健所	0.023	
発生源 周辺環境	中津市 中津総合庁舎	0.012	
	大分市 <sup>*1</sup> 三佐小学校	0.044	
	大分市 <sup>*1</sup> 東大分小学校	0.037	

## (2) 水質 イ

## ①公共用水域 (河川、湖沼、海域) (単位 pg-TEQ/L)

区分	調査地点	調査結果	環境基準
一般環境	大分市 <sup>*1</sup> 祓川 御幸橋	0.15	1以下
	大分市 <sup>*1</sup> 住吉川 新川橋	0.091	
	大分市 <sup>*1</sup> 丹生川 王ノ瀬橋	0.083	
	大分市 <sup>*2</sup> 大分川 弁天大橋	0.073	
	大分市 <sup>*1</sup> 大分川 滝尾橋	0.07	
	大分市 <sup>*2</sup> 大分川 府内大橋	0.073	
	大分市 <sup>*1</sup> 七瀬川 妙見橋	0.063	
	大分市 <sup>*1</sup> 七瀬川 胡麻鶴橋	0.064	
	大分市 <sup>*1</sup> 賀来川 賀来橋	0.094	
	大分市 <sup>*1</sup> 原川 日岡橋	0.096	
	大分市 <sup>*1</sup> 小貓川 小貓橋	0.072	
	大分市 <sup>*1</sup> 大野川 川添橋	0.077	
	大分市 <sup>*2</sup> 大野川 白滝橋	0.074	
	大分市 <sup>*2</sup> 乙津川 海原橋	0.081	
	大分市 <sup>*1</sup> 乙津川 別保橋	0.15	
	大分市 <sup>*2</sup> 大野川 家島	0.072	
	中津市 <sup>*2</sup> 山国川 下唐原	0.075	
	佐伯市 <sup>*2</sup> 番匠川 番匠大橋	0.072	
	佐伯市 <sup>*2</sup> 番匠川 番匠川河口	0.082	
	杵築市 八坂川 永世橋下	0.240	
	宇佐市 駅館川 白岩橋	0.060	
	豊後大野市 大野川 犬飼	0.090	
	由布市 <sup>*1</sup> 大分川 天神橋	0.068	
	由布市 大分川 小野屋大橋	0.037	
	玖珠町 玖珠川 協心橋	0.076	
	竹田市 芹川ダム 本川-9	0.028	
	周防灘 S u S t - 6	0.061	
	別府湾 B S t - 1 2	0.120	
	白杵湾 U S t - 2	0.120	
	津久見湾 T S t - 1	0.047	
佐伯湾 S S t - 9	0.048		

## ②地下水

(単位 pg-TEQ/L)

区分	調査地点	調査結果	環境基準
一般環境	大分市 <sup>*1</sup> 萩原	0.34	1以下
	大分市 <sup>*1</sup> 賀来	0.064	
	大分市 <sup>*1</sup> 鶴崎	0.061	
	大分市 <sup>*1</sup> 種具	0.061	
	大分市 <sup>*1</sup> 鬼崎	0.061	
	大分市 <sup>*1</sup> 上八幡	0.061	
	大分市 <sup>*1</sup> 大津留	0.17	
	大分市 <sup>*1</sup> 竹矢	0.061	
	大分市 <sup>*1</sup> 廻栖野	1.7	
	大分市 <sup>*1</sup> 廻栖野	0.067	
	大分市 <sup>*1</sup> 廻栖野	0.063	
	大分市 <sup>*1</sup> 廻栖野	0.061	
	大分市 <sup>*1</sup> 廻栖野	0.068	
	大分市 <sup>*1</sup> 廻栖野	0.061	
	中津市 中殿	0.032	
	佐伯市 船頭町	0.026	
	竹田市 玉来	0.026	
	宇佐市 山本	0.027	
	由布市 挾間町挾間	0.026	
	日出町 藤原	0.033	
	玖珠町 森	0.025	

## (3) 底質 (河川・湖沼・海域) ウ (単位 pg-TEQ/g)

区分	調査地点	調査結果	環境基準
一般環境	大分市 <sup>*1</sup> 祓川 御幸橋	0.23	150以下
	大分市 <sup>*1</sup> 住吉川 新川橋	2.6	
	大分市 <sup>*1</sup> 丹生川 王ノ瀬橋	0.64	
	大分市 <sup>*2</sup> 大分川 弁天大橋	0.27	
	大分市 <sup>*1</sup> 大分川 滝尾橋	0.63	
	大分市 <sup>*1</sup> 大分川 府内大橋	0.39	
	大分市 <sup>*1</sup> 七瀬川 妙見橋	0.71	
	大分市 <sup>*1</sup> 七瀬川 胡麻鶴橋	0.61	
	大分市 <sup>*1</sup> 賀来川 賀来橋	0.28	
	大分市 <sup>*1</sup> 原川 日岡橋	5.1	
	大分市 <sup>*1</sup> 小貓川 小貓橋	0.52	
	大分市 <sup>*1</sup> 大野川 川添橋	1.6	
	大分市 <sup>*2</sup> 大野川 白滝橋	0.27	
	大分市 <sup>*2</sup> 乙津川 海原橋	5.8	
	大分市 <sup>*1</sup> 乙津川 別保橋	1.8	
	大分市 <sup>*2</sup> 大野川 家島	2.5	
	中津市 <sup>*2</sup> 山国川 下唐原	0.63	
	佐伯市 <sup>*2</sup> 番匠川 番匠大橋	0.25	
	佐伯市 <sup>*2</sup> 番匠川 番匠川河口	0.58	
	杵築市 八坂川 永世橋下	0.28	
	宇佐市 駅館川 白岩橋	0.25	
	豊後大野市 大野川 犬飼	0.37	
	由布市 <sup>*1</sup> 大分川 天神橋	0.24	
	由布市 大分川 小野屋大橋	0.21	
	玖珠町 玖珠川 協心橋	0.24	
	竹田市 芹川ダム 本川-9	1.900	
	周防灘 S u S t - 6	6.300	
	別府湾 B S t - 1 2	7.200	
	白杵湾 U S t - 2	2.900	
	津久見湾 T S t - 1	4.800	
佐伯湾 S S t - 9	2.400		

## (4) 土壌 工

(単位 pg-TEQ/g)

区分	調査地点	調査結果	環境基準
一般環境	大分市 <sup>*1</sup> 横塚ファミリー公園	0.017	1,000以下
	大分市 <sup>*1</sup> 浜公園	0.011	
	大分市 <sup>*1</sup> 大志生木小学校	1.3	
	大分市 <sup>*1</sup> 戸次小学校	0.00055	
	大分市 <sup>*1</sup> 河原内保育所	0.29	
	白杵市 仲よし子供公園	0.086	
	津久見市 つくみん公園	0.020	
	竹田市 都野中学校グラウンド	0.008	
	竹田市 直入幼稚園グラウンド	0.021	
	豊後高田市 B&G 真玉海洋センター	1.000	
	杵築市 城山公園	3.400	
	宇佐市 城井児童公園	0.051	
	由布市 挾間上原グラウンド	0.460	
九重町 町立淮園小学校グラウンド	0.150		
玖珠町 なかよし幼稚園跡地	0.061		

※1：大分市検査

※2：国土交通省検査

## 4 水質関係資料

表 水質1 公共用水域の水質測定項目

区分	項目	区分	項目
環境基準項目	1 カドミウム	要 監 視 項 目	1 クロロホルム
	2 全シアン		2 トランス-1,2-ジクロロエチレン
	3 鉛		3 1,2-ジクロロプロパン
	4 六価クロム		4 p-ジクロロベンゼン
	5 砒素		5 イソキサチオン
	6 総水銀		6 ダイアジノン
	7 アルキル水銀		7 フェニトロチオン
	8 PCB		8 イソプロチオラン
	9 ジクロロメタン		9 オキシ銅
	10 四塩化炭素		10 クロロタロニル
	11 1,2-ジクロロエタン		11 プロピザミド
	12 1,1-ジクロロエチレン		12 EPN
	13 シス-1,2-ジクロロエチレン		13 ジクロロボス
	14 1,1,1-トリクロロエタン		14 フェノブカルブ
	15 1,1,2-トリクロロエタン		15 イプロベンホス
	16 トリクロロエチレン		16 クロロニトロフェン
	17 テトラクロロエチレン		17 トルエン
	18 1,3-ジクロロプロベン		18 キシレン
	19 チウラム		19 フタル酸ジエチルヘキシル
	20 シマジン		20 ニッケル
	21 チオベンカルブ		21 モリブデン
	22 ベンゼン		22 アンチモン
	23 セレン		23 塩化ビニルモノマー
	24 硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素		24 エピクロロヒドリル
	25 ふっ素		25 1,4-ジオキサン
	26 ほう素		26 全マンガン
	27 ダイオキシン類		27 ウラン
生活環境項目	1 水素イオン濃度	水生生物の保全	28 クロロホルム
	2 溶存酸素		29 フェノール
	3 生物化学的酸素要求量		30 ホルムアルデヒド
	4 化学的酸素要求量	そ の 他 項 目	1 塩化物イオン
	5 浮遊物質		2 塩分
	6 大腸菌群数		3 電気伝導率
	7 全窒素		4 アンモニア性窒素
	8 全磷		5 亜硝酸性窒素
	9 全亜鉛		6 硝酸性窒素
特定項目	トリハロメタン生成能		7 有機性窒素
特殊項目	1 全クロム		8 磷酸性磷
	2 銅		9 陰イオン界面活性剤
	3 亜鉛		10 全有機炭素
	4 溶解性鉄		11 n-ヘキサン抽出物質
	5 全鉄		12 クロロフィル-a
	6 溶解性マンガン		13 2-メチルイソボルネオール
			14 ジオスミン
			15 濁度
			16 トリブチルスズ化合物
			17 トリフェニルスズ化合物

表 水質2 公共用水域の水質調査に係る測定機関別測定地点総括表

水域区分	測定地点数			
	測定機関			計
	大分県	国土交通省	大分市	
河川	54	27	26	107
環境基準点	31	11	8	50
湖沼	6	2	0	8
環境基準点	1	1	0	2
海域	56	0	0	56
環境基準点	53	0	0	53
計	116	29	26	171
環境基準点	85	12	8	105

表 水質3 生活環境項目（BOD、COD）の環境基準達成率の推移

水域	類型	基準値 (mg/l)	10年度	11年度	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度
河川 (BOD)	AA	1以下	3 / 3	3 / 3	3 / 3	3 / 3	3 / 3	3 / 3	3 / 3	3 / 3	3 / 3	3 / 3
	A	2以下	19 / 21	22 / 22	21 / 22	22 / 22	22 / 22	21 / 22	25 / 25	28 / 29	30 / 31	28 / 31
	B	3以下	6 / 6	6 / 8	7 / 8	8 / 8	7 / 8	7 / 8	6 / 6	6 / 6	6 / 6	6 / 6
	C	5以下	2 / 2	2 / 2	2 / 2	2 / 2	2 / 2	2 / 2	2 / 2	2 / 2	2 / 2	3 / 3
	D	8以下	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	E	10以下	1 / 1	1 / 1	1 / 1	1 / 1	1 / 1	1 / 1	1 / 1	1 / 1	1 / 1	-
	合計	-	31 / 33	34 / 36	34 / 36	36 / 36	35 / 36	34 / 36	37 / 37	40 / 41	42 / 43	40 / 43
	達成率 (%)	-	93.9 (81.0)	94.4 (81.5)	94.4 (82.4)	100 (81.5)	97.2 (85.1)	94.4 (87.4)	100.0 (89.8)	97.6 (87.2)	97.7 (91.2)	93.0 (90.0)
湖沼 (COD)	AA	1以下	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	A	3以下	-	-	-	-	-	-	1 / 1	1 / 1	1 / 1	2 / 2
	B	5以下	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	C	8以下	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	合計	-	-	-	-	-	-	-	1 / 1	1 / 1	1 / 1	2 / 2
	達成率 (%)	-	-	-	-	-	-	-	100.0 (51.2)	100.0 (53.4)	100.0 (55.6)	100.0 (50.3)
海域 (COD)	A	2以下	3 / 9	5 / 10	4 / 10	2 / 10	4 / 10	4 / 10	5 / 10	5 / 10	6 / 10	7 / 10
	B	3以下	4 / 5	7 / 7	7 / 7	7 / 7	6 / 7	7 / 7	7 / 7	7 / 7	4 / 7	7 / 7
	C	8以下	4 / 4	4 / 4	4 / 4	4 / 4	4 / 4	4 / 4	4 / 4	4 / 4	4 / 4	4 / 4
	合計	-	11 / 18	16 / 21	15 / 21	13 / 21	14 / 21	15 / 21	16 / 21	16 / 21	14 / 21	18 / 21
	達成率 (%)	-	61.1 (73.6)	76.2 (74.5)	71.4 (75.3)	61.9 (79.3)	66.7 (76.9)	71.4 (76.2)	76.2 (75.5)	76.2 (76.0)	66.7 (74.5)	85.7 (78.7)
合計	合計	-	42 / 51	50 / 57	49 / 57	49 / 57	49 / 57	49 / 57	54 / 59	57 / 63	57 / 65	60 / 66
	達成率 (%)	-	82.4 (73.6)	87.7 (73.6)	86.0 (73.6)	86.0 (73.6)	86.0 (73.6)	86.0 (73.6)	91.5 (73.6)	90.5 (83.4)	87.7 (86.3)	90.9 (85.8)

備考1 分母は調査を実施した環境基準類型指定水域数、分子は環境基準達成水域数を示す。

2 達成率は、環境基準達成水域数÷環境基準類型指定水域数×100(%)

3 達成率の( )内は、全国の公共用水域集計結果(環境省調べ)による。

4 環境基準の評価は、75%水質値により行い、当該水域内のすべての環境基準点におけるその値が環境基準値以下の場合に「達成」とした。



表 水質4 生活環境項目の環境基準達成状況の推移

## (1) 河川 (BOD)

(単位: mg/ℓ)

水系等の区分	水 域 名	類型	測定地点	10年度	11年度	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度
				75%値 判定	75%値 判定	75%値 判定	75%値 判定	75%値 判定	75%値 判定	75%値 判定	75%値 判定		
山国川水系	山国川(1)	AA	劔ノ木橋	0.6	○ <0.5	○ 0.7	○ 0.6	○ 0.5	○ 1.0	○ 0.5	○ <0.5	○ 0.7	○ 0.7
	山国川(2)	A	下唐原	1.2	○ 0.9	○ 0.8	○ 0.9	○ 0.8	○ 1.1	○ 0.9	○ 1.2	○ 1.0	○ 1.1
	津民川	AA	津民小橋	0.8	○ 0.6	○ 1.0	○ 0.8	○ 0.7	○ 0.8	○ 0.6	○ 0.7	○ 0.9	○ 0.7
	跡田川	A	耶馬橋	1.3	○ 0.9	○ 1.4	○ 1.2	○ 1.5	○ 1.0	○ 0.8	○ 1.0	○ 1.0	○ 1.3
県北河川	伊呂波川	A	高津橋	1.5	- 1.8	- 1.2	- 2.0	- 1.3	- 1.4	- 2.2	- 2.3	- 3.4	× 2.4
	都甲川	A	出合橋	1.0	- 0.8	- 1.6	- 1.1	- 0.9	- 1.3	- 1.2	- 1.1	- 1.3	○ 0.9
	犬丸川	A	今津大橋	1.4	○ 1.6	○ 1.1	○ 1.9	○ 1.6	○ 1.1	○ 1.7	○ 1.6	○ 1.2	○ 1.3
	駅館川	A	白岩橋	1.2	○ 1.1	○ 0.9	× 1.3	○ 1.4	○ 1.5	○ 1.3	○ 1.2	○ 1.2	○ 1.3
			小松橋	2.0	○ 1.1	○ 2.5	○ 1.3	○ 1.1	○ 0.9	○ 1.3	○ 1.4	○ 0.9	○ 0.7
	寄藻川	A	浮殿橋	1.1	○ 1.7	○ 1.8	○ 1.6	○ 1.8	○ 2.4	× 1.6	○ 1.5	○ 1.4	○ 2.5
桂川	A	えびす橋	1.4	○ 1.4	○ 1.4	○ 1.6	○ 1.4	○ 1.3	○ 1.0	○ 1.6	○ 1.3	○ 1.2	
東部河川	国東半島	伊美川	A	古町	0.8	- 1.1	- 0.7	- 1.3	- 1.1	- 0.6	- 1.3	- 0.6	○ 0.8
		田深川	A	丹過橋	1.0	- 1.2	- 1.0	- 1.1	- 2.1	- 1.1	- 1.3	- 0.9	○ 1.0
		武蔵川	A	涼月橋	1.0	- 1.4	- 1.3	- 0.8	- 1.3	- 0.9	- 1.0	- 0.9	○ 1.0
		安岐川	A	港橋	1.2	- 0.8	- 0.8	- 0.6	- 0.7	- 0.8	- 1.0	- 0.9	○ 0.9
別荘速見河川	八坂川	A	大左右橋	0.9	○ 1.0	○ 1.1	○ 1.3	○ 1.3	○ 1.1	○ 1.2	○ 1.1	○ 1.2	○ 0.9
			錦江橋	1.6	○ 1.3	○ 1.5	○ 1.7	○ 1.7	○ 1.3	○ 1.4	○ 1.1	○ 1.6	○ 1.1
		朝見川上流	A	南田位橋	0.5	○ 0.6	○ 0.7	○ 0.7	○ <0.5	○ 0.7	○ 0.8	○ 0.6	○ 0.5
		朝見川下流	C	藤助橋	1.8	○ 1.7	○ 1.9	○ 1.2	○ 1.8	○ 1.5	○ 1.6	○ 1.7	○ 1.4
大分市内河川	住吉川	C	新川橋	8.5	○ 9.0	○ 5.9	○ 5.2	○ 5.3	○ 3.4	○ 2.8	○ 2.1	○ 2.7	○ 3.0
	祓川	B	御幸橋	2.9	- 3.3	× 3.9	× 2.9	○ 3.3	× 2.8	○ 2.6	○ 2.8	○ 2.3	○ 2.3
	丹生川上流	A	丹生橋	1.2	- 1.4	○ 1.5	○ 1.4	○ 1.0	○ 1.0	○ 1.0	○ 2.0	○ 1.8	○ 1.6
	丹生川下流	B	王ノ瀬橋	2.6	- 2.7	○ 2.1	○ 2.5	○ 2.1	○ 2.3	○ 1.7	○ 1.3	○ 1.1	○ 1.1
大分川水系	大分川上流	A	天神橋	1.5	○ 1.3	○ 1.3	○ 1.2	○ 1.1	○ 1.3	○ 0.8	○ 1.0	○ 1.0	○ 1.0
			府内大橋	1.2	○ 1.5	○ 1.3	○ 1.2	○ 1.0	○ 0.9	○ 1.0	○ 1.2	○ 0.8	○ 1.0
	大分川下流	B	広瀬橋	1.2	○ 1.8	○ 1.8	○ 1.5	○ 1.3	○ 1.3	○ 1.1	○ 1.4	○ 1.1	○ 1.3
			弁天大橋	1.0	○ 1.1	○ 1.0	○ 1.0	○ 0.7	○ 0.8	○ 1.2	○ 1.3	○ 0.9	○ 1.1
大野川水系	大野川上流	A	犬飼	0.6	○ 0.7	○ 0.6	○ 0.7	○ 0.5	○ 0.5	○ 0.6	○ 1.2	○ 0.8	○ 0.9
	大野川下流	A	白滝橋	0.6	○ 0.7	○ 0.6	○ 0.7	○ 0.5	○ 0.6	○ 0.7	○ 0.7	○ 0.7	○ 0.8
			鶴崎橋	<0.5	○ 0.5	○ 0.5	○ 0.5	<0.5	<0.5	○ 1.0	○ 1.3	○ 1.0	○ 2.1
	乙津川	A	海原橋	2.2	× 2.0	○ 1.1	○ 1.2	○ 1.0	○ 1.0	○ 1.4	○ 1.2	○ 1.3	○ 1.7
原川	C	日岡橋	3.1	○ 2.8	○ 4.0	○ 2.4	○ 3.0	○ 2.3	○ 2.1	○ 1.8	○ 1.7	○ 2.3	
河白杵市内	白杵川	A	馬代橋	0.8	○ 1.2	○ 1.6	○ 1.4	○ 1.0	○ 1.4	○ 1.3	○ 2.6	× 1.2	○ 1.6
			白杵川河口	1.3	○ 1.1	○ 1.3	○ 1.7	○ 1.0	○ 1.2	○ 1.4	○ 1.3	○ 0.8	○ 1.1
		A	一の井手堰	2.0	- 1.4	- 1.5	- 1.3	- 2.1	- 2.6	- 1.3	○ 2.0	○ 1.0	○ 1.9
番匠川水系	番匠川上流	A	番匠大橋	0.6	○ 0.5	○ <0.5	○ <0.5	○ <0.5	○ 0.6	○ <0.5	○ <0.5	○ <0.5	○ 0.5
	番匠川下流	B	番匠川河口	1.1	○ 0.7	○ 0.7	○ 1.2	○ 1.0	○ 0.8	○ 0.8	○ 1.0	○ 0.9	○ 1.1
	堅田川上流	A	柏江橋	0.7	○ 0.5	○ <0.5	○ <0.5	○ 0.6	○ 0.8	○ 0.7	○ 0.6	○ 0.9	○ 0.8
	堅田川下流	B	茶屋ヶ鼻橋	1.1	○ 0.7	○ 0.8	○ 0.6	○ 0.8	○ 1.2	○ 0.9	○ 1.4	○ 1.2	○ 1.1
	木立川	A	木立潮止堰	0.8	○ 0.7	○ 0.8	○ 0.6	○ 0.8	○ 0.7	○ 0.9	○ 0.6	○ 1.0	○ 0.8
	中川	B	新常盤橋	2.1	○ 4.2	× 2.8	○ 2.2	○ 1.9	○ 3.1	× 2.5	○ 2.3	○ 2.6	○ 2.7
中江川	B	長島橋	1.3	○ 1.7	○ 1.7	○ 1.4	○ 1.3	○ 1.2	○ 2.1	○ 1.4	○ 1.5	○ 2.3	
筑後川水系	筑後川(2)	A	三隈大橋	1.0	○ 1.1	○ 1.2	○ 1.1	○ 0.8	○ 0.7	○ 0.8	○ 0.8	○ 0.9	○ 0.8
	大肥川	A	茶屋ノ瀬橋	1.0	○ 0.8	○ 1.1	○ 0.9	○ 1.5	○ 1.0	○ 1.1	○ 1.0	○ 1.0	○ 1.3
	花月川	A	三郎丸橋	2.1	× 1.7	○ 1.8	○ 1.8	○ 1.7	○ 1.7	○ 1.3	○ 1.4	○ 1.2	○ 1.7
	庄手川	A	庄手川流末	1.2	○ 1.1	○ 1.3	○ 1.6	○ 1.3	○ 1.2	○ 1.1	○ 1.3	○ 1.4	○ 1.5
	玖珠川	A	市の村橋	1.0	○ 1.0	○ 1.1	○ 0.7	○ 1.1	○ 0.7	○ 0.7	○ 0.9	○ 0.7	○ 1.0
町田川	AA	潜石橋	0.6	○ 0.6	○ 1.0	○ 0.6	○ 0.7	○ 0.6	○ 1.0	○ 0.7	○ 0.8	○ 0.8	

- 備考1 測定地点は、各水域の環境基準点である。  
 2 判定欄の○は環境基準を達成、×は未達成であることを示す。  
 3 判定欄の-は水質類型指定未指定であることを示す。  
 4 住吉川は平成19年度よりC類型へ変更。

## (2) 湖沼 (COD)

(単位: mg/ℓ)

水 域 名	類型	測定地点	10年度	11年度	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度
			75%値 判定	75%値 判定	75%値 判定	75%値 判定	75%値 判定	75%値 判定	75%値 判定	75%値 判定		
松原ダム	A	M-1	-	-	-	-	-	-	2.0	○ 1.3	○ 1.5	○ 1.9
北川ダム	A	ダム前-1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○ 2.2

- 備考1 測定地点は、各水域の環境基準点である。  
 2 判定欄の○は環境基準を達成、×は未達成であることを示す。  
 3 判定欄の-は水質類型指定未指定であることを示す。



(3) 海域 (COD)

(単位: mg/ℓ)

水系等の区分	水域名	類型	測定地点	10年度		11年度		12年度		13年度		14年度		15年度		16年度		17年度		18年度		19年度			
				75%値	判定	75%値	判定	75%値	判定	75%値	判定	75%値	判定	75%値	判定	75%値	判定	75%値	判定	75%値	判定	75%値	判定	75%値	判定
周防灘	豊前地先	A	SUS-t4	2.9		2.6		3.2		2.6		2.4		2.7		2.8		2.7		3.1		2.4			
			SUS-t6	2.7	×	2.6	×	2.5	×	3.1	×	2.4	×	2.8	×	2.7	×	3.1	×	3.0	×	2.4	×		
			SUS-t8	2.9		3.4		2.9		3.4		2.6		2.9		3.1		3.3		2.7		2.2			
			SUS-t12	2.2		2.4		3.7		3.2		1.9		2.3		2.0		2.2		2.2		2.4		2.1	
	響灘及び周防灘	A	SUS-t11	2.4	×	2.4	×	2.2	×	2.6	×	2.0	○	2.1	×	2.2	×	2.7	×	2.4	×	2.6	×		
国東半島地先		A	KSt-1	2.1		2.4		2.3		2.6		1.9		2.2		1.9		2.0		2.3		1.9			
			KSt-3	2.2	×	2.3	×	2.5	×	2.1	×	1.9	○	2.1	×	1.9	○	2.2	×	2.2	×	2.2	×		
			KSt-5	2.0		2.2		1.9		2.0		1.7		2.0		1.8		1.9		1.9		1.7			
別府湾	住吉泊地	C	BSt-1	2.8	○	2.8	○	2.9	○	3.0	○	3.9	○	2.2	○	2.6	○	2.5	○	3.9	○	2.9	○		
	乙津泊地	C	BSt-2	2.7	○	2.9	○	2.3	○	2.6	○	4.0	○	2.4	○	2.3	○	2.7	○	3.2	○	2.1	○		
	鶴崎泊地	C	BSt-3	2.6	○	2.6	○	2.3	○	2.7	○	3.7	○	2.4	○	2.1	○	2.5	○	3.0	○	1.9	○		
	大分港	B	BSt-4	2.9		2.2		2.2		1.9		2.9		2.8		2.1		2.3		3.3		1.9			
			BSt-22	2.6	○	2.2	○	2.0	○	2.2	○	2.7	×	2.4	○	1.9	○	1.9	○	2.8	×	2.3	○		
			BSt-5	2.5		2.2		2.0		2.6		3.1		2.6		1.9		1.9		2.7		1.8			
			BSt-21	2.8		2.5		2.7		2.7		3.1		2.4		2.0		2.1		3.1		2.4			
	別府港	B	BSt-9	2.9	×	2.3	○	2.6	○	2.2	○	2.6	○	2.6	○	2.1	○	2.4	○	3.7	×	2.0	○		
			BSt-8	3.5		2.4		2.4		2.4		2.2		2.7		2.4		2.4		4.0	×	2.0	○		
	守江港	B	BSt-10	2.1	○	2.3	○	2.2	○	2.3	○	2.5	○	2.0	○	1.8	○	2.1	○	2.1	○	1.7	○		
	別府湾中央	A	BSt-15	2.4		2.0		2.5		1.9		2.5		2.5		1.7		1.9		2.8		1.8			
			BSt-11	2.9	×	2.3	×	2.3	×	1.8	○	1.9	×	2.4	×	2.1	×	1.9	○	3.5	×	1.8	○		
			BSt-16	2.4		2.0		2.2		2.0		2.5		2.3		1.8		1.8		1.9		1.9			
			BSt-12	2.5		1.9		2.0		2.0		2.3		2.2		1.8		1.8		2.9		1.6			
別府湾東部	A	BSt-17	2.3		2.0		1.8		2.1		2.1		1.9		1.8		1.8		1.9		1.7				
		BSt-18	2.0	-	1.8	○	1.8	○	2.0	×	2.0	×	1.8	○	1.6	○	1.7	○	1.9	○	1.4	○			
		BSt-19	2.1		1.8		1.8		2.1	×	2.1	×	1.9	○	1.7	○	1.9	○	1.9	○	1.7	○			
		BSt-20	2.1		2.0		2.0		2.0		2.0		2.0		1.7		1.6		1.8		1.3				
大野川東部	B	BSt-6	2.3	-	2.2	○	2.1	○	2.3	○	3.0	○	2.6	○	2.1	○	1.9	○	3.2	×	1.8	○			
		BSt-7	2.3		2.2		1.9		2.0		2.6		2.5		2.0		1.8		2.7	×	2.0	○			
佐賀関港	B	SGSt-3	2.3	-	2.4	○	1.9	○	2.4	○	2.0	○	2.4	○	1.9	○	1.9	○	2.2	○	1.4	○			
北海道郡東部地先	A	FSt-1	1.8		1.7		1.5		1.6		1.5		1.7		1.4		1.6		1.8		1.3				
		FSt-3	1.5	○	1.6	○	1.6	○	2.0	○	1.6	○	1.8	○	1.4	○	1.4	○	1.8	○	1.5	○			
		FSt-4	1.9		1.9		1.9		1.7		1.6		2.0		1.5		1.5		1.8		1.6				
白杵湾	A	USt-2	2.4		1.9		1.9		1.9		2.2		2.8		2.1		2.4		1.9		1.8				
		USt-4	1.9	×	1.9	○	1.9	○	1.8	×	1.9	×	2.2	×	1.9	×	2.3	×	1.7	○	1.7	○			
		USt-5	2.0		1.8		1.9		2.4		2.1		2.4		1.9		1.9		2.0		1.8				
津久見湾	A	TSt-1	2.0		2.1		2.3		1.9		2.2		2.4		1.6		2.1		1.9		1.4				
		TSt-2	2.1	×	1.8	×	2.1	×	1.7	×	2.0	×	2.1	×	1.6	○	1.9	×	1.8	○	1.4	○			
		TSt-3	2.0		1.8		2.0		1.9		1.9		2.0		1.7		2.0		1.8		1.7				
		TSt-4	2.2		1.8		2.1		2.2		1.9		2.0		1.7		2.1		2.0		1.4				
佐伯湾	甲水域	C	SSt-1	2.3		2.2		2.3		2.0		2.2		2.4		2.1		2.3		2.2		2.1			
			SSt-2	2.3	○	2.2	○	2.3	○	2.1	○	2.3	○	2.5	○	2.1	○	2.7	○	2.3	○	1.9	○		
			SSt-3	2.2		2.1		2.1		1.9		2.0		2.3		1.8		2.4		2.0		1.9			
	乙水域	B	SSt-4	2.0		1.9		2.1		1.9		2.0		2.0		1.9		1.9		2.0		1.8			
			SSt-5	1.8	○	1.6	○	1.9	○	1.9	○	1.9	○	1.8	○	1.9	○	1.7	○	1.9	○	1.6	○		
			SSt-6	1.7		1.4		1.8		1.8		1.8		1.8		1.7		1.6		1.8		1.6			
	丙水域	B	SSt-8	1.8	○	2.0	○	2.0	○	2.1	○	2.2	○	2.2	○	1.8	○	2.1	○	1.9	○	1.6	○		
			SSt-7	2.2		1.6		2.1		2.0		2.4		2.2		2.1		2.0		2.1		2.0			
	丁水域	A	SSt-10	1.9		1.8		2.2		2.1		2.1		2.0		1.9		1.8		1.8		1.8			
			SSt-9	1.8	○	1.6	○	2.0	×	1.7	×	1.7	×	1.8	○	2.1	×	1.5	○	1.8	○	1.6	○		
			SSt-11	1.8		1.6		2.1		2.2		1.9		1.7		1.7		1.8		1.9					
南海部郡地先	A	NSt-12*	1.5		1.6		1.2		1.5		1.9		1.9		1.3		1.7		1.3		1.6				
		NSt-4	1.9	○	1.8	○	1.6	○	2.1	×	1.5	○	1.7	○	1.8	○	1.9	○	1.7	○	1.4	○			
		NSt-5	1.6		1.5		1.7		1.5		1.7		1.3		1.4		1.4		1.6		1.8				

備考1 測定地点は、各水域の環境基準点である。  
 2 判定欄の○は環境基準を達成、×は未達成であることを示す。  
 3 判定欄の-は水質類型指定未指定であることを示す。  
 4 ※は、平成9年度までNst-3で採水

表 水質5 生活環境項目（全窒素、全燐）の環境基準達成率の推移

水 域	類型	基準値 (mg / l)		11年度	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度
		全窒素	全 燐									
湖 沼	I	0.1以下	0.005以下	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	II	0.2以下	0.01以下	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	III	0.4以下	0.03以下	-	-	-	-	-	0 / 1	1 / 1	0 / 1	1 / 2
	IV	0.6以下	0.05以下	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	V	1以下	0.1以下	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	合 計	-	-	-	-	-	-	-	0 / 1	1 / 1	0 / 1	1 / 2
	達成率 (%)	-	-	-	-	-	-	-	0	100	0	50
	-	-	-	-	-	-	-	(43.9)	(46.6)	(45.9)	(46.4)	
海 域	I	0.2以下	0.02以下	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	II	0.3以下	0.03以下	8 / 8	8 / 8	8 / 8	8 / 8	8 / 8	5 / 8	8 / 8	8 / 8	8 / 8
	III	0.6以下	0.05以下	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	IV	1以下	0.09以下	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	合 計	-	-	8 / 8	8 / 8	8 / 8	8 / 8	8 / 8	5 / 8	8 / 8	8 / 8	8 / 8
	達成率 (%)	-	-	100	100	100	100	100	62.5	100	100	100
	-	-	(72.6)	(71.8)	(82.1)	(80.3)	(84.2)	(78.3)	(82.2)	(80.3)	(82.2)	
合 計	合 計	-	-	8 / 8	8 / 8	8 / 8	8 / 8	8 / 8	5 / 9	9 / 9	8 / 9	9 / 10
	達成率 (%)	-	-	100	100	100	100	100	55.6	100	88.9	90.0

- 備考1 分母は環境基準類型指定水域数、分子は環境基準達成水域数を示す。  
 2 達成率は、環境基準達成水域数÷環境基準類型指定水域数×100 (%)  
 3 達成率の( )内は、全国の公共用水域集計結果(環境省調べ)による。  
 4 環境基準の評価は、当該水域内のすべての環境基準点における表層の年間平均値を当該水域内のすべての基準点について平均したその値が、全窒素及び全燐ともに環境基準値以下の場合に「達成」とした。

表 水質6 生活環境項目（全窒素及び全磷）の環境基準達成状況の推移

(1) 湖沼 (単位：mg/ℓ)

水域名	類型	調査地点	項目	10年度		11年度		12年度		13年度		14年度		15年度		16年度		17年度		18年度		19年度	
				平均値	総合評価	平均値	総合評価	平均値	総合評価	平均値	総合評価	平均値	総合評価	平均値	総合評価	平均値	総合評価	平均値	総合評価	平均値	総合評価	平均値	総合評価
松原ダム貯水池	Ⅲ	M-1	全窒素	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.47	-	0.29	○	0.49	×	0.50	×
				-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.025	-	0.016	○	0.025	○
北川ダム	Ⅲ	ダム前-5	全窒素	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.38	-	0.36	-	0.31	-
				-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.013	-	0.010	-	0.010

備考1 松原ダム貯水池の全窒素については、平成20年度までの暫定目標0.46mg/lを定めている。

2 北川ダムについては、全磷に限る。

3 評価は年間平均値にて行い、評価欄の「○」は未達成、「×」は未達成、「-」は評価していないことを示す。

(2) 海域 (単位：mg/ℓ)

水域名	類型	調査地点	項目	10年度		11年度		12年度		13年度		14年度		15年度		16年度		17年度		18年度		19年度	
				平均値	総合評価	平均値	総合評価	平均値	総合評価	平均値	総合評価	平均値	総合評価	平均値	総合評価	平均値	総合評価	平均値	総合評価	平均値	総合評価	平均値	総合評価
響灘及び周防灘(ニ)	Ⅱ	SUS+4.68, 11.12	全窒素	0.26	-	0.27	○	0.28	○	0.17	○	0.23	○	0.24	○	0.32	×	0.27	○	0.20	○	0.16	○
				0.020	-	0.019	○	0.017	○	0.027	○	0.019	○	0.022	○	0.019	○	0.022	○	0.020	○	0.018	○
国東半島地	Ⅱ	KS+1.35	全窒素	0.27	-	0.29	○	0.22	○	0.15	○	0.14	○	0.24	○	0.24	○	0.29	○	0.22	○	0.15	○
				0.018	-	0.023	○	0.013	○	0.010	○	0.017	○	0.021	○	0.018	○	0.021	○	0.018	○	0.018	○
別府湾(イ)	Ⅱ	BS+11.12, 15.16	全窒素	0.31	-	0.27	○	0.22	○	0.18	○	0.13	○	0.24	○	0.24	○	0.28	○	0.24	○	0.16	○
				0.021	-	0.020	○	0.016	○	0.017	○	0.023	○	0.020	○	0.020	○	0.020	○	0.021	○	0.018	○
別府湾(ロ)	Ⅱ	BS+17.18, 19.20	全窒素	0.28	-	0.27	○	0.22	○	0.19	○	0.12	○	0.22	○	0.22	○	0.24	○	0.24	○	0.21	○
				0.017	-	0.017	○	0.016	○	0.015	○	0.018	○	0.017	○	0.017	○	0.017	○	0.019	○	0.015	○
北海道郡東部地先	Ⅱ	FS+1.34	全窒素	0.24	-	0.24	○	0.24	○	0.16	○	0.11	○	0.25	○	0.25	○	0.28	○	0.24	○	0.11	○
				0.017	-	0.022	○	0.014	○	0.013	○	0.016	○	0.014	○	0.019	○	0.019	○	0.018	○	0.018	○
白杵湾	Ⅱ	US+4.5	全窒素	0.36	-	0.26	○	0.26	○	0.17	○	0.13	○	0.35	×	0.35	×	0.28	○	0.29	○	0.12	○
				0.021	-	0.020	○	0.016	○	0.011	○	0.016	○	0.022	○	0.022	○	0.019	○	0.019	○	0.018	○
津久見湾	Ⅱ	TS+3.4	全窒素	0.32	-	0.25	○	0.25	○	0.19	○	0.14	○	0.35	×	0.35	×	0.27	○	0.28	○	0.13	○
				0.017	-	0.019	○	0.013	○	0.011	○	0.015	○	0.019	○	0.019	○	0.017	○	0.019	○	0.016	○
佐伯湾	Ⅱ	SS+5.678, 9.10.11	全窒素	0.25	-	0.22	○	0.23	○	0.18	○	0.13	○	0.23	○	0.23	○	0.27	○	0.23	○	0.13	○
				0.016	-	0.017	○	0.015	○	0.017	○	0.017	○	0.019	○	0.019	○	0.022	○	0.016	○	0.016	○

備考 評価は水域内の全ての環境基準点の年間平均値の総平均値にて行い、評価欄の「○」は環境基準を達成、「×」は未達成、「-」は評価していないことを示す。

表 水質7 環境基準類型指定状況（平成20年3月31日現在）

## (1) 河川

水系等の区分	水域名	範囲	水域 類型	達成 期間	指定年月日 告示等				
山国川水系	山国川 (1)	新谷橋より上流	A A	イ	昭和48年3月31日 環境庁告示第21号				
	山国川 (2)	新谷橋より下流	A	イ					
	津民川 跡田川	全域 全域	A A A	イ イ	昭和62年5月15日 県告示第698号				
県北河川	伊呂波川 都甲川	全域 全域	A A	イ イ	平成18年3月31日 県告示第359号				
	犬丸川 駅館川 寄藻川 桂川	全域 全域 (津房川を含む) 全域 全域	A A A A	ロ イ イ イ		昭和49年4月1日 県告示第477号			
	国東半島 東部河川	伊美川 田深川 武蔵川 安岐川	全域 全域 全域 全域	A A A A	イ イ イ イ		平成17年3月31日 県告示第469号		
		別杵速見河川	八坂川 朝見川上流 朝見川下流	全域 観海寺橋より上流 観海寺橋より下流	A A C	イ イ ロ		昭和49年4月1日 県告示第477号	
大分市内河川			住吉川	全域	C	イ			平成19年3月30日 県告示第408号
			祓川 丹生川上流 丹生川下流	全域 松本橋より上流 (支川を除く) 松本橋より下流 (支川を除く)	B A B	ハ イ ロ			平成11年3月31日 県告示第289号
大分川水系	大分川上流 大分川中流 大分川下流	小野鶴橋より上流 (流入する支川を含む) 小野鶴橋から府内大橋まで (流入する支川を含む) 府内大橋より下流 (流入する支川を含む)	A A B	イ ロ ハ	昭和47年4月1日 県告示第227号				
	大野川水系	大野川上流 大野川下流	筒井大橋より上流 (流入する支川を含む) 筒井大橋より下流 (流入する支川を含む)	A A		イ ロ	昭和47年4月1日 県告示第227号		
白杵市内河川		乙津川 原川	原川を除く全域 全域	A C	イ ロ	平成7年6月2日 県告示第592号			
	番匠川水系	白杵川	全域	A	イ	昭和49年4月1日 県告示第477号			
未広川		全域	A	イ	平成16年3月31日 県告示第400号				
番匠川水系	番匠川上流	潮止堰より上流	A	イ	昭和46年5月25日 閣議決定				
	番匠川下流	潮止堰より下流	A	イ	平成20年3月31日 県告示第222号				
	堅田川上流	柏江橋より上流	A	イ	昭和46年5月25日 閣議決定				
	堅田川下流	柏江橋より下流	A	イ	平成16年3月31日 県告示第400号				
	木立川	全域	A	イ	平成16年3月31日 県告示第400号				
	中川 中江川	全域 全域	B B	イ イ	平成7年6月2日 県告示第592号				
筑後川水系	筑後川 (1) 筑後川 (2)	松原ダムより上流 松原ダムから豆津橋まで	A A A	イ イ	昭和48年3月31日 環境庁告示第21号				
	大肥川 花月川 庄手川 玖珠川 町田川	全域 全域 全域 全域 全域	A A A A A A	イ イ イ イ イ		昭和62年5月15日 県告示第698号			

## (2) 湖沼

水域名	範囲	水域 類型	達成 期間	指定年月日 告示等
松原ダム貯水池 (梅林湖)	全域	A	イ	平成15年3月27日 環境省告示第36号
北川ダム	全域	A	イ	平成19年3月30日 県告示第409号

備考1 達成期間の欄中の記号は、次の期間を示す。

「イ」はただちに達成

「ロ」は5年以内可及的速やかに達成

「ハ」は5年を超える期間で可及的速やかに達成

## (3) 海域

水系等の区分	水域名	範囲	水域 類型	達成 期間	指定年月日 告示等
周防灘	豊前地先海域 響灘及び周防灘	別記1参照 別記2参照	A A	ハ イ	昭和49年5月13日 環境庁告示第39号
国東半島地先水域		別記3参照	A	イ	昭和50年4月1日 県告示第370号
別府湾	住吉泊地水域 乙津泊地水域 鶴崎泊地水域 大分港水域 別府港水域 守江港 別府湾中央水域	別記4参照 別記5参照 別記6参照 別記7参照 別記8参照 別記9参照 別記10参照	C C C B B B A	イ イ イ イ イ イ 3年以内	昭和49年7月1日 県告示第796号
	別府湾東部水域 大野川東部水域 佐賀関港	別記11参照 別記12参照 別記13参照	A B B	イ イ イ	平成11年3月31日 県告示第289号
北海部郡東部地先		別記14参照	A	イ	平成10年3月31日 県告示第300号
臼杵湾		別記15参照	A	イ	昭和49年4月1日 県告示第477号
津久見湾		別記16参照	A	イ	昭和49年4月1日 県告示第477号
佐伯湾	甲水域 乙水域 丙水域 丁水域	別記17参照 別記18参照 別記19参照 別記20参照	C B B A	ロ ロ ロ イ	昭和46年5月25日 閣議決定
	南海部郡地先水域	別記21参照	A	イ	昭和53年4月1日 県告示第336号

## (4) 全窒素及び全燐に係る環境基準

水系等の区分	水域名	範囲	水域 類型	達成 期間	指定年月日 告示等
松原ダム貯水池（梅林湖）		全域	湖沼Ⅲ	ニ	平成15年3月27日 環境省告示第36号
北川ダム		全域	湖沼Ⅲ	イ	平成19年3月30日 県告示第409号
周防灘	響灘及び周防灘(ニ)	別記22参照	海域Ⅱ	イ	平成15年3月27日 環境省告示第35号
国東半島地先		別記23参照	海域Ⅱ	イ	平成10年3月31日 県告示第301号
別府湾	別府湾(イ)	別記24参照	海域Ⅱ	イ	
	別府湾(ロ)	別記25参照	海域Ⅱ	イ	
北海部郡東部地先		別記14参照	海域Ⅱ	イ	
臼杵湾		別記15参照	海域Ⅱ	イ	
津久見湾		別記16参照	海域Ⅱ	イ	
佐伯湾		別記25参照	海域Ⅱ	イ	

備考 1 達成期間の欄中の記号は、次の期間を示す。

「イ」はただちに達成

「ロ」は5年以内可及的速やかに達成

「ハ」は5年を超える期間で可及的速やかに達成

「ニ」は段階的に暫定目標を達成しつつ、環境基準の可及的速やかな達成に努める

※ 松原ダム貯水池の全窒素0.46mg/ℓ（暫定目標 平成20年度）



## 別記

No	水域名	水域の範囲
1	豊前地先海域	大分県西国東郡香々地町長崎鼻と北九州市門司区網ノ鼻を結ぶ線及び陸岸により囲まれた海域
2	響灘及び周防灘	宇部市黒埼と大分県西国東郡香々地町長崎鼻を結ぶ線、下関市網代埼と北九州市八幡埼を結ぶ線及び陸岸により囲まれた海域であって豊前地先海域並びに昭和46年5月25日閣議決定の宇部東港、宇部本港、工業運河、栄川入江、小野田港、宇部・小野田地先海域(甲)、宇部・小野田地先海域(乙)、奥洞海、製鉄戸畑泊地、堺川泊地、洞海湾湾口部及び響灘に係る部分を除いたもの
3	国東半島地先水域	香々地町長崎鼻から杵築市白石鼻に至る陸岸の地先海域
4	住吉泊地水域	大分港住吉東防波堤燈台から大分港住吉西防波堤燈台を結ぶ線及び陸岸により囲まれた海域
5	乙津泊地水域	大分港乙津東防波堤燈台から大分港乙津西防波堤燈台を結ぶ線及び陸岸により囲まれた海域
6	鶴崎泊地水域	大分港鶴崎東防波堤燈台から大分港鶴崎西防波堤燈台を結ぶ線及び陸岸により囲まれた海域
7	大分港水域	大分市白木三角点、同三角点より24度20分2,100mの地点、大分市千歳三角点より24度40分6,100mの地点、同地点から136度の線と大分市大在大野川右岸北端と杵築市白石鼻とを結ぶ線の交点、大分市大在大野川右岸北端の各点を順次結んだ線及び陸岸で囲まれた海域
8	別府港水域	両郡橋(別府市と大分市との境界地点)から島山山頂まで引いた線、別府市と日出町との境界陸岸地点から大崎鼻まで引いた線及び別府市と日出町との境界陸岸地点から両郡橋に至る陸岸により囲まれた海域
9	守江港水域	杵築市権現鼻と同市住吉浜燈台とを結んだ線及び陸岸で囲まれた海域
10	別府湾中央水域	大分市大在大野川右岸北端と杵築市白石鼻とを結んだ線及び陸岸で囲まれた区域から守江港水域、別府港水域、大分港水域、鶴崎泊地水域、乙津泊地水域及び住吉泊地水域を除く海域
11	別府湾東部水域	杵築市白石鼻と大分市大在大野川右岸北端を結ぶ線及び大分市大在大野川右岸北端から佐賀関町関崎に至る海岸に囲まれた海域で、大野川東部水域及び佐賀関港の水域を除く水域
12	大野川東部水域	次の各点を順次結んだ線及び陸岸で囲まれた水域 (1)大分市大在大野川右岸北端 (2)大分市大在大野川右岸北端と杵築市白石鼻とを結ぶ線と大分臨海工業地帯1号地北東端から10度1,800mの点と大分市大字竹下と大字里との境界と海岸との交点から358度22分3,000mの点とを結ぶ線の交点 (3)大分市大在竹下と大字里との境界と海岸との交点から358度22分3,000mの点 (4)大分市と北海道郡佐賀関町との境界と海岸との交点から101度52分514mの地点から358度22分4,080mの点 (5)大分市と北海道郡佐賀関町との境界と海岸との交点から101度52分514mの点
13	佐賀関港	北海道郡佐賀関町踊鼻と同町若獅子鼻を結ぶ線及び陸岸で囲まれた水域
14	北海道郡東部地先	北海道郡佐賀関町関崎と愛媛県佐田岬を結ぶ線から白杵市下ノ江港灯台に至る陸岸の地先海域
15	白杵湾	白杵市下ノ江港灯台から津久見市楠屋鼻に至る陸岸の地先海域
16	津久見湾	津久見市楠屋鼻から南海部郡上浦町蒲戸崎に至る陸岸の地先海域
17	佐伯湾(甲)	番匠川河口左岸と大入島トードー鼻を結ぶ線、大入島守後鼻と下り松鼻を結ぶ線及び陸岸により囲まれた海域
18	佐伯湾(乙)	野崎鼻と片白島南端を結ぶ線、同島、同島北端と元ヶ鼻を結ぶ線、大入島、同島トードー鼻と番匠川河口左岸を結ぶ線及び陸岸により囲まれた海域
19	佐伯湾(丙)	大入島大字高松浦上浦936番地と佐伯市大字二栄漁港防波堤先端を結ぶ線、大入島、同島守後鼻と下り松鼻を結ぶ線及び陸岸により囲まれた海域
20	佐伯湾(丁)	南海部郡上浦町蒲戸崎から鶴御崎に至る陸岸の地先海域であって、佐伯湾(甲)、佐伯湾(乙)及び佐伯湾(丙)に係る部分を除いたもの
21	南海部郡地先水域	鶴御崎(鶴見町と米水津村との境界陸岸地点)から大分県と宮崎県の境界陸岸地点に至る陸岸の地先海域
22	響灘及び周防灘(二)	北九州市網ノ鼻とB点(網ノ鼻から南東方22,100mの地点(北緯33度48分7秒、東経131度11分54秒))を結ぶ線、同地点とC点(B地点から東方20,600mの地点(北緯33度48分7秒、東経131度25分7秒))を結ぶ線、同地点と大分県西国東郡香々地町長崎鼻を結ぶ線及び陸岸により囲まれた海域
23	国東半島地先	西国東郡香々地町長崎鼻から杵築市白石鼻に至る陸岸の地先海域
24	別府湾(イ)	大分市大在大野川右岸北端と杵築市白石鼻を結ぶ線及び陸岸で囲まれた海域であって、鶴崎泊地、乙津泊地、住吉泊地を除いたもの
25	別府湾(ロ)	大分市大在大野川右岸北端と杵築市白石鼻を結ぶ線、杵築市白石鼻と北海道郡佐賀関町関崎を結ぶ線及び陸岸で囲まれた海域
26	佐伯湾	南海部郡上浦町蒲戸崎から鶴御崎に至る陸岸の地先海域

表 水質8 水生生物調査に係る指標生物

水質階級	指標生物
I きれいな水	ア ミ カ
	ウ ズ ム シ
	カ ワ ゲ ラ
	サ ワ ガ ニ
	ナガレトビケラ
	ヒラタカゲロウ
	ブ ユ
	ヘビトンボ
	ヤマトビケラ
	イシマキガイ
II 少しきたない水	オオシマトビケラ
	カワニナ
	ゲンジボタル
	コオニヤンマ
	コガタシマトビケラ
	スジエビ
	ヒラタドロムシ
	ヤマトシジミ

水質階級	指標生物
III きたない水	イソコツブムシ
	タイコウチ
	タニシ
	ニホンドロソコエビ
	ヒル
IV 大変きたない水	ミズカマキリ
	ミズムシ
	アメリカザリガニ
	エラミミズ
	サカマキガイ
	セスジユスリカ
	チヨウバエ

図 水質9 瀬戸内区域及び入津



表 水質10 水質汚濁防止法及び瀬戸内海環境保全特別措置法に基づく特定事業場数

(平成20年3月31日現在)

水 表 第 1 号 施 行 令 番 号	業 種 名	日平均排水量50m <sup>3</sup> 以上の特定事業場					日平均排水量50m <sup>3</sup> 未満の特定事業場					計			
		指定地域内事業場					瀬戸内区域内					特 定 事 業 場 数	瀬戸内 法許可 対象場 数		
		大分市内		その他 の地域			瀬戸内 法適用 区域外 の地域	小計	大分市内		その他 の地域				
		瀬戸内 法	水濁法	瀬戸内 法	水濁法	瀬戸内 法			水濁法	瀬戸内 法	水濁法			瀬戸内 法適用 区域外 の地域	小計
1の2	畜産農業又はサービス業			2			2	22		320	83	425	427	2	
2	畜産食料品製造業	1		4	1	6	8		30	7	45	51	5		
3	水産食料品製造業			6	1	7	14	1	96	31	142	149	7		
4	野菜又は果実を原料とする保存食料品製造業			4	5	9	28		132	100	260	269	4		
5	みそ、しょう油等製造業			5		5	4		62	16	82	87	5		
6	小麦粉製造業					0			2		2	2	0		
8	パン・菓子の製造業又は製あん業			2		2	3		7	3	13	15	2		
10	飲料製造業			6	1	4	11	9	71	11	91	102	6		
11	動物系飼料又は有機質肥料の製造業					0			5	7	12	12	0		
12	動植物油脂製造業					0			2		2	2	0		
16	めん類製造業			1		1	11		26	5	42	43	1		
17	豆腐又は煮豆の製造業			1		1	58		196	43	297	298	1		
18の2	冷凍調理食品製造業					0			9		9	9	0		
19	紡績業又は繊維製品の製造業若しくは加工業				1	1	2		4	1	7	8	0		
21	化学繊維製造業			1		1					0	1	1		
21の2	一般製材業又は木材チップ製造業				3	3			5	12	17	20	0		
21の3	合板製造業					0				1	1	1	0		
22	木材薬品処理業					0			5	1	6	6	0		
23	パルプ・紙又は紙加工品の製造業	3		1		4			3		3	7	4		
23の2	新聞業・出版業・印刷業又は製版業					0	10				10	10	0		
24	化学肥料製造業					0	1		1		2	2	0		
27	25号及び26号の事業以外の無機化学工業製品製造業			3		3	1		1		2	5	3		
28	カーバイド法アセチレン誘導品製造業					0	2				2	2	0		
33	合成樹脂製造業			1		1	3				3	4	1		
34	合成ゴム製造業					0	1				1	1	0		
37	31号から36号までの事業以外の石油化学工業	3				3	2				2	5	3		
45	木材化学工業			1		1					0	1	1		
46	28号から45号までの事業以外の有機化学工業製品製造業	1				1	2				2	3	1		
47	医薬品製造業	1				1			1		1	2	1		
48	火薬製造業	1				1					0	1	1		
49	農薬製造業					0				1	1	1	0		
51	石油精製業	1				1					0	1	1		
51の2	自動車タイヤ若しくは自動車用チューブ等製造業	1				1					0	1	1		
52	皮革製造業					0	1				1	1	0		
53	ガラス又はガラス製品の製造業					0	2		1		3	3	0		
54	セメント製品製造業					0	27		51	6	84	84	0		
55	生コンクリート製造業			2	2	4	24	1	121	36	182	186	3		
58	窯業原料の精製業			2		2					0	2	2		
59	砕石業			1	1	2	5		9	8	22	24	1		
60	砂利採取業					0	11		5	2	18	18	0		
61	鉄鋼業	3				3					0	3	3		
62	非鉄金属製造業	1				1			1		1	2	1		
63	金属製品製造業又は機械器具製造業			2		2	2		8		10	12	2		



水濁法施行令番号	業種名	日平均排水量50m以上の特定事業場						日平均排水量50m未満の特定事業場						計	
		指定地域内事業場				瀬戸内法適用区域外の地域	小計	瀬戸内区域内				瀬戸内法適用区域外の地域	小計	特定事業場数	瀬戸内法許可対象事業場数
		大分市内		その他の地域				大分市内		その他の地域					
		瀬戸内法	水濁法	瀬戸内法	水濁法	瀬戸内法	水濁法	瀬戸内法	水濁法	瀬戸内法	水濁法				
63の2	空きびん卸売業						0		1		1		2	2	0
64	ガス供給業又はコークス製造業						0				1		1	1	0
64の2	水道施設、工業用水道施設又は自家用工業用水道						0		5		3		8	8	0
65	酸又はアルカリによる表面処理施設	2		2			4		12		16	2	30	34	4
66	電気めつき施設			1		1	2		4		5		9	11	1
66の2	旅館業	3		66		33	102	1	213		1,164	272	1,650	1,752	70
66の3	共同調理場			2			2		4		12	3	19	21	2
66の4	弁当仕出し屋又は弁当製造業						0	1	12		2		15	15	1
66の5	飲食店	4		4		7	15		16		8	6	30	45	8
67	洗たく業			3			3		94		184	36	314	317	3
68	写真現像業						0		26		61	11	98	98	0
68の2	病院	3		2			5		5		1		6	11	5
69	と畜業又はへい獣取扱業			1		1	2		1		1		2	4	1
69の3	地方卸売市場						0		1				1	1	0
70の2	自動車分解整備事業						0		10		2		12	12	0
71	自動式車両洗浄施設	1					1		275		345	65	685	686	1
71の2	試験研究機関	1		5		1	7	1	30	1	39	5	76	83	8
71の3	一般廃棄物処理施設						0		3		12	5	20	20	0
71の4	産業廃棄物処理施設	1					1		1		1		2	3	1
71の5	トリクロロエチレン等による洗浄施設			1			1		8		1		9	10	1
72	し尿処理施設	28	7	33	62	16	146	4	6		35	1	46	192	65
73	下水道終末処理施設		6		22	2	30				12		12	42	0
74	特定事業場から排出される水の処理施設	1		1			2		4		3	1	8	10	2
	指定地域特定施設		46		64		110		179		179		358	468	0
	計	60	59	166	149	79	513	7	1,163	3	3,262	781	5,216	5,729	236

表 水質11 排水基準の概要

種類	項目	適用事業場	適用区域	適用年月	最近の改正状況
濃度規制	一律排水基準 有害物質 Cd、Cr6+等27項目	全特定事業場	全域	46年 6月24日	平成13年6月13日（平成13年7月1日施行） ほう素及びその化合物等3項目追加
	その他の項目 COD、BOD等15項目	日平均排水量50m <sup>3</sup> 以上の特定事業場	同上	同上	平成5年8月27日（平成5年10月1日施行） 海域の窒素、燐追加
濃度規制	上乗せ排水基準 COD、SS、油分	同上	瀬戸内・入津区域	49年 8月1日	平成14年12月24日（平成15年4月1日施行） 適用区域に入津追加
総量規制	総量規制基準 COD、T-N、T-P	同上	瀬戸内区域	55年 7月1日	平成19年6月22日（平成19年9月1日施行） 化学的酸素要求量（COD）、窒素含有量（T-N）及びりん含有量（T-P）に係る第6次総量規制基準

表 水質12 地下水調査井戸数

## (1) 市町村別

(単位：本)

市町村名	概 況 調 査			汚染井戸周 辺 地区調査	定期モニタ リング調査	合 計
	新規調査	再 調 査	計			
大 分 市	1	9	10	0	26	36
別 府 市	3	2	5	0	1	6
中 津 市	2	6	8	0	2	10
日 田 市	4	4	8	0	1	9
佐 伯 市	2	5	7	0	0	7
白 杵 市	2	3	5	0	0	5
津久見市	0	0	0	0	3	3
竹 田 市	5	0	5	0	0	5
豊後高田市	1	3	4	0	1	5
杵 築 市	1	2	3	0	0	3
宇 佐 市	1	7	8	0	4	12
豊後大野市	2	4	6	0	1	7
由 布 市	2	1	3	0	1	4
国 東 市	4	1	5	8	5	18
姫 島 村	0	0	0	0	0	0
日 出 町	2	1	3	0	0	3
九 重 町	2	0	2	0	0	2
玖 珠 町	2	4	6	0	0	6
合 計	36	52	88	8	45	141

備考：重複を2件含む。

## (2) 測定機関別

調査機関	概 況 調 査			汚染井戸周 辺 地区調査	定期モニタ リング調査	合 計
	新規調査	再 調 査	計			
大 分 県	35	40	75	8	19	102
国土交通省	0	5	5	0	0	5
大 分 市	1	7	8	0	26	34
合 計	36	52	88	8	45	141

備考：重複を2件含む。

表 水質13 地下水質調査結果

## (1) 環境基準項目 (調査区分別)

(単位：本)

環境基準項目	環境基準値 (mg/ℓ)	概況調査 (新規)			概況調査 (再調査)			汚染井戸周辺 地区調査			定期モニタ リング調査			合 計		
		調 査 井戸数	検 出 井戸数	超 過 井戸数	調 査 井戸数	検 出 井戸数	超 過 井戸数	調 査 井戸数	検 出 井戸数	超 過 井戸数	調 査 井戸数	検 出 井戸数	超 過 井戸数	調 査 井戸数	検 出 井戸数	超 過 井戸数
カドミウム	0.01	33	0	0	32	0	0							65	0	0
全シアン	検出されないこと	29	0	0	16	0	0							45	0	0
鉛	0.01	33	0	0	32	3	0							65	3	0
六価クロム	0.05	33	0	0	32	0	0							65	0	0
砒素	0.01	33	5	0	33	5	2				1	1	1	67	11	3
総水銀	0.0005	33	1	1	30	0	0	8	1	1				71	2	2
アルキル水銀	検出されないこと	1	0	0				1	0	0				2	0	0
P C B	検出されないこと	12	0	0	3	0	0							15	0	0
ジクロロメタン	0.02	31	0	0	33	0	0				14	0	0	78	0	0
四塩化炭素	0.002	31	0	0	33	0	0				14	0	0	78	0	0
1, 2-ジクロロエタン	0.004	31	0	0	33	0	0				14	1	1	78	1	1
1, 1-ジクロロエチレン	0.02	31	0	0	33	0	0				14	0	0	78	0	0
シス-1, 2-ジクロロエチレン	0.04	31	0	0	33	1	0				14	9	1	78	10	1
1, 1, 1-トリクロロエタン	1	31	0	0	33	0	0				14	0	0	78	0	0
1, 1, 2-トリクロロエタン	0.006	31	0	0	33	0	0				14	0	0	78	0	0
トリクロロエチレン	0.03	31	0	0	33	2	1				14	8	0	78	10	1
テトラクロロエチレン	0.01	31	1	0	33	5	0				14	7	5	78	13	5
1, 3-ジクロロプロペン	0.002	31	0	0	34	0	0				14	0	0	79	0	0
チウラム	0.006	30	0	0	21	0	0							51	0	0
シマジン	0.003	30	0	0	21	0	0							51	0	0
チオベンカルブ	0.02	30	0	0	21	0	0							51	0	0
ベンゼン	0.01	31	0	0	33	0	0				18	0	0	82	0	0
セレン	0.01	33	0	0	30	0	0							63	0	0
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	10	36	35	1	52	49	3				31	31	15	119	115	19
ふっ素	0.8	36	25	0	49	24	1				25	15	0	110	64	1
ほう素	1	33	2	0	36	4	0				1	1	0	70	7	0
総 計		36	36	2	52	52	7	8	1	1	45	41	21	141	130	31

備考：重複を2件含む。

## (2) 環境基準項目（用途別）

		基準値 (単位:mg/ℓ)	一般飲用井戸			その他の井戸			合 計			
			調 査 井戸数	検 出 井戸数	超 過 井戸数	調 査 井戸数	検 出 井戸数	超 過 井戸数	調 査 井戸数	検 出 井戸数	超 過 井戸数	
健 康 項 目	1	カドミウム	0.01	8	0	0	57	0	0	65	0	0
	2	全シアン	検出されないこと	4	0	0	41	0	0	45	0	0
	3	鉛	0.01	8	0	0	57	3	0	65	3	0
	4	六価クロム	0.05	8	0	0	57	0	0	65	0	0
	5	砒素	0.01	8	2	1	59	9	2	67	11	3
	6	総水銀	0.0005	15	1	1	56	1	1	71	2	2
	7	アルキル水銀	検出されないこと	1	0	0	1	0	0	2	0	0
	8	P C B	検出されないこと	1	0	0	14	0	0	15	0	0
	9	ジクロロメタン	0.02	9	0	0	69	0	0	78	0	0
	10	四塩化炭素	0.002	9	0	0	69	0	0	78	0	0
	11	1,2-ジクロロエタン	0.004	9	0	0	69	1	1	78	1	1
	12	1,1-ジクロロエチレン	0.02	9	0	0	69	0	0	78	0	0
	13	シス-1,2-ジクロロエチレン	0.04	9	1	0	69	9	1	78	10	1
	14	1,1,1-トリクロロエタン	1	9	0	0	69	0	0	78	0	0
	15	1,1,2-トリクロロエタン	0.006	9	0	0	69	0	0	78	0	0
	16	トリクロロエチレン	0.03	9	0	0	69	10	1	78	10	1
	17	テトラクロロエチレン	0.01	9	3	0	69	10	5	78	13	5
	18	1,3-ジクロロプロパン	0.002	9	0	0	70	0	0	79	0	0
	19	チウラム	0.006	5	0	0	46	0	0	51	0	0
	20	シマジン	0.003	5	0	0	46	0	0	51	0	0
	21	チオベンカルブ	0.02	5	0	0	46	0	0	51	0	0
	22	ベンゼン	0.01	9	0	0	73	0	0	82	0	0
	23	セレン	0.01	6	0	0	57	0	0	63	0	0
	24	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	10	25	23	11	94	92	8	119	115	19
	25	ふっ素	0.8	24	10	1	86	54	0	110	64	1
	26	ほう素	1	9	1	0	61	6	0	70	7	0
総 計				32	17	14	109	104	17	141	121	31

## (3) 要監視項目

(単位：本)

	指針値 (単位:mg/ℓ)	飲用に供しているもの			その他の井戸			合 計			
		調 査 井戸数	検 出 井戸数	超 過 井戸数	調 査 井戸数	検 出 井戸数	超 過 井戸数	調 査 井戸数	検 出 井戸数	超 過 井戸数	
1	クロロホルム	0.06	9	0	0	58	0	0	67	0	0
2	トランス-1,2-ジクロロエチレン	0.04	9	0	0	66	0	0	75	0	0
3	1,2-ジクロロプロパン	0.06	9	0	0	57	0	0	66	0	0
4	p-ジクロロベンゼン	0.3	9	0	0	57	0	0	66	0	0
5	イソキサチオン	0.008	5	0	0	42	0	0	47	0	0
6	ダイアジノン	0.005	5	0	0	42	0	0	47	0	0
7	フェニトロチオン (MEP)	0.003	5	0	0	42	0	0	47	0	0
8	イソプロチオラン	0.04	5	0	0	42	0	0	47	0	0
9	オキシ銅 (有機銅)	0.04	5	0	0	42	0	0	47	0	0
10	クロロタロニル (TPN)	0.05	5	0	0	42	0	0	47	0	0
11	ピロピザミド	0.008	5	0	0	42	0	0	47	0	0
12	EPN	0.006	5	0	0	42	0	0	47	0	0
13	ジクロロボス (DDVP)	0.008	5	0	0	42	0	0	47	0	0
14	フェノブカルブ (BPMC)	0.03	5	0	0	42	0	0	47	0	0
15	イプロベンホス (IBP)	0.008	5	0	0	42	0	0	47	0	0
16	クロルニトルフェン (CNP)	-	5	0	0	42	0	0	47	0	0
17	トルエン	0.6	9	0	0	61	0	0	70	0	0
18	キシレン	0.4	9	0	0	61	0	0	70	0	0
19	フタル酸ジエチルヘキシル	0.06	5	0	0	42	0	0	47	0	0
20	ニッケル	-	8	0	0	55	0	0	63	0	0
21	モリブデン	0.07	8	0	0	55	0	0	63	0	0
22	アンチモン	0.02	6	0	0	56	3	0	62	3	0
23	塩化ビニルモノマー	0.002									
24	エピクロロヒドリン	0.0004									
25	1,4-ジオキサン	0.05									
26	全マンガン	0.2	7	0	0	52	11	0	59	11	0
27	ウラン	0.002				1	0	0	1	0	0
総 計			12	0	0	81	14	0	93	14	0

表 水質14 総量削減計画の概要 (COD、窒素含有量及びりん含有量)

(単位：トン/日)

COD	第1次		第2次		第3次		第4次		第5次		第6次	
	54年度	59年度	59年度	64年度	元年度	6年度	6年度	11年度	11年度	16年度	16年度	21年度
	現状負荷量	削減目標量	現状負荷量	削減目標量	現状負荷量	削減目標量	現状負荷量	削減目標量	現状負荷量	削減目標量	現状負荷量	削減目標量
生活排水	21	(22)	21	19	19	17	19	17	18	16	16	15
産業排水	29	(56)	31	30	29	27	25	25	22	22	17	17
その他	8	(7)	8	8	7	7	7	7	6	6	5	5
総 量	58	(85)	60	57	55	51	51	49	46	44	38	37

注：( ) 内は、計画ベースの値である。

(単位：トン/日)

窒 素 含有量	第5次		第6次	
	11年度	16年度	16年度	21年度
	現状負荷量	削減目標量	現状負荷量	削減目標量
生活排水	11	10	11	10
産業排水	8	8	6	6
その他	22	21	16	16
総 量	41	39	33	32

(単位：トン/日)

り ん 含有量	第5次		第6次	
	11年度	16年度	16年度	21年度
	現状負荷量	削減目標量	現状負荷量	削減目標量
生活排水	0.8	0.7	0.7	0.6
産業排水	0.8	0.8	0.6	0.6
その他	1.0	1.0	1.0	1.0
総 量	2.6	2.5	2.3	2.2

表 水質15 瀬戸内海の環境保全に関する大分県計画の施策

施 策		内 容
水質汚濁の防止	1 水質総量規制制度等の実施	(1)「化学的酸素要求量、窒素含有量及びりん含有量に係る総量削減計画」の積極的実施 (2)上記施策の進捗状況及び流入負荷量の実態の把握 (3)「大分県全域域汚水適正処理構想」に基づく下水道等生活排水処理施設の効果的、計画的な整備 (4)養殖漁場における投餌量等の適正化、化学肥料の使用の低減、家畜排せつ物の適正処理等による富栄養化の防止 (5)赤潮情報伝達事業による監視通報体制の強化 (6)赤潮調査事業等による赤潮対策の調査研究
	2 有害化学物質等の規制及び把握等	(1)健康項目に係る水質環境基準の達成の維持 (2)ダイオキシン類対策特別措置法に基づく発生源の監視指導、環境基準の達成状況等汚染実態の把握 (3)P R T R法等に基づく化学物質の排出量等の把握、管理の促進
	3 油等の汚染の防止	(1)船舶及び陸上からの油等の排出防止のための関係法令等による規制の徹底と監視取締り強化 (2)事故による海洋汚染の未然防止のための関係法令等による規制の徹底と監視指導の強化及び防災活動等の適切な運営 (3)排出油の流出拡大を防ぐための関係法令等による規制指導、海上災害防止センターの活用等の実施
自然景観の保全	1 自然公園等の保全	(1)関係法令等による規制の徹底と監視指導の強化及び公園事業、保全事業の積極的推進 (2)国立公園、国定公園、県立自然公園区域の見直し及び自然環境保全地域等の見直し
	2 緑地等の保全	(1)良好な自然景観を有する沿岸地域及び島しょにおける林地の確保のための関係法令等の規制の適正な運用 (2)沿岸都市地域における緑地の確保のための都市公園設備事業、港湾環境設備事業の積極的促進、風致地区、緑地保全地区の指定及び緑のマスタープランの策定 (3)健全な森林の保護育成のための保安林整備管理事業、森林保全管理事業、緑化推進事業の積極的推進、松くい虫防除対策、治山事業の推進 (4)緑化修景のための緑化基準に即した公園緑地等の確保、緑化協定の締結等の指導
	3 史跡、名勝、天然記念物等の保全	関係法令により文化財保存の規制の徹底及び防災施設の設置、保存修理、環境整備等の積極的促進
	4 散乱ごみ、油等の除去	清掃船の積極的活用、海洋性廃棄物処理施設整備、沿岸漁業保全事業の推進及び関係法令による規制の徹底と監視取締りの強化
浅海域の保全等	1 藻場及び干潟の保全等	関係法令による藻場、干潟の保全のための規制措置の適切な運用、沿岸漁場整備開発事業による人工藻場造成
	2 自然海浜の保全等	(1)関係法令による自然海浜保全のための適切な運用 (2)海岸環境整備事業（養浜等）による養浜事業の積極的推進
海砂利採取に当たっての環境保全に対する配慮		漁場環境保全及び水質汚濁防止の観点から原則禁止
埋立に当たっての環境保全に対する配慮		埋立の免許承認に当たっての瀬戸内海環境保全特別措置法の運用に関する基本方針の配慮
廃棄物処理施設の整備及び処分地の確保		廃棄物の発生抑制、再使用、再生利用の推進、ごみ処理施設等の計画的な整備、事業者等に対する監視指導の強化、廃棄物の減量化、適正処理の推進
健全な水循環機能の維持・回復		流域を単位とした漁業者、林業者等関係者間の連携強化、浅海域の保全の推進
失われた良好な環境の回復		消失した自然海浜等の良好な環境を回復させる施策等の検討
下水道等の整備の促進		公共下水道事業の促進、廃棄物処理施設整備事業（し尿処理施設）の推進及び高度処理施設の積極的導入、浄化槽の設置及び維持管理の適正化の徹底、合併処理浄化槽の普及促進、農業・漁業集落排水処理施設の整備促進
海底及び河床の汚泥の除去等		除去基準を上回る底質の除去等の促進、底質浄化事業に関する調査等の推進
水質等の監視測定		公共用水域の常時監視の拡充強化、発生源に対する水質自動測定器の整備の促進、測定体制の充実
環境保全に関する調査研究及び技術の開発等		富栄養化の防止に資するための技術開発試験、赤潮発生時の海洋構造解明のための赤潮調査事業の推進、水質測定器及び測定技術の研究
環境保全思想の普及及び住民参加の推進		瀬戸内海の保全についての正しい認識を高めるための広報活動の実施、ごみの不法投棄防止、浄化槽の維持管理適正化などの実践活動の普及、住民意見の反映方策の検討



表 水質16 水質環境基準等（公共用水域）

## (1) 人の健康の保護に関する環境基準

(単位：mg/ℓ)

項 目	基 準 値
1 カドミウム	0.01
2 全シアン	検出されないこと
3 鉛	0.01
4 六価クロム	0.05
5 砒素	0.01
6 総水銀	0.0005
7 アルキル水銀	検出されないこと
8 PCB	検出されないこと
9 ジクロロメタン	0.02
10 四塩化炭素	0.002
11 1,2-ジクロロエタン	0.004
12 1,1-ジクロロエチレン	0.02
13 シス-1,2-ジクロロエチレン	0.04
14 1,1,1-トリクロロエタン	1
15 1,1,2-トリクロロエタン	0.006
16 トリクロロエチレン	0.03
17 テトラクロロエチレン	0.01
18 1,3-ジクロロプロペン	0.002
19 チウラム	0.006
20 シマジン	0.003
21 チオベンカルブ	0.02
22 ベンゼン	0.01
23 セレン	0.01
24 硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	10
25 ふっ素	0.8
26 ほう素	1

- 備考 1 基準値は年間平均値。ただし、全シアンに係る基準値については最高値である。  
 2 NDは「検出されないこと」で、測定方法の欄に掲げる方法により測定した場合において、その結果が当該方法の定量限界を下回ることをいう。

## (2) 要監視項目及び指針値

(単位：mg/ℓ)

項 目	指 針 値	
1 クロロホルム	0.06	
2 トランス-1,2-ジクロロエチレン	0.04	
3 1,2-ジクロロプロパン	0.06	
4 p-ジクロロベンゼン	0.2	
5 イソキサチオン	0.008	
6 ダイアジノン	0.005	
7 フェニトロチオン (MEP)	0.003	
8 イソプロチオラン	0.04	
9 オキシ銅 (有機銅)	0.04	
10 クロロタロニル (TPN)	0.05	
11 プロピザミド	0.008	
12 EPN	0.006	
13 ジクロルボス (DDVP)	0.008	
14 フェノブカルブ (BPMC)	0.03	
15 イプロベンホス (IBP)	0.008	
16 クロルニトロフェン (CNP)	—	
17 トルエン	0.6	
18 キシレン	0.4	
19 フタル酸ジエチルヘキシル	0.06	
20 ニッケル	—	
21 モリブデン	0.07	
22 アンチモン	0.02	
23 塩化ビニルモノマー	0.002	
24 エピクロロヒドリン	0.0004	
25 1,4-ジオキサン	0.05	
26 全マンガン	0.2	
27 ウラン	0.002	
28 水生生物	クロロホルム	—
29	フェノール	—
30	ホルムアルデヒド	—

(3) 生活環境の保全に関する環境基準

1 河川(湖沼を除く。)

ア

項目 類型	利用目的 の適応性	基 準 値					該当水域
		水素イオン 濃度(pH)	生物化学的酸素 要求量(BOD)	浮遊物質 量(SS)	溶存酸素量 (DO)	大腸菌群数	
AA	水道1級 自然環境保全 及びA以下の欄に 掲げるもの	6.5以上8.5以下	1mg/ℓ以下	25mg/ℓ以下	7.5mg/ℓ以上	50MPN /100ml以下	第1の2の (2)により 水域類型 ごとに指 定する水 域
A	水道2級 水産1級 水浴及びB以下の 欄に掲げるもの	6.5以上8.5以下	2mg/ℓ以下	25mg/ℓ以下	7.5mg/ℓ以上	1,000MPN /100ml以下	
B	水道3級 水産2級 及びC以下の欄に 掲げるもの	6.5以上8.5以下	3mg/ℓ以下	25mg/ℓ以下	5mg/ℓ以上	5,000MPN /100ml以下	
C	水産3級 工業用水1級 及びD以下の欄に 掲げるもの	6.5以上8.5以下	5mg/ℓ以下	50mg/ℓ以下	5mg/ℓ以上	-	
D	工業用水2級 農業用水 及びEの欄に 掲げるもの	6.0以上8.5以下	8mg/ℓ以下	100mg/ℓ以下	2mg/ℓ以上	-	
E	工業用水3級 環境保全	6.0以上8.5以下	10mg/ℓ以下	ごみ等の浮遊 がみとめられ ないこと。	2mg/ℓ以上	-	
測定方法		規格12.1に定 める方法又は ガラス電極を 用いる水質自 動監視測定装 置によりこれ と同程度の計 測結果の得ら れる方法	規格21に定め る方法	付表8に掲げ る方法	規格32に定め る方法又は隔 膜電極を用い る水質自動監 視測定装置に よりこれと同 程度の計測結 果の得られる 方法	最確数による 定量法	X
備 考							
1 基準値は、日間平均値とする。(湖沼、海域もこれに準ずる。)							
2 農業用利水点については、水素イオン濃度6.0以上7.5以下、溶存酸素量5mg/ℓ以上とする。(湖沼もこれに準ずる。)							
3 水質自動監視測定装置とは、当該項目について自動的に計測することができる装置であって、計測結果を自動的に記録する機能を有するもの又はその機能を有する機器と接続されているものをいう。(湖沼、海域もこれに準ずる。)							
4 最確数による定量法とは、次のものをいう。(湖沼、海域もこれに準ずる。)							

- (注) 1 自然環境保全：自然探勝等の環境保全
- 2 水道 1級：ろ過等による簡易な浄水操作を行うもの  
 〃 2級：沈殿ろ過等による通常の浄水操作を行うもの  
 〃 3級：前処理等を伴う高度の浄水操作を行うもの
- 3 水産 1級：ヤマメ、イワナ等貧腐水性水域の水産生物用並びに水産2級及び水産3級の水産生物用  
 〃 2級：サケ科魚類及びアユ等貧腐水性水域の水産生物用及び水産3級の水産生物用  
 〃 3級：コイ、フナ等、β-中腐水性水域の水産生物用



## イ

類型	項目	水生生物の生息状況の適応性		該当水域
		基準値		
		全 亜 鉛		
生物 A	イワナ、サケマス等比較的低温域を好む水生生物及びこれらの餌生物が生息する水域	0.03mg/ℓ 以下		第1の2の(2)により水域類型ごとに指定する水域
生物特 A	生物 A の水域のうち、生物 A の欄に掲げる水生生物の産卵場（繁殖場）又は幼稚仔の生育場として特に保全が必要な水域	0.03mg/ℓ 以下		
生物 B	コイ、フナ等比較的高温域を好む水生生物及びこれらの餌生物が生息する水域	0.03mg/ℓ 以下		
生物特 B	生物 B の水域のうち、生物 B の欄に掲げる水生生物の産卵場（繁殖場）又は幼稚仔の生育場として特に保全が必要な水域	0.03mg/ℓ 以下		
測定方法		規格53に定める方法（準備操作は規格53に定める方法によるほか、付表9に掲げる方法によることができる。又、規格53で使用する水については付表9の1(1)による。）		X
備考 1 基準値は年間平均値とする。				

## 2 湖沼（天然湖沼及び貯水量が1,000万立方メートル以上であり、かつ、水の滞留時間が4日間以上である人工湖）

## ア

項目 類型	利用目的 の適応性	基準値					該当水域
		水素イオン 濃度(pH)	生物化学的酸素 要求量(BOD)	浮遊物質 量(SS)	溶存酸素量 (DO)	大腸菌群数	
AA	水道1級 水産1級 自然環境保全 及びA以下の欄に 掲げるもの	6.5以上8.5以下	1mg/l以下	1mg/l以下	7.5mg/l以上	50MPN /100ml以下	第1の2の (2)により 水域類型 ごとに指 定する水 域
A	水道2、3級 水産2級 水浴及び B以下の欄に 掲げるもの	6.5以上8.5以下	3mg/l以下	5mg/l以下	7.5mg/l以上	1,000MPN /100ml以下	
B	水産3級 工業用水1級 農業用水 及びCの欄に 掲げるもの	6.5以上8.5以下	5mg/l以下	15mg/l以下	5mg/l以上	-	
C	工業用水2級 環境保全	6.0以上8.5以下	8mg/l以下	ごみ等の浮遊 が認められな いこと。	2mg/l以上	-	
測定方法		規格12.1に定 める方法又は ガラス電極を 用いる水質自 動監視測定 装置によりこ れと同程度の 計測結果の得 られる方法	規格17に定め る方法	付表8に掲げ る方法	規格32に定め る方法又は隔 膜電極を用い る水質自動監 視測定装置に よりこれと同 程度の計測結 果の得られる 方法	最確数による 定量法	
備考 水産1級、水産2級及び水産3級については、当分の間、浮遊物質量の項目の基準値は適用しない。							

- (注) 1 自然環境保全：自然探勝等の環境保全  
 2 水道1級：ろ過等による簡易な浄水操作を行うもの  
 ♪ 2、3級：沈殿ろ過等による通常の浄水操作、又は、前処理等を伴う高度の浄水操作を行うもの  
 3 水産1級：ヒメマス等貧栄養湖型の水域の水産生物用並びに水産2級及び水産3級の水産生物用  
 ♪ 2級：サケ科魚類及びアユ等貧栄養湖型の水域の水産生物用並びに水産3級の水産生物用  
 ♪ 3級：コイ、フナ等富栄養湖型の水域の水産生物用  
 4 工業用水1級

## イ

類型	項目	利用目的の適応性	基準値		該当水域
			全窒素	全燐	
I		自然環境保全及びⅡ以下の欄に掲げるもの	0.1mg/ℓ以下	0.005mg/ℓ以下	第1の2の(2)により水域類型ごとに指定する水域
Ⅱ		水道1、2、3級(特殊なものを除く。)水産1種 水浴及びⅢ以下の欄に掲げるもの	0.2mg/ℓ以下	0.01mg/ℓ以下	
Ⅲ		水道3級(特殊なもの)及びⅣ以下の欄に掲げるもの	0.4mg/ℓ以下	0.03mg/ℓ以下	
Ⅳ		水産2種及びⅤの欄に掲げるもの	0.6mg/ℓ以下	0.05mg/ℓ以下	
Ⅴ		水産3種、工業用水、農業用水、環境保全	1mg/ℓ以下	0.1mg/ℓ以下	
測定方法			規格45.2、45.3又は45.4に定める方法	規格46.3に定める方法	X
備考					
1 基準値は、年間平均値とする。 2 水域類型の指定は、湖沼植物プランクトンの著しい増殖を生ずるおそれがある湖沼について行うものとし、全窒素の項目の基準値は、全窒素が湖沼植物プランクトンの増殖の要因となる湖沼について適用する。 3 農業用水については、全燐の項目の基準値は適用しない。					

- (注) 1 自然環境保全：自然探勝等の環境保全  
 2 水道 1級：ろ過等による簡易な浄水操作を行うもの  
 〃 2級：沈殿ろ過等による通常の浄水操作を行うもの  
 〃 3級：前処理等を伴う高度の浄水操作を行うもの(「特殊なもの」とは、臭気物質の除去が可能な特殊な浄水操作を行うものをいう)  
 3 水産 1種：サケ科魚類及びアユ等の水産生物用並びに水産2種及び水産3種の水産生物用  
 〃 2種：ワカサギ等の水産生物用及び水産3種の水

## ウ

類型	項目	水生生物の生息状況の適応性	基準値		該当水域
			全重鉛		
生物A		イワナ、サケマス等比較的低温域を好む水生生物及びこれらの餌生物が生息する水域	0.03mg/ℓ以下		第1の2の(2)により水域類型ごとに指定する水域
生物特A		生物Aの水域のうち、生物Aの欄に掲げる水生生物の産卵場(繁殖場)又は幼稚仔の生育場として特に保全が必要な水域	0.03mg/ℓ以下		
生物B		コイ、フナ等比較的高温域を好む水生生物及びこれらの餌生物が生息する水域	0.03mg/ℓ以下		
生物特B		生物Bの水域のうち、生物Bの欄に掲げる水生生物の産卵場(繁殖場)又は幼稚仔の生育場として特に保全が必要な水域	0.03mg/ℓ以下		
測定方法			規格53に定める方法(準備操作は規格53に定める方法によるほか、付表9に掲げる方法によることができる。又、規格53で使用する水については付表9の1(1)による。)		X
備考					
1 基準値は年間平均値とする。					

## 3 海域

## ア

項目 類型	利用目的 の適応性	基準 値					該当水域
		水素イオン 濃度(pH)	化学的酸素 要求量(BOD)	溶存酸素量 (DO)	大腸菌群数	n-ヘキサン 抽出物質(油分等)	
A	水産1級 水産浴 自然環境保全 及びB以下の欄に 掲げるもの	7.8以上 8.3以下	2mg/ℓ以下	7.5mg/ℓ以上	1,000MPN /100ml以下	検出されないこと	第1の2の (2)により 水域類型 ごとに指 定する水 域
B	水産2級 工業用水 及びCの欄に 掲げるもの	7.8以上 8.3以下	3mg/ℓ以下	5mg/ℓ以上	-	検出されないこと	
C	環境保全	7.0以上 8.3以下	8mg/ℓ以下	2mg/ℓ以上	-	-	
測定方法		規格12.1に定 める方法又は ガラス電極を 用いる水質自 動監視測定装 置によりこれ と同程度の計 測結果の得ら れる方法	規格17に定め る方法(ただ し、B類型の 工業用水及び 水産2級のう ちノリ養殖の 利水点におけ る測定方法は アルカリ性法)	規格32に定め る方法又は隔 膜電極を用い る水質自動監 視測定装置に よりこれと同 程度の計測結 果の得られる 方法	最確数による 定量法	付表9に掲げる 方法	X
備考							
<p>1 水産1級のうち、生食用原料カキの養殖の利水点については、大腸菌群数70MPN/100ml以下とする。</p> <p>2 アルカリ性法とは、次のものをいう。 試料50mlを正確に三角フラスコにとり、水酸化ナトリウム溶液(10w/v%)1mlを加え、次に過マンガン酸カリウム溶液(2mmol/ℓ)10mlを正確に加えたのち、沸騰した水浴中に正確に20分放置する。その後、よう化カリウム溶液(10w/v%)1mlとアジ化ナトリウム溶液(4w/v%)1滴を加え、冷却後、硫酸(2+</p>							

- (注) 1 自然環境保全：自然探勝等の環境保全  
 2 水産1級：マダイ、ブリ、ワカメ等の水産生物用及び水産2級の水産生物用  
 〃 2級：ボラ、ノリ等の水産生物用  
 3 環境保全：国民の日常生活(沿岸の遊歩等を含む。)において不快感を生じない限度

## イ

類型	項目	利用目的の適応性	基準値		該当水域
			全窒素	全燐	
I		自然環境保全及びⅡ以下の欄に掲げるもの（水産2種及び3種を除く。）	0.2mg/ℓ以下	0.02mg/ℓ以下	第1の2の(2)により水域類型ごとに指定する水域
Ⅱ		水産1種 水浴及びⅢ以下の欄に掲げるもの（水産2種及び3種を除く。）	0.3mg/ℓ以下	0.03mg/ℓ以下	
Ⅲ		水産2種及びⅣの欄に掲げるもの（水産3種を除く。）	0.6mg/ℓ以下	0.05mg/ℓ以下	
Ⅳ		水産3種、工業用水、生物生息環境保全	1mg/ℓ以下	0.09mg/ℓ以下	
測定方法			規格45.4に定める方法	規格46.3に定める方法	
備考					
1 基準値は、年間平均値とする。					
2 水域類型の指定は、海洋植物プランクトンの著しい増殖を生ずるおそれがある海域について行うものとする。					

- (注) 1 自然環境保全：自然探勝等の環境保全  
 2 水産 1種：底生魚介類を含め多様な水産生物がバランス良く、かつ、安定して漁獲される  
 〳 2種：一部の底生魚介類を除き、魚類を中心とした水産生物が多獲される  
 〳 3種：汚濁に強い特定の水産生物が主に漁獲される  
 3 生物生息環境保全：年間を通して底生生物が生息できる限度

## ウ

類型	項目	水生生物の生息状況の適応性	基準値		該当水域
			全亜鉛		
生物A		水生生物の生息する水域	0.02mg/ℓ以下		第1の2の(2)により水域類型ごとに指定する水域
生物特A		生物Aの水域のうち、水生生物の生息する産卵場（繁殖場）又は幼稚仔の生育場として特に保全が必要な水域	0.01mg/ℓ以下		
測定方法			規格53に定める方法（準備操作は規格53に定める方法によるほか、付表9に掲げる方法によることができる。又、規格53で使用する水については付表9の1(1)による。）		
備考					
1 基準値は年間平均値とする。					

表 水質17 地下水の環境基準と地下浸透の防止に係る基準

(単位：mg/ℓ)

	有害物質の種類	地下水の環境基準	地下浸透の防止に係る基準
		(平成9年環境庁告示第10号)	
1	カドミウム及びその化合物	0.01	検出されないこと (0.001)
2	シアン化合物	検出されないこと	〃 (0.1)
3	鉛及びその化合物	0.01	〃 (0.005)
4	六価クロム化合物	0.05	〃 (0.04)
5	砒素及びその化合物	0.01	〃 (0.005)
6	水銀及びアルキル水銀その他の水銀化合物	0.0005	〃 (0.0005)
7	アルキル水銀化合物	検出されないこと	〃 (0.0005)
8	P C B	検出されないこと	〃 (0.0005)
9	ジクロロメタン	0.02	〃 (0.002)
10	四塩化炭素	0.002	〃 (0.0002)
11	1,2-ジクロロエチレン	0.004	〃 (0.0004)
12	1,1-ジクロロエチレン	0.02	〃 (0.002)
13	シス-1,2-ジクロロエチレン	0.04	〃 (0.004)
14	1,1,1-トリクロロエタン	1	〃 (0.0005)
15	1,1,2-トリクロロエタン	0.006	〃 (0.0006)
16	トリクロロエチレン	0.03	〃 (0.002)
17	テトラクロロエチレン	0.01	〃 (0.0005)
18	1,3-ジクロロプロペン	0.002	〃 (0.0002)
19	チウラム	0.006	〃 (0.0006)
20	シマジン	0.003	〃 (0.0003)
21	チオベンカルプ	0.02	〃 (0.002)
22	ベンゼン	0.01	〃 (0.001)
23	セレン	0.01	〃 (0.002)
24	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	10	—
25	ふっ素	0.8	—
26	ほう素	1	—

備考：地下浸透の防止に係る基準の欄の（ ）内の数値は、検出されるとする濃度である。



表 水質18 水質関係公普防止協定値

企業名	締結 (改正) 年月	排水基準値 (pH及びDXN類を除きmg/ℓ, DXN類についてはpg-TEQ/ℓ)				負荷基準値 (kg/日)				備考								
		水濃 素イオン 度	化学的 酸量	浮遊物 質量	ノキ 物質含 マル抽 へ出量	全 窒素	全 りん	フエ ノ ール	シ ア ン	排水基準値 (mg/ℓ)	負荷基準値 (kg/日)							
新日本製鐵(株) 大分製鐵所	H20.3	6号 7.5~8.6 4・5・9号 7.0~8.6	4・9号 10 5・6号 5 6号 5	4・9号 20 5号 8 6号 5	1	4号 12 5・6・9号 8	4・9号 08 5・6号 0.5	0.05	ND	2,300	7,180	400	640	25	30	溶解性鉄 4号 ふっ素 5・6・9号 ふっ素 取・排水温度差 7℃以下	1,300 2,000 (ふっ素は実負荷量)	
住友化学 (株) 大分工場	H13.12	5.8~8.6	45 (40)	25 (20)	0.5	10 (8)	5 (3)	0.2	-	3,400	1,700	-	255	-	-	BOD ふっ素 ジクロロタン ほう素 ダケイキン類 トルエン フェニチン 銅含有量 チトクロエレン 1,2-ジクロロタン	20 (15) 7 (6) 0.04 3 2 1.2 0.006 1 0.02 0.012	1,275 510
王子板紙(株) 大分工場	H14.11	5.8~8.6	75	35	1	7	0.5	0.4	-	3,400	1,540	45	18	15	-	BOD ダケイキン類	70 1	3,050
昭和電工(株) 及びそのグループ各社	H15.8	10号排水口 6.0~8.6	6 (3)	8 その他 8 (4)	0.5	3号排水口 2 その他 2 (1)	0.4 (0.2)	0.03	-	3,040	3,591	168	138	-	-	取・排水温度差 7℃以下		
新日鐵化学 (株) 大分製造所	H元.3	6.0~8.6	15 (10)	15 (11)	1	20 (12)	3 (2)	0.5 (0.2)	-	43.2	47.5	4.3	8.6	0.9	-			
九州石油(株)	H15.3	6.0~8.6	15 (10)	15 (10)	1	12 (10)	2 (1)	0.1	ND	156	156	15.6	15.6	1.6	-	取・排水温度差 7℃以下		
九州電力(株) 新大分発電所	H 7.7	1・2号系列 5.8~8.6 3号系列 5.8~8.6	10 (7) 10 (6)	10 (7)	1	30 (20)	3 (2)	-	ND	1・2号系列 11.2 3号系列 108	11.2 12.6	1.6 1.8	3.2 3.6	-	-	取・排水温度差 7℃以下		
日鉱金属(株) 佐賀製鐵所	H 8.6	5.8~8.6	15 (6)	30 (10)	1	3 (1.5)	0.6 (0.3)	-	-	1,520	2,533	126	76	-	-	銅 亜鉛 砒素 鉛 セレン カドミウム	1 (0.6) 5 (3) 0.1 0.1 0.1 0.01	
太平洋セメント(株) 大分工場津久見プラント	S47.6	6.0~9.0	-	50	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			

備考1 ( ) 内は、日間平均値である。  
備考2 全窒素、全りんのうち\*印のついていいるものは、それぞれアンモニウム態窒素、リン酸態リンである。

## 5 騒音・振動・悪臭・交通公害関係資料

表 騒音1 騒音に係る環境基準

(1) 道路に面する地域以外の地域

(単位：デシベル)

地域の類型	基準値	
	昼間	夜間
AA	50以下	40以下
A及びB	55以下	45以下
C	60以下	50以下

- 備考 1 時間の区分は、昼間を午前6時から午後10時までの間とし、夜間を午後10時から翌日の午前6時までの間とする。
- 2 AAを当てはめる地域は、療養施設、社会福祉施設等が集合して設置される地域など特に静穏を要する地域とする。
- 3 Aを当てはめる地域は、専ら住居の用に供される地域とする。
- 4 Bを当てはめる地域は、主として住居の用に供される地域とする。
- 5 Cを当てはめる地域は、相当数の住居と併せて商業、工業等の用に供される地域とする。

(2) 道路に面する地域

(単位：デシベル)

地域の区分	時間の区分	
	昼間	夜間
A地域のうち2車線以上の車線を有する道路に面する地域	60以下	55以下
B地域のうち2車線以上の車線を有する道路に面する地域及びC地域のうち車線を有する道路に面する地域	65以下	60以下

- 備考 車線とは、1縦列の自動車及安全かつ円滑に走行するために必要な一定の幅員を有する帯状の車道部分をいう。
- この場合において、幹線交通を担う道路に近接する空間については、上表にかかわらず、特例として次表の基準値の欄に掲げるとおりとする。

基準値	
昼間	夜間
70以下	65以下

- 備考 個別の住居等において騒音の影響を受けやすい面の窓を主として閉めた生活が営まれていると認められるときは、屋内へ透過する騒音に係る基準（昼間にあっては45デシベル以下、夜間にあっては40デシベル以下）によることができる。

(注) 「幹線交通を担う道路に近接する空間」とは、次の車線数の区分に応じ道路端からの距離によりその範囲を特定するものとする。

- (1) 2車線以下の車線を有する幹線交通を担う道路 15メートル
- (2) 2車線を超える車線を有する幹線交通を担う道路 20メートル

表 騒音2 航空機騒音に係る環境基準

地域の類型	基準値 (単位 WECPNL)
I	70以下
II	75以下

- 備考 1 Iを当てはめる地域は、専ら住居の用に供される地域とする。
- 2 IIを当てはめる地域は、I以外の地域であって通常の生活を保全する必要がある地域とする。
- 3 平成19年12月17日の航空機騒音に係る環境基準の一部を改正をする告示（環境省告示第114号）により、平成25年4月1日から評価指標がWECPNLからLdenに改正され、基準値が類型I：57デシベル以下、類型II：62デシベル以下となる。

表 騒音3 特定工場等に関する騒音の規制基準（大分市を除く）

時間の区分	区域の区分				時間の区分
	第1種区域	第2種区域	第3種区域	第4種区域	
昼間	50	60	65	70	午前8時～午後7時 (津久見市は午前7時～午後7時)
朝・夕	45	50	60	65	午前6時～午前8時 (津久見市は午前6時～午前7時) 午後7時～午後10時
夜間	40	45 日田市は40	50 津久見市は55	60 白杵市は55	午後10時～ 翌日の午前6時

- 備考 1 第1種区域とは、良好な住居の環境を保全するため、特に静穏の保持を必要とする区域をいう。  
 2 第2種区域とは、住居の用に供されているため、静穏の保持を必要とする区域をいう。  
 3 第3種区域とは、住居の用にあわせて商業、工業等の用に供されている区域であって、その区域内の住民の生活環境を保全するため、騒音の発生を防止する必要がある区域をいう。  
 4 第4種区域とは、主として工業等の用に供されている区域であって、その区域内の住民の生活環境を悪化させないため、著しい騒音の発生を防止する必要がある区域をいう。

表 騒音4 特定建設作業に関する騒音の規制基準

規制項目	区域の区分	
	1号区域	2号区域
基準値	85デシベル	
作業禁止時間	午後7時～午前7時	午後10時～午前6時
最大作業時間	10時間/日	14時間/日
最大作業日数	連続6日	
作業禁止日	日曜日及び休日	

表 騒音5 騒音規制法及び振動規制法に基づく地域指定等市町村一覧 (平成20年3月31日現在)

市町村名	旧市町村名	騒音規制法						振動規制法							
		特定工場等に係る区域の区分				特定建設作業に係る区域の区分		告示年月日	告示番号	特定工場等に係る区域の区分		特定建設作業に係る区域の区分		告示年月日	告示番号
		1種	2種	3種	4種	1号	2号			1種	2種	1号	2号		
大分市	大分市	○	○	○	○	○	○	市告示		○	○	○	○	市告示	
	野津原町		○			○				規制地域なし					
	佐賀関町		○	○	○	○	○			○	○	○	○		
別府市	別府市	○	○	○		○		H 9. 2.14	第151号	○	○	○		H 9. 2.14	第168号
中津市	中津市		○	○	○	○	○	H11. 3.31	第290号	○	○	○	○	H11. 3.31	第294号
	三光村		○			○		S54. 4. 3	第389号	規制地域なし					
	本耶馬溪町		○			○		S53. 3. 7	第223号	規制地域なし					
	耶馬溪町		○			○		S52. 3. 1	第208号	規制地域なし					
	山国町		○			○		S61. 3.15	第307号	○		○		S61. 3.15	第313号
日田市	日田市		○	○		○		H10. 3.27	第277号	○	○	○		H10. 3.27	第282号
佐伯市	佐伯市		○	○	○	○	○	H 9. 2.14	第151号	○	○	○	○	H 9. 2.14	第168号
	弥生町		○			○		S52. 3. 1	第208号	規制地域なし					
	鶴見町		○			○		S53. 3. 7	第223号	規制地域なし					
	蒲江町		○			○		S52. 3. 1	第208号	規制地域なし					
臼杵市	臼杵市		○	○	○	○	○	H 9. 2.14	第152号	○	○	○	○	H 9. 2.14	第169号
津久見市	津久見市		○	○	○	○	○	S61. 3.15	第306号	○	○	○	○	S61. 3.15	第311号
竹田市	竹田市	○	○	○		○		H 9. 2.14	第153号	○	○	○		H 9. 2.14	第170号
	久住町		○			○		S53. 3. 7	第223号	規制地域なし					
豊後高田市	豊後高田市	○	○	○	○	○		H 9. 2.14	第154号	○	○	○		H 9. 2.14	第171号
	香々地町		○			○		S53. 3. 7	第223号	規制地域なし					
杵築市	杵築市		○	○	○	○	○	H11. 3.31	第291号	○	○	○	○	H11. 3.31	第295号
	山香町		○	○		○		S52. 3. 1	第208号	規制地域なし					
宇佐市	宇佐市	○	○	○	○	○	○	H10. 3.27	第278号	○	○	○	○	H10. 3.27	第283号
	院内町		○			○		S52. 3. 1	第208号	規制地域なし					
	安心院町		○			○		S52. 3. 1	第208号	規制地域なし					
豊後大野市	三重町	○	○	○		○		H 9. 2.14	第157号	○	○	○		H 9. 2.14	第174号
	緒方町		○			○		S52. 3. 1	第208号	規制地域なし					
	大野町		○			○		S51. 3. 1	第226号	○		○		S54. 4. 6	第412号
	千歳村		○			○		H16.11.24	第1069号	○		○		H16.11.24	第1072号
	犬飼町		○			○		S51. 3. 1	第228号	○		○		S54. 4. 6	第412号
由布市	挾間町	○	○	○		○		H 9. 2.14	第156号	○	○	○		H 9. 2.14	第173号
	庄内町		○			○		S51. 3. 1	第220号	○		○		S54. 4. 6	第412号
	湯布院町	○	○	○		○		H 9. 3. 3	第213号	○	○	○		H 9. 3. 3	第216号
国東市	国見町		○	○		○		S52. 3. 1	第208号	規制地域なし					
	国東町	○	○	○		○		H 9. 2.14	第155号	○	○	○		H 9. 2.14	第172号
	武蔵町		○			○		S51. 3. 1	第214号	○		○		S54. 4. 6	第412号
	安岐町		○			○		S51. 3. 1	第216号	○		○		S54. 4. 6	第412号
日出町	日出町	○	○	○		○		H17.12.13	第1240号	○	○	○		H 9. 3. 3	第216号
九重町	九重町		○			○		S54. 4. 3	第389号	規制地域なし					
玖珠町	玖珠町	○	○	○		○		H 4. 3.10	第245号	○	○	○		H 4. 3.10	第248号
姫島村	姫島村	規制地域なし													

\* 網がけの市町は、騒音に係る類型当てはめ地域のある市町

表 騒音6 一般環境における騒音の環境基準達成状況

(平成19年度)

市町村名	地域の 類型	測定 地点数	環境基準達成地点		時間区分毎の環境基準達成状況			
					昼 間		夜 間	
			地点数	達成率(%)	地点数	達成率(%)	地点数	達成率(%)
大 分 市	A	33	33	100	33	100	33	100
	B	17	16	94	17	100	16	94
	C	3	3	100	3	100	3	100
	計	53	52	98	53	100	52	98
別 府 市	A	5	5	100	5	100	5	100
	B	10	8	80	9	90	9	90
	C	6	6	100	6	100	6	100
	計	21	19	90	20	95	20	95
中 津 市	A	2	2	100	2	100	2	100
	B	4	3	75	4	100	3	75
	C	3	3	100	3	100	3	100
	計	9	8	89	9	100	8	89
日 田 市	A	1	0	0	1	100	0	0
	B	1	0	0	0	0	0	0
	C	1	1	100	1	100	1	100
	計	3	1	33	2	67	1	33
佐 伯 市	A	1	1	100	1	100	1	100
	B	2	2	100	2	100	2	100
	C	-	-	-	-	-	-	-
	計	3	3	100	3	100	3	100
津 久 見 市	A	2	2	100	2	100	2	100
	B	1	0	0	1	100	0	0
	C	5	5	100	5	100	5	100
	計	8	7	88	8	100	7	88
豊 後 高 田 市	A	1	1	100	1	100	1	100
	B	2	1	50	1	50	1	50
	C	1	1	100	1	100	1	100
	計	4	3	75	3	75	3	75
杵 築 市	A	4	4	100	4	100	4	100
	B	2	1	50	1	50	1	50
	C	6	6	100	6	100	6	100
	計	12	11	92	11	92	11	92
宇 佐 市	A	2	0	0	0	0	0	0
	B	2	1	50	2	100	1	50
	C	1	1	100	1	100	1	100
	計	5	2	40	3	60	2	40
国 東 市	A	2	2	100	2	100	2	100
	B	-	-	-	-	-	-	-
	C	2	2	100	2	100	2	100
	計	4	4	100	4	100	4	100
日 出 町	A	3	2	67	2	67	3	100
	B	-	-	-	-	-	-	-
	C	1	1	100	1	100	1	100
	計	4	3	75	3	75	4	100
玖 珠 町	A	-	-	-	-	-	-	-
	B	4	4	100	4	100	4	100
	C	-	-	-	-	-	-	-
	計	4	4	100	4	100	4	100
合 計	A	56	52	93	53	95	53	95
	B	45	36	80	41	91	37	82
	C	29	29	100	29	100	29	100
	計	130	117	90	123	95	119	92

備考 調査は下記の機関による

大分市環境対策課、別府市環境課、中津市生活環境課、日田市水郷ひたづくり推進課、佐伯市生活環境課、津久見市環境保全課、豊後高田市環境課、杵築市生活環境課、宇佐市環境対策課、国東市環境衛生課、日出町生活環境課、玖珠町住民課

表 騒音7 道路に面する地域の騒音測定結果

(平成19年度)

道路名	測定地点	測定開始年月日	測定終了年月日	環境基準類型	騒音規制区分	車線数	環境基準				要請限度	
							測定結果 (等価騒音 $L_{eq}$ ・dB)		環境基準値 (dB)		等価騒音レベル (dB)	
							昼間 (Leq)	夜間 (Leq)	昼間 (Leq)	夜間 (Leq)	昼間 (Leq)	夜間 (Leq)
大分自動車道	大分市大石町	2008/2/25	2008/2/26	B	2	4	53	47	70	65	75	70
	大分市大字荏隈	2008/2/25	2008/2/26	B	2	4	54	49	70	65	75	70
	大分市大字金谷迫	2008/2/27	2008/2/28	B	2	4	57	51	70	65	75	70
	大分市大字金谷迫	2008/2/27	2008/2/28	B	2	2	59	53	70	65	75	70
	別府市大字鶴見1500-35	2007/11/1	2007/11/2	A	2	4	52	47	70	65	75	70
国道10号線	大分市浜の市	2007/12/11	2007/12/12	C	3	6	65	63	70	65	75	70
	大分市大字古国府	2007/12/13	2007/12/14	C	3	2	65	61	70	65	75	70
	大分市大字宮崎	2007/12/17	2007/12/18	C	3	4	66	65	70	65	75	70
	大分市大字中判田	2007/12/3	2007/12/6	B	2	2	△73	▲72	70	65	75	70
	大分市中戸次	2007/12/18	2007/12/19	C	3	4	64	60	70	65	75	70
	別府市北のヶ浜町のヶ浜駐車場	2007/9/27	2007/9/28	C	3	6	67	64	70	65	75	70
	宇佐市大字岩崎1177-1	2008/1/4	2008/1/7	B	2	2	65	63	70	65	75	70
	宇佐市大字南宇佐2124-5	2008/1/9	2008/1/11	C	2	2	68	△66	70	65	75	70
	宇佐市大字四日市965-1	2008/2/20	2008/2/22	B	3	2	△71	△68	70	65	75	70
	日出町大字豊岡308番地	2008/4/16	2008/4/22	C	3	4	69	△67	70	65	75	70
	日出町1855番地	2008/4/16	2008/4/22	C	3	4	△73	△69	70	65	75	70
	日出町大字藤原7092-2	2007/11/7	2007/11/8	-	-	2	70	68	-	-	-	-
国道57号線	竹田市大字会々2742-1	2008/4/11	2008/4/12	C	3	2	67	55	70	65	75	70
国道197号線	大分市城原	2008/1/8	2008/1/9	B	2	2	67	63	70	65	75	70
国道210号線	大分市大道町	2008/1/7	2008/1/8	C	3	5	69	65	70	65	75	70
	大分市羽屋	2007/12/6	2007/12/7	C	3	6	69	△66	70	65	75	70
	大分市大字田原	2008/2/7	2008/2/8	B	2	2	△74	△70	70	65	75	70
	日田市石井1丁目266-9	2008/3/27	2008/3/28	B	2	2	66	64	70	65	75	70
	日田市大字高瀬85-1	2007/11/7	2007/11/8	B	2	2	68	60	70	65	75	70
国道212号線	中津市本耶馬溪町曾木1861-1	2007/11/28	2007/11/29	-	2	2	71	63	-	-	75	70
	中津市耶馬溪町柿坂138-1	2007/11/29	2007/11/30	-	2	2	66	58	-	-	75	70
	中津市山国町中摩3441-2	2007/12/3	2007/12/4	-	2	2	68	66	-	-	75	70
	日田市玉川町654-7	2008/3/10	2008/3/11	C	3	4	64	59	70	65	75	70
	日田市大山町西大山8492-1	2007/11/7	2007/11/8	-	-	2	69	62	-	-	-	-
国道213号線	豊後高田市新地1824番地3	2008/3/28	2008/3/29	C	3	2	65	60	70	65	75	70
	杵築市大字猪尾76-7	2007/11/7	2007/11/8	B	2	2	△72	△67	70	65	75	70
	杵築市大字猪尾777	2007/11/7	2007/11/8	C	3	2	64	60	70	65	75	70
	杵築市大字大内4537	2007/11/7	2007/11/8	B	2	2	70	△66	70	65	75	70
	杵築市大字杵築665-465	2007/11/7	2007/11/8	C	3	2	62	57	70	65	75	70
	国東市国東町小原121-4	2008/3/6	2008/3/10	C	3	2	67	62	70	65	75	70
	国東市国東町田深280-2	2008/3/6	2008/3/10	C	3	2	61	60	70	65	75	70
	国東市国東町鶴川1905-1	2008/3/6	2008/3/10	C	2	2	67	65	70	65	75	70
	日出町大字川崎1691	2008/4/16	2008/4/22	C	3	4	68	63	70	65	75	70
	中津市中央町1-2-10	2007/11/13	2007/11/14	C	3	4	70	△66	70	65	75	70
	中津市下池永436	2007/11/15	2007/11/16	C	3	2	△72	△66	70	65	75	70



道路名	測定地点	測定開始年月日	測定終了年月日	環境基準類型	騒音規制区分	車線数	環境基準				要請限度	
							測定結果 (等価騒音レベル・dB)		環境基準値 (dB)		等価騒音レベル (dB)	
							昼間 (Leq)	夜間 (Leq)	昼間 (Leq)	夜間 (Leq)	昼間 (Leq)	夜間 (Leq)
国道217号線	大分市佐賀関	2008/1/24	2008/1/25	C	3	2	66	58	70	65	75	70
	佐伯市大字戸穴311	2007/10/30	2007/10/31	B	2	2	63	54	70	65	75	70
	佐伯市鶴岡町1-1-18	2007/10/16	2007/10/17	C	3	2	70	△ 67	70	65	75	70
	津久見市中町4-32	2007/10/22	2007/10/23	C	3	2	△ 73	△ 66	70	65	75	70
	津久見市大字千怒210-6	2007/10/18	2007/10/19	C	3	2	68	60	70	65	75	70
国道217号線	津久見市大字千怒牛ヶ浦	2007/10/4	2007/10/5	C	3	2	64	56	70	65	75	70
国道386号線	日田市夜明中町2360-1	2007/11/7	2007/11/8	-	-	2	74	70	-	-	-	-
国道387号線	宇佐市大字樋田20-1	2008/2/6	2008/2/8	C	3	4	63	53	70	65	75	70
	宇佐市院内町山城32	2008/2/8	2008/2/12	B	2	2	69	△ 67	70	65	75	70
国道388号線	佐伯市駅前2-4-26	2007/10/11	2007/10/12	C	3	5	63	53	70	65	75	70
国道442号線	大分市大字奥田	2008/1/30	2008/1/31	C	3	3	67	63	70	65	75	70
	大分市野津原	2008/1/17	2008/1/18	-	2	2	67	61	70	65	75	70
国道500号線	別府市石垣東10丁目7-6	2007/10/2	2007/10/3	C	3	4	66	60	70	65	75	70
	宇佐市安心院町下毛2115	2008/1/31	2008/2/3	B	2	2	65	54	70	65	75	70
国道502号線	豊後大野市三重町本城	2007/11/7	2007/11/8	B	2	2	70	64	70	65	75	70
県道大分白杵線	大分市錦町	2008/1/29	2008/1/30	C	3	5	69	64	70	65	75	70
	大分市東明野	2007/12/19	2007/12/20	C	3	3	63	60	70	65	75	70
県道大在大分港線	大分市中島東	2007/12/20	2007/12/21	C	3	6	64	60	70	65	75	70
	大分市向原西	2008/1/15	2008/1/16	C	3	6	68	62	70	65	75	70
県道中津高田線	中津市豊田町14-38	2007/11/12	2007/11/13	C	3	4	63	56	70	65	75	70
	中津市中殿512(東本町)	2007/11/7	2007/11/8	C	3	2	64	62	70	65	75	70
	中津市中殿571	2007/11/8	2007/11/9	C	3	2	65	62	70	65	75	70
	宇佐市大字長洲675	2008/3/10	2008/3/12	C	3	2	*▲ 76	60	70	65	75	70
県道豊後高田国東線	国東市国東町田深741	2008/3/6	2008/3/10	B	2	2	60	56	70	65	75	70
県道豊後高田安岐線	豊後高田市今町1337番地5	2008/3/26	2008/3/27	C	3	2	60	52	70	65	75	70
県道小河内香々地線	豊後高田市上香々地3281-2	2008/3/21	2008/3/22	-	2	2	57	47	-	-	75	70
県道宇佐本那馬溪線	宇佐市大字川部145	2008/3/17	2008/3/19	B	2	2	69	61	70	65	75	70
県道白地日田線	日田市上城内町1119-4	2008/3/17	2008/3/18	C	3	2	63	54	70	65	75	70
県道別府庄内線	別府市光町22番25号	2007/10/18	2007/10/19	C	3	2	64	59	70	65	75	70
県道中津吉富線	中津市殿町1385	2007/11/5	2007/11/6	C	3	2	69	65	70	65	75	70
	中津市宮夫58-1	2007/11/14	2007/11/15	A	2	2	69	58	70	65	75	70
県道東下中津線	中津市上宮永299	2007/11/21	2007/11/22	A	2	2	64	57	70	65	75	70
県道鶴崎大南線	大分市大字森500	2007/12/26	2007/12/27	C	3	2	63	58	70	65	75	70
県道別府山香線	別府市大畑1組1	2007/10/4	2007/10/5	C	2	2	68	63	70	65	75	70
県道大田杵築線	杵築市大字杵築740	2007/11/7	2007/11/8	C	3	2	67	61	70	65	75	70
	杵築市大字杵築878	2007/11/7	2007/11/8	B	2	2	63	56	70	65	75	70
県道万田四日市線	中津市大悟法631-6	2007/11/20	2007/11/21	C	3	2	67	60	70	65	75	70
県道田尻臨海線	中津市田尻1101	2007/11/19	2007/11/20	B	2	2	△ 71	△ 66	70	65	75	70
県道白木沖代線	中津市三光白木1495-4	2007/11/26	2007/11/27	-	2	2	60	66	-	-	75	70
県道松岡日岡線	大分市明野東	2008/1/16	2008/1/17	A	1	2	62	56	70	65	75	70
県道大泊浜徳浦線	津久見市合ノ元町10-41	2007/10/29	2007/10/30	C	3	2	60	51	70	65	75	70

道路名	測定地点	測定開始年月日	測定終了年月日	環境基準類型	騒音規制区分	車線数	環境基準				要請限度	
							測定結果 (等価騒音 $L_{eq}$ ・dB)		環境基準値 (dB)		等価騒音レベル (dB)	
							昼間 (Leq)	夜間 (Leq)	昼間 (Leq)	夜間 (Leq)	昼間 (Leq)	夜間 (Leq)
県道下郡宮崎大通り線	大分市大字片島351	2008/1/23	2008/1/24	C	3	4	70	△ 66	70	65	75	70
市道富士見通鳥居線	別府市幸町2-6	2007/10/11	2007/10/12	C	3	4	67	62	70	65	75	70
市道山田関の江線	別府市石垣東1丁目6-24	2007/9/20	2007/9/21	C	3	4	66	59	70	65	75	70
市道大原日田線	日田市田島2丁目6-1	2008/1/24	2008/1/25	C	3	2	59	49	65	60	75	70
市道駅前佐伯大橋線	佐伯市池船町18-20	2007/10/22	2007/10/23	B	2	2	64	56	65	60	75	70
	佐伯市中村南町1-1	2007/10/18	2007/10/19	C	3	2	61	58	65	60	75	70
市道四日市樋田線	宇佐市大字閣395	2008/3/12	2008/3/14	C	3	2	△ 67	△ 61	65	60	75	70
市道八幡四日市線	宇佐市大字四日市1352-2	2008/1/15	2008/1/17	C	3	2	65	57	65	60	75	70
市道伏田金丸線	宇佐市大字橋津33	2008/2/18	2008/2/20	B	2	1	△ 61	△ 52	55	45	65	55
市道入船線	津久見市入船東町3	2007/10/2	2007/10/3	C	3	2	△ 66	57	65	60	75	70
市道神子山海岸線	宇佐市大字神子山新田39-17	2008/3/7	2008/3/10	B	2	2	54	49	65	60	75	70
町道日出中央線	日出町2519	2008/4/16	2008/4/22	C	3	2	62	△ 61	65	60	75	70

(備考) 1 調査は下記の機関による

大分市環境対策課、別府市環境課、中津市生活環境課、日田市環境課、佐伯市生活環境課、津久見市環境保全課、竹田市環境衛生課、豊後高田市環境課、杵築市生活環境課、宇佐市環境対策課、国東市環境衛生課、日出町生活環境課

2 網掛け部分は大分県環境保全課の常時監視測定結果である。

3 △は環境基準値を超過するもの。▲は要請限度を超過する騒音レベルを示す。

(要請限度は3日間の測定で評価を行わなければならないため、\*を付したものは参考までの評価とする)

表 騒音8 道路に面する地域における騒音の環境基準の達成状況の面的評価結果

(平成19年度)

	昼夜とも基準値以下		昼のみ基準値以下		夜のみ基準値以下		昼夜とも基準値超過	
	戸数	割合(%)	戸数	割合(%)	戸数	割合(%)	戸数	割合(%)
全戸数 (34,928戸)	32,618	93.4	739	2.1	165	0.5	1,406	4.0
近接空間 (14,707戸)	13,064	88.8	494	3.4	102	0.7	1,047	7.1
非近接空間 (20,221戸)	19,554	96.7	245	1.2	63	0.3	359	1.8

備考 1 近接空間とは、面的評価を行う50mの範囲のうちで、以下の車線数の区分に応じた道路端からの距離に示す範囲をいう。

・ 2車線以下の車線を有する幹線道路 道路端から15m

・ 2車線を越える車線を有する幹線道路 道路端から20m

2 非近接空間とは、50mの評価範囲のうちで近接空間以外の場所をいう。

表 附 9 道路と面する地域における騒音の環境基準の達成状況の評価結果（道路種類別総括表）

（平成19年度）

道路種類別の内訳	評価区間延長 (km)	評価区間数 (区間)	評価結果（全体）				評価結果（近接空間）				評価結果（非近接空間）						
			住居等 戸数 ①+②+ ③+④ (戸)	昼の み 基準 値 以下 ② (戸)	夜の み 基準 値 以下 ③ (戸)	昼夜とも 基準 値 超過 ④ (戸)	住居等 戸数 ①+②+ ③+④ (戸)	昼の み 基準 値 以下 ② (戸)	夜の み 基準 値 以下 ③ (戸)	昼夜とも 基準 値 超過 ④ (戸)	住居等 戸数 ①+②+ ③+④ (戸)	昼の み 基準 値 以下 ② (戸)	夜の み 基準 値 以下 ③ (戸)	昼夜とも 基準 値 超過 ④ (戸)			
全体（住居等戸数）	1080.4	316	35,031	32,696	744	167	1,424	14,771	13,109	498	103	1,061	20,260	19,587	246	64	363
高速自動車国道	22.0	3	178	178	0	0	0	27	27	0	0	0	151	151	0	0	0
一般国道	438.5	169	13,779	12,253	665	83	778	5,201	4,197	458	40	506	8,578	8,056	207	43	272
県道	619.9	144	21,074	20,265	79	84	646	9,543	8,885	40	63	555	11,531	11,380	39	21	91
全体（割合）	1080.4	316	100.0	93.3	2.1	0.5	4.1	100.0	88.7	3.4	0.7	7.2	100.0	96.7	1.2	0.3	1.8
高速自動車国道	22.0	3	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0
一般国道	438.5	169	88.9	88.9	4.8	0.6	5.6	80.7	80.7	8.8	0.8	9.7	93.9	93.9	2.4	0.5	3.2
県道	619.9	144	96.2	96.2	0.4	0.4	3.1	93.1	93.1	0.4	0.7	5.8	98.7	98.7	0.3	0.2	0.8

備考 上表の戸数及び割合の算出には、交差点等における複数評価区間の重複計上分を含んでいる。

表 騒音10 路線別の面的評価結果（戸数）

路線名	面的評価（全体）					面的評価（近接空間）					面的評価（非近接空間）				
	住居等 戸数 ①+② + ③+④ (戸)	昼夜とも 基準値 以下 ① (戸)	昼のみ 基準値 以下 ② (戸)	夜のみ 基準値 以下 ③ (戸)	昼夜とも 基準値 超過 ④ (戸)	住居等 戸数 ①+② + ③+④ (戸)	昼夜とも 基準値 以下 ① (戸)	昼のみ 基準値 以下 ② (戸)	夜のみ 基準値 以下 ③ (戸)	昼夜とも 基準値 超過 ④ (戸)	住居等 戸数 ①+② + ③+④ (戸)	昼夜とも 基準値 以下 ① (戸)	昼のみ 基準値 以下 ② (戸)	夜のみ 基準値 以下 ③ (戸)	昼夜とも 基準値 超過 ④ (戸)
九州横断自動車道長崎大分線	178	178	0	0	0	27	27	0	0	0	151	151	0	0	0
一般国道10号	3,422	2,881	286	19	236	1,127	807	170	13	137	2,295	2,074	116	6	99
一般国道57号	267	201	42	0	24	110	76	27	0	7	157	125	15	0	17
一般国道210号	1,647	1,461	80	7	99	600	485	69	1	45	1,047	976	11	6	54
一般国道211号	491	491	0	0	0	186	186	0	0	0	305	305	0	0	0
一般国道212号	977	822	55	6	94	343	253	31	0	59	634	569	24	6	35
一般国道213号	2,582	2,294	136	17	135	1,024	806	100	4	114	1,558	1,488	36	13	21
一般国道217号	998	878	12	19	89	362	269	9	13	71	636	609	3	6	18
一般国道326号	585	547	15	11	12	237	205	14	9	9	348	342	1	2	3
一般国道386号	362	283	16	3	60	123	64	16	0	43	239	219	0	3	17
一般国道387号	281	281	0	0	0	174	174	0	0	0	107	107	0	0	0
一般国道388号	525	519	0	0	6	173	173	0	0	0	352	346	0	0	6
一般国道442号	169	169	0	0	0	97	97	0	0	0	72	72	0	0	0
一般国道500号	795	769	23	0	3	307	283	22	0	2	488	486	1	0	1
一般国道502号	678	657	0	1	20	338	319	0	0	19	340	338	0	1	1
安心院湯布院線	49	49	0	0	0	40	40	0	0	0	9	9	0	0	0
伊美港線	36	36	0	0	0	8	8	0	0	0	28	28	0	0	0
稲積姫島港線	64	64	0	0	0	34	34	0	0	0	30	30	0	0	0
宇佐停車場線	4	4	0	0	0	1	1	0	0	0	3	3	0	0	0
宇佐本耶馬溪線	91	91	0	0	0	91	91	0	0	0	0	0	0	0	0
宇目清川線	34	34	0	0	0	25	25	0	0	0	9	9	0	0	0
白杵坂ノ市線	25	25	0	0	0	16	16	0	0	0	9	9	0	0	0
白杵津久見線	490	465	0	11	14	221	197	0	10	14	269	268	0	1	0
白杵停車場線	435	282	0	12	141	167	38	0	0	129	268	244	0	12	12
白木沖代線	679	525	5	6	143	244	147	1	0	96	435	378	4	6	47
下ノ江港線	46	46	0	0	0	21	21	0	0	0	25	25	0	0	0
下恵良九重線	206	206	0	0	0	130	130	0	0	0	76	76	0	0	0
下時枝今津停車場線	298	298	0	0	0	134	134	0	0	0	164	164	0	0	0
梶寄浦佐伯線	151	151	0	0	0	68	68	0	0	0	83	83	0	0	0
岩戸五馬日田線	324	324	0	0	0	206	206	0	0	0	118	118	0	0	0
亀川別府線	1,083	1,083	0	0	0	446	446	0	0	0	637	637	0	0	0
久住高原野津原線	84	84	0	0	0	61	61	0	0	0	23	23	0	0	0
久木野尾山浦線	24	24	0	0	0	11	11	0	0	0	13	13	0	0	0
玖珠山国線	36	36	0	0	0	23	23	0	0	0	13	13	0	0	0
玖珠天瀬線	189	189	0	0	0	69	69	0	0	0	120	120	0	0	0
高森竹田線	210	210	0	0	0	116	116	0	0	0	94	94	0	0	0
高田港線	28	28	0	0	0	9	9	0	0	0	19	19	0	0	0
国東安岐線	584	584	0	0	0	275	275	0	0	0	309	309	0	0	0
佐田山香線	240	240	0	0	0	158	158	0	0	0	82	82	0	0	0
佐伯津久見線	671	671	0	0	0	253	253	0	0	0	418	418	0	0	0
三重新殿線	321	321	0	0	0	136	136	0	0	0	185	185	0	0	0
三重野津原線	99	99	0	0	0	40	40	0	0	0	59	59	0	0	0
三重弥生線	212	212	0	0	0	152	152	0	0	0	60	60	0	0	0
山香院内線	28	28	0	0	0	7	7	0	0	0	21	21	0	0	0
山香国見線	342	342	0	0	0	199	199	0	0	0	143	143	0	0	0
四浦港津井浦線	190	190	0	0	0	72	72	0	0	0	118	118	0	0	0
糸原杵築線	277	277	0	0	0	131	131	0	0	0	146	146	0	0	0
小祝港線	539	539	0	0	0	221	221	0	0	0	318	318	0	0	0
小挾間大分線	465	465	0	0	0	203	203	0	0	0	262	262	0	0	0
上白杵停車場線	43	43	0	0	0	27	27	0	0	0	16	16	0	0	0
色宮港木立線	197	197	0	0	0	95	95	0	0	0	102	102	0	0	0
深秣植野線	82	82	0	0	0	37	37	0	0	0	45	45	0	0	0
神原玉来線	178	178	0	0	0	93	93	0	0	0	85	85	0	0	0
赤根真玉線	219	219	0	0	0	144	144	0	0	0	75	75	0	0	0
川登白杵線	83	83	0	0	0	47	47	0	0	0	36	36	0	0	0
大田杵築線	537	537	0	0	0	215	215	0	0	0	322	322	0	0	0

路 線 名	面的評価（全体）					面的評価（近接空間）					面的評価（非近接空間）				
	住居等 戸数 ①+② + ③+④ (戸)	昼夜とも 基準値 以下 ①	昼のみ 基準値 以下 ②	夜のみ 基準値 以下 ③	昼夜とも 基準値 超過 ④	住居等 戸数 ①+② + ③+④ (戸)	昼夜とも 基準値 以下 ①	昼のみ 基準値 以下 ②	夜のみ 基準値 以下 ③	昼夜とも 基準値 超過 ④	住居等 戸数 ①+② + ③+④ (戸)	昼夜とも 基準値 以下 ①	昼のみ 基準値 以下 ②	夜のみ 基準値 以下 ③	昼夜とも 基準値 超過 ④
	大分白杵線	126	126	0	0	0	54	54	0	0	0	72	72	0	0
大分狭間線	113	88	8	1	16	55	47	4	1	3	58	41	4	0	13
大分空港道路	3	3	0	0	0	1	1	0	0	0	2	2	0	0	0
大分大野線	14	14	0	0	0	11	11	0	0	0	3	3	0	0	0
湛水挾間線	43	43	0	0	0	22	22	0	0	0	21	21	0	0	0
地蔵峠小田原線	230	230	0	0	0	179	179	0	0	0	51	51	0	0	0
竹田五ヶ瀬線	623	623	0	0	0	320	320	0	0	0	303	303	0	0	0
中村鬼ヶ瀬停車場線	72	72	0	0	0	40	40	0	0	0	32	32	0	0	0
中津吉富線	208	208	0	0	0	83	83	0	0	0	125	125	0	0	0
中津高田線	996	931	2	52	11	352	291	0	52	9	644	640	2	0	2
中津豊前線	185	142	28	0	15	40	18	9	0	13	145	124	19	0	2
朝地直入線	74	74	0	0	0	44	44	0	0	0	30	30	0	0	0
長洲宇佐線	132	132	0	0	0	67	67	0	0	0	65	65	0	0	0
長良木立線	41	41	0	0	0	17	17	0	0	0	24	24	0	0	0
津久見停車場線	127	127	0	0	0	52	52	0	0	0	75	75	0	0	0
津久見野津線	438	438	0	0	0	204	204	0	0	0	234	234	0	0	0
鉄輪亀川線	615	581	0	1	33	187	155	0	0	32	428	426	0	1	1
天瀬阿蘇線	148	148	0	0	0	90	90	0	0	0	58	58	0	0	0
田野庄内線	47	47	0	0	0	26	26	0	0	0	21	21	0	0	0
田野野上線	69	69	0	0	0	37	37	0	0	0	32	32	0	0	0
東下中津線	551	551	0	0	0	270	270	0	0	0	281	281	0	0	0
藤原杵築線	208	207	1	0	0	89	89	0	0	0	119	118	1	0	0
南小国上津江線	32	32	0	0	0	15	15	0	0	0	17	17	0	0	0
日出港線	96	96	0	0	0	21	21	0	0	0	75	75	0	0	0
日出真那井杵築線	98	98	0	0	0	31	31	0	0	0	67	67	0	0	0
白丹竹田線	402	402	0	0	0	215	215	0	0	0	187	187	0	0	0
白地日田線	112	112	0	0	0	50	50	0	0	0	62	62	0	0	0
飯田高原中村線	24	24	0	0	0	1	1	0	0	0	23	23	0	0	0
尾永井猿渡線	47	47	0	0	0	21	21	0	0	0	26	26	0	0	0
別府一の宮線	75	75	0	0	0	28	28	0	0	0	47	47	0	0	0
別府挾間線	20	20	0	0	0	20	20	0	0	0	0	0	0	0	0
別府山香線	1,563	1,424	19	0	120	641	518	15	0	108	922	906	4	0	12
別府庄内線	1,665	1,522	16	0	127	684	547	11	0	126	981	975	5	0	1
別府湯布院線	263	236	0	1	26	72	47	0	0	25	191	189	0	1	1
豊後高田安岐線	327	327	0	0	0	135	135	0	0	0	192	192	0	0	0
豊後高田国東線	181	181	0	0	0	136	136	0	0	0	45	45	0	0	0
豊前万田線	121	121	0	0	0	45	45	0	0	0	76	76	0	0	0
万田四日市線	307	307	0	0	0	154	154	0	0	0	153	153	0	0	0
耶馬溪院内線	20	20	0	0	0	15	15	0	0	0	5	5	0	0	0
落合斎藤線	180	180	0	0	0	122	122	0	0	0	58	58	0	0	0
竜原挾間線	272	272	0	0	0	118	118	0	0	0	154	154	0	0	0
両子山武蔵線	177	177	0	0	0	86	86	0	0	0	91	91	0	0	0
和気佐野線	93	93	0	0	0	25	25	0	0	0	68	68	0	0	0
挾間野津原線	43	43	0	0	0	22	22	0	0	0	21	21	0	0	0
全体（合計）	35,031	32,696	744	167	1,424	14,771	13,109	498	103	1,061	20,260	19,587	246	64	363

備考 上表の戸数及び割合の算出には、交差点等における複数評価区間の重複計上分を含んでいる。

表 騒音11 路線別の面的評価結果（割合）

路 線 名	面的評価結果（全体）				面的評価結果（近接空間）				面的評価結果（非近接空間）			
	昼夜とも 基準値 以下	昼のみ 基準値 以下	夜のみ 基準値 以下	昼夜とも 基準値 超過	昼夜とも 基準値 以下	昼のみ 基準値 以下	夜のみ 基準値 以下	昼夜とも 基準値 超過	昼夜とも 基準値 以下	昼のみ 基準値 以下	夜のみ 基準値 以下	昼夜とも 基準値 超過
	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)
九州横断自動車道長崎大分線	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
一般国道10号	84.2	8.4	0.6	6.9	71.6	15.1	1.2	12.2	90.4	5.1	0.3	4.3
一般国道57号	75.3	15.7	0.0	9.0	69.1	24.5	0.0	6.4	79.6	9.6	0.0	10.8
一般国道210号	88.7	4.9	0.4	6.0	80.8	11.5	0.2	7.5	93.2	1.1	0.6	5.2
一般国道211号	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
一般国道212号	84.1	5.6	0.6	9.6	73.8	9.0	0.0	17.2	89.7	3.8	0.9	5.5
一般国道213号	88.8	5.3	0.7	5.2	78.7	9.8	0.4	11.1	95.5	2.3	0.8	1.3
一般国道217号	88.0	1.2	1.9	8.9	74.3	2.5	3.6	19.6	95.8	0.5	0.9	2.8
一般国道326号	93.5	2.6	1.9	2.1	86.5	5.9	3.8	3.8	98.3	0.3	0.6	0.9
一般国道386号	78.2	4.4	0.8	16.6	52.0	13.0	0.0	35.0	91.6	0.0	1.3	7.1
一般国道387号	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
一般国道388号	98.9	0.0	0.0	1.1	100.0	0.0	0.0	0.0	98.3	0.0	0.0	1.7
一般国道442号	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
一般国道500号	96.7	2.9	0.0	0.4	92.2	7.2	0.0	0.7	99.6	0.2	0.0	0.2
一般国道502号	96.9	0.0	0.1	2.9	94.4	0.0	0.0	5.6	99.4	0.0	0.3	0.3
安心院湯布院線	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
伊美港線	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
稲積姫島港線	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
宇佐停車場線	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
宇佐本耶馬溪線	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
宇目清川線	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
白杵坂ノ市線	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
白杵津久見線	94.9	0.0	2.2	2.9	89.1	0.0	4.5	6.3	99.6	0.0	0.4	0.0
白杵停車場線	64.8	0.0	2.8	32.4	22.8	0.0	0.0	77.2	91.0	0.0	4.5	4.5
白木沖代線	77.3	0.7	0.9	21.1	60.2	0.4	0.0	39.3	86.9	0.9	1.4	10.8
下ノ江港線	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
下恵良九重線	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
下時枝今津停車場線	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
梶寄浦佐伯線	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
岩戸五馬日田線	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
亀川別府線	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
久住高原野津原線	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
久木野尾山浦線	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
玖珠山国線	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
玖珠天瀬線	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
高森竹田線	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
高田港線	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
国東安岐線	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
佐田山香線	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
佐伯津久見線	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
三重新殿線	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
三重野津原線	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
三重弥生線	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
山香院内線	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
山香国見線	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
四浦港津井浦線	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
糸原杵築線	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
小祝港線	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
小挾間大分線	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
上白杵停車場線	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
色宮港木立線	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
深秣植野線	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
神原玉来線	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
赤根真玉線	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
川登白杵線	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
大田杵築線	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0



路線名	面的評価結果（全体）				面的評価結果（近接空間）				面的評価結果（非近接空間）			
	昼夜とも 基準値 以下 (%)	昼のみ 基準値 以下 (%)	夜のみ 基準値 以下 (%)	昼夜とも 基準値 超過 (%)	昼夜とも 基準値 以下 (%)	昼のみ 基準値 以下 (%)	夜のみ 基準値 以下 (%)	昼夜とも 基準値 超過 (%)	昼夜とも 基準値 以下 (%)	昼のみ 基準値 以下 (%)	夜のみ 基準値 以下 (%)	昼夜とも 基準値 超過 (%)
大分臼杵線	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
大分狭間線	77.9	7.1	0.9	14.2	85.5	7.3	1.8	5.5	70.7	6.9	0.0	22.4
大分空港道路	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
大分大野線	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
湛水挾間線	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
地蔵峠小田原線	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
竹田五ヶ瀬線	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
中村鬼ヶ瀬停車場線	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
中津吉富線	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
中津高田線	93.5	0.2	5.2	1.1	82.7	0.0	14.8	2.6	99.4	0.3	0.0	0.3
中津豊前線	76.8	15.1	0.0	8.1	45.0	22.5	0.0	32.5	85.5	13.1	0.0	1.4
朝地直入線	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
長洲宇佐線	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
長良木立線	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
津久見停車場線	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
津久見野津線	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
鉄輪亀川線	94.5	0.0	0.2	5.4	82.9	0.0	0.0	17.1	99.5	0.0	0.2	0.2
天瀬阿蘇線	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
田野庄内線	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
田野野上線	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
東下中津線	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
藤原杵築線	99.5	0.5	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	99.2	0.8	0.0	0.0
南小国上津江線	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
日出港線	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
日出真那井杵築線	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
白丹竹田線	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
白地日田線	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
飯田高原中村線	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
尾永井猿渡線	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
別府一の宮線	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
別府挾間線	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
別府山香線	91.1	1.2	0.0	7.7	80.8	2.3	0.0	16.8	98.3	0.4	0.0	1.3
別府庄内線	91.4	1.0	0.0	7.6	80.0	1.6	0.0	18.4	99.4	0.5	0.0	0.1
別府湯布院線	89.7	0.0	0.4	9.9	65.3	0.0	0.0	34.7	99.0	0.0	0.5	0.5
豊後高田安岐線	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
豊後高田国東線	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
豊前万田線	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
万田四日市線	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
耶馬溪院内線	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
落合斎藤線	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
竜原挾間線	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
両子山武蔵線	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
和気佐野線	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
挾間野津原線	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
全体（合計）	93.3	2.1	0.5	4.1	88.7	3.4	0.7	7.2	96.7	1.2	0.3	1.8

注) 上表の割合の算出にあたっては、交差点等における複数評価区間の重複計上分の戸数を含んでいる。

表 騒音12 航空機騒音実態調査結果

(平成19年度)

調査地点	調査場所	地域類型	調査結果(単位 WECPNL)
No.1	国東市武蔵町古市400-24	Ⅱ	60
No.2	国東市武蔵町糸原3633	Ⅱ	65
No.3	国東市安岐町下原629-1	Ⅱ	62
No.4	国東市武蔵町内田1677	Ⅰ	52
No.5	国東市武蔵町糸原490	Ⅰ	56
No.6	国東市安岐町下原2973-1	Ⅰ	54
No.7	国東市安岐町塩屋1754	Ⅰ	52

表 騒音13 騒音苦情受付件数(発生原因別)

(平成19年度)

発生原因区分 市町村等	工場 事業場	建設 作業	自動 車	航 空 機	鉄 道	営 業	拡 声 機	家 庭 生 活	空 ぶ か し	そ の 他	低 周 波	合 計
県(保健所)	1					1		1		1		4
大分市	29	44	3			1	4	9	2	11	1	104
別府市	8	12	1			3		2	1	5		32
中津市			1									1
日田市	4							1		4		9
佐伯市	1	2				1						4
津久見市										2		2
豊後高田市										2		2
宇佐市			1							5		6
豊後大野市						1						1
合計	43	58	6	0	0	7	4	13	3	30	1	165

表 騒音14 騒音に係る特定施設別届出数

(平成20年3月31日現在)

特定施設 市町村	金機 属 加 工 機	空圧 縮 機 等	土破 砕 石 機 等	織 機	建製 造 用 資 材 機	穀製 物 粉 用 機	木機 材 加 工 機	抄 紙 機	印 刷 機 械	合射 成 樹 脂 形 用 機	鑄 型 造 型 機	特 定 施 設 数	特 定 工 場 等 数
大分市	646	4,698	324	834	62	0	336	11	277	80	43	7,311	807
別府市	22	466	2	0	2	0	49	0	120	2	0	663	188
中津市	261	774	41	0	11	1	78	0	37	114	15	1,332	137
日田市	37	261	6	0	2	0	272	0	32	21	0	631	117
佐伯市	98	432	45	0	6	0	97	0	57	0	1	736	87
臼杵市	8	258	1	0	6	0	12	0	15	0	1	301	44
津久見市	37	522	172	0	2	0	3	0	1	0	0	737	27
竹田市	0	23	0	0	1	0	0	0	0	0	0	24	4
豊後高田市	15	109	1	0	1	0	7	0	6	47	0	186	24
杵築市	7	11	0	0	0	0	0	0	0	38	0	56	4

特定施設 市町村	金機 属加 工械	空圧 縮機 等	土破 砕機 等	織 機	建製 造機 用資 材	穀製 物粉 用機	木機 材加 工械	抄 紙 機	印 刷 機 械	合射 成樹 脂形 用機	鑄 型 造 型 機	特 定 施 設 数	特 定 工 場 等 数
宇佐市	130	78	0	0	2	0	8	0	3	81	0	302	37
豊後大野市	0	4	1	0	0	0	1	0	0	2	0	8	6
由布市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
国東市	10	33	0	0	1	0	2	0	0	52	0	98	11
日出町	0	2	13	71	0	0	0	0	4	0	0	90	5
九重町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
玖珠町	0	2	0	0	0	0	0	0	2	21	0	25	3
合計	1,271	7,673	606	905	96	1	865	11	554	458	60	12,500	1,501

表 騒音15 騒音に係る特定建設作業別届出数

(平成19年度)

特定建設作業 市町村	く使用 する 打機 等作 業	び使用 する 打機 作 業	さ使用 する 岩機 作 業	空使用 する 圧縮 機作 業	コン クリ ート 等 を 設 け て 行 う 作 業	バ ッ ク ホ ウ を 使 用 す る 作 業	ト シ ヨ ク ベ ル を 使 用 す る 作 業	ブ ル ド ー ザ ー を 使 用 す る 作 業	合 計
大分市	48	0	334	2	0	0	0	5	389
別府市	2	0	82	13	0	44	0	0	141
中津市	0	0	9	3	0	13	0	1	26
日田市	0	0	1	1	0	0	0	0	2
佐伯市	13	0	58	2	2	6	0	0	81
臼杵市	0	0	0	0	0	0	0	0	0
津久見市	0	0	18	0	0	2	0	0	20
竹田市	1	0	2	0	1	5	0	2	11
豊後高田市	1	0	1	1	0	0	0	0	3
杵築市	1	0	1	0	0	3	0	0	5
宇佐市	0	0	0	0	0	2	0	0	2
豊後大野市	0	0	0	0	0	1	0	0	1
由布市	0	0	0	0	0	1	0	0	1
国東市	1	0	0	0	0	1	0	0	2
日出町	0	0	0	0	0	0	0	0	0
九重町	0	0	0	0	0	0	0	0	0
玖珠町	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	67	0	506	22	3	78	0	8	684

表 振動1 振動規制基準

## (1) 特定工場等

(単位：デシベル)

時間の区分	区域の区分		時間の区分
	第1種区域	第2種区域	
昼間	60	65	午前8時～午後7時 (ただし、津久見市は午前7時～午後7時)
夜間	55	60	午後7時～翌日の午前8時 (ただし、津久見市は午後7時～翌日の午前7時)

(備考)「第1種区域」とは、良好な住居の環境を保全するため、特に静穏の保持を必要とする区域及び住居の用に供されているため、静穏の保持を必要とする区域をいう。

「第2種区域」とは、住居の用に併せて、商業、工業等の用に供されている区域であって、その区域内の住民の生活環境を保全するため、振動の発生を防止する必要がある区域及び主として工業等の用に供されている区域であって、その区域内の住民の生活環境を悪化させないため、著しい振動の発生を防止する必要がある区域をいう。

## (2) 特定建設作業

規制項目	区域の区分	
	1号区域	2号区域
基準値	75デシベル	
作業禁止時間	午後7時～翌日の午前7時	午後10時～翌日の午前6時
最大作業時間	10時間/日	14時間/日
最大作業日数	連続6日	
作業禁止日	日曜日及び休日	

表 振動2 振動苦情受付件数（発生原因別）

(平成19年度)

市町村	振動の種類						合計
	工場・事業場	建設作業	道路交通	鉄道	その他		
大分市	1	3	3			7	
別府市		3				3	
佐伯市		1				1	
津久見市			1			1	
合計	1	7	4	0	0	12	

表 振動3 振動に係る特定施設別届出数

(平成20年3月31日現在)

市町村	特定施設	機械金属加工	圧縮機	土石用破碎機等	織機	ブロッキングマシン等	木材加工機械	印刷機	練合ゴム用の成練用又樹脂は	合射出成形用機	鋳造型機	特定施設総数	特定工場等総数
大分市		534	693	242	716	28	27	119	0	88	38	2,485	381
別府市		50	26	2	0	0	0	38	0	2	0	118	58
中津市		227	249	21	0	3	4	14	6	162	4	690	81
日田市		2	110	2	0	0	2	0	0	21	0	137	17
佐伯市		81	64	46	0	0	20	13	0	0	1	225	48
白杵市		76	136	1	0	1	1	5	0	0	1	221	36

特定施設 市町村	機械 金属加工 機	圧縮 機	土石用 破碎機等	織 機	コン クリ ート マシ ン等	木 材 加 工 機 械	印 刷 機 械	練 合 ゴ ム 練 用 の 成 練 用 又 は 樹 脂 機	合 射 成 出 成 樹 成 脂 形 用 機	鑄 型 造 型 機	特 定 施 設 総 数	特 定 工 場 等 総 数
津久見市	35	119	173	0	0	0	0	0	0	0	327	21
竹田市	0	58	0	0	0	0	0	0	0	0	58	1
豊後高田市	16	69	1	0	0	2	4	0	47	0	139	21
杵築市	0	9	0	0	0	0	2	0	0	0	11	1
宇佐市	148	54	0	0	0	0	0	0	81	0	283	27
豊後大野市	0	3	1	0	0	1	0	0	2	0	7	5
由布市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
国東市	10	4	0	0	0	0	0	0	52	0	66	8
日出町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
九重町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
玖珠町	0	1	0	0	0	0	2	0	21	0	24	2
合計	1,179	1,595	489	716	32	57	197	6	476	44	4,791	707

表 振動4 振動に係る特定建設作業別届出数

(平成19年度)

特定建設作業 市町村	くい打機等 を使用する作業	鋼球を使用して 破壊する作業	舗装版破碎機を 使用する作業	ブレーカーを 使用する作業	合計
大分市	48	1	10	265	324
別府市	2	0	0	66	68
中津市	0	0	0	8	8
日田市	0	0	0	2	2
佐伯市	13	0	0	51	64
臼杵市	0	0	0	0	0
津久見市	0	0	0	11	11
竹田市	2	0	0	7	9
豊後高田市	1	0	0	1	2
杵築市	1	0	0	0	1
宇佐市	0	0	0	0	0
豊後大野市	0	0	0	1	1
由布市	0	0	0	0	0
国東市	1	0	0	0	1
日出町	0	0	0	0	0
九重町	0	0	0	0	0
玖珠町	0	0	0	0	0
合計	68	1	10	412	491

表 悪臭1 悪臭苦情受付件数（発生原因別）

(平成19年度)

市町村	特定建設作業	焼却(施設)	機械作動	産業排水	流出・漏洩	工事・建設作業	飲食店営業	自動車	廃棄物投棄	家庭生活	焼却(野焼き)	自然系	その他	不明	合計
県(保健所)				2	6		1			2	2		8	1	22
大分市	2		9			4	2			8	38		13	10	86
別府市					3					5			3		11
中津市										1		1		1	3
日田市					2	1							3		6
佐伯市	1			1						1	3		13	1	20
豊後高田市														1	1
宇佐市										4			7		11
豊後大野市													3		3
由布市											2				2
日出町			1												1
九重町					4										4
玖珠町			1												1
合計	3	11	3	3	15	5	3	0	0	21	45	1	50	14	171

表 悪臭2 六段階臭気強度表示法

臭気強度	内 容
0	無臭
1	やっと感知できるにおい(検知閾値濃度)
2	何のにおいであるかがわかる弱い臭い(認知閾値濃度)
3	らくに感知できるにおい
4	強いにおい
5	強烈なにおい

表 悪臭3 悪臭防止法に基づく規制基準

## 1 敷地境界線の地表における規制基準

(単位:ppm)

悪臭物質	規制基準	悪臭物質	規制基準
アンモニア	1	イソバレリアルデヒド	0.003
メチルメルカプタン	0.002	イソブタノール	0.9
硫化水素	0.02	酢酸エチル	3
硫化メチル	0.01	メチルイソブチルケトン	1
二硫化メチル	0.009	トルエン	10
トリメチルアミン	0.005	スチレン	0.4
アセトアルデヒド	0.05	キシレン	1
プロピオンアルデヒド	0.05	プロピオン酸	0.03
ノルマルブチルアルデヒド	0.009	ノルマル酪酸	0.001
イソブチルアルデヒド	0.02	ノルマル吉草酸	0.0009
ノルマルバレリアルデヒド	0.009	イソ吉草酸	0.001



## 2 排出口における規制基準

特定悪臭物質(*)の種類ごとに次の式により算出した流量 $q = 0.108 \times He^2 \times Cm$	
q	悪臭物質の流量 (0℃、1気圧でのm <sup>3</sup> /時)
He	補正された気体排出口の高さ (m)
Cm	敷地境界における規制基準 (ppm)
* アンモニア、硫化水素、トリメチルアミン、プロピオンアルデヒド、ノルマルブチルアルデヒド、イソブチルアルデヒド、ノルマルバレリルアルデヒド、イソバレリルアルデヒド、イソブタノール、酢酸エチル、メチルイソブチルケトン、トルエン、キシレン	

## 3 排水水における規制基準

特定悪臭物質の種類	排出水の量	規制基準 (mg/l)
メチルメルカプタン	0.001m <sup>3</sup> 毎秒以下の場合	0.03
	0.001m <sup>3</sup> 毎秒を超え、0.1m <sup>3</sup> 毎秒以下の場合	0.007
	0.1m <sup>3</sup> 毎秒を超える場合	0.002
硫化水素	0.001m <sup>3</sup> 毎秒以下の場合	0.1
	0.001m <sup>3</sup> 毎秒を超え、0.1m <sup>3</sup> 毎秒以下の場合	0.02
	0.1m <sup>3</sup> 毎秒を超える場合	0.005
硫化メチル	0.001m <sup>3</sup> 毎秒以下の場合	0.3
	0.001m <sup>3</sup> 毎秒を超え、0.1m <sup>3</sup> 毎秒以下の場合	0.07
	0.1m <sup>3</sup> 毎秒を超える場合	0.01
二硫化メチル	0.001m <sup>3</sup> 毎秒以下の場合	0.6
	0.001m <sup>3</sup> 毎秒を超え、0.1m <sup>3</sup> 毎秒以下の場合	0.1
	0.1m <sup>3</sup> 毎秒を超える場合	0.03

表 悪臭4 かおり風景100選選定地点 (県内)

市 町 村	名 称
別 府 市	別府八湯の湯けむり
大 分 市	大分野津原香りの森
白 杵 市 竹 田 市	白杵・竹田の城下町のカボス
竹 田 市 九 重 町	くじゅう四季の草原 野焼きのかおり

図 悪臭5 畜産環境保全指導体制

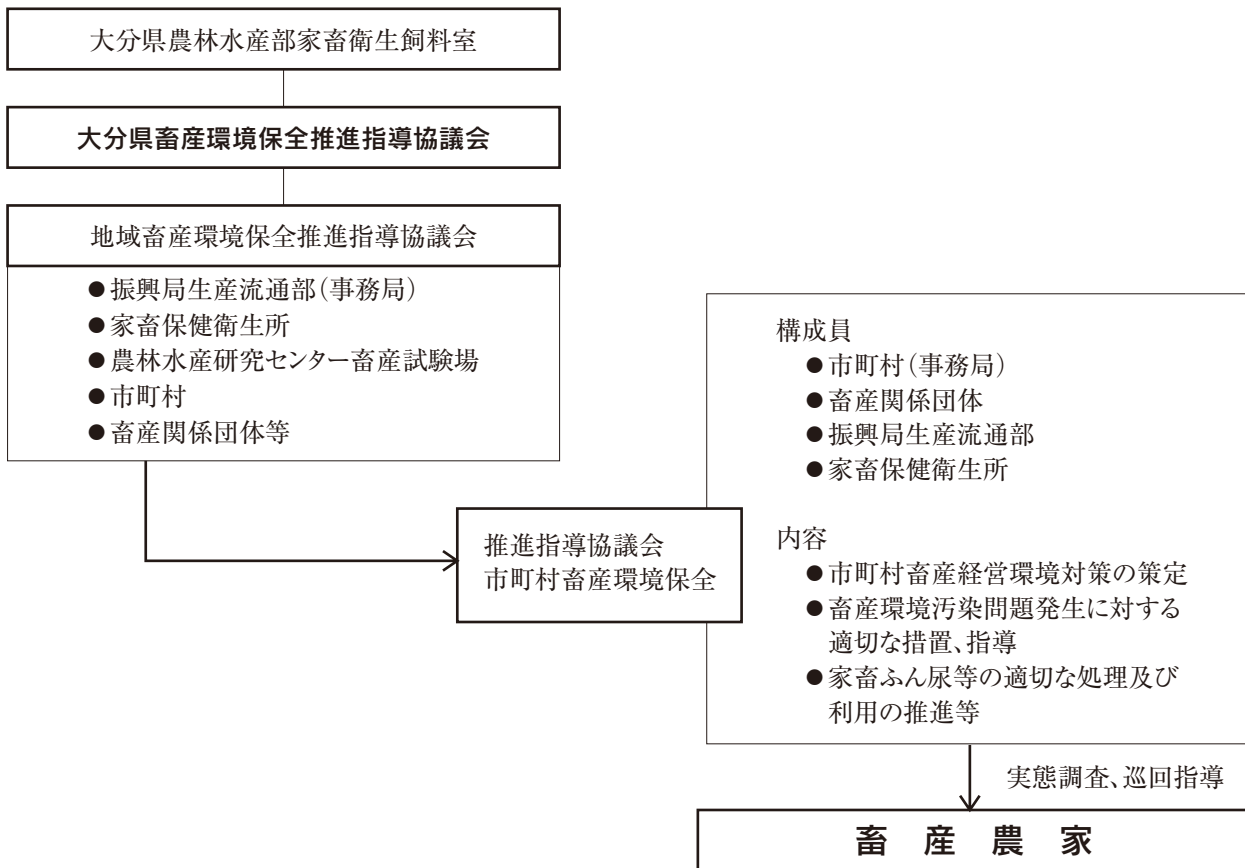
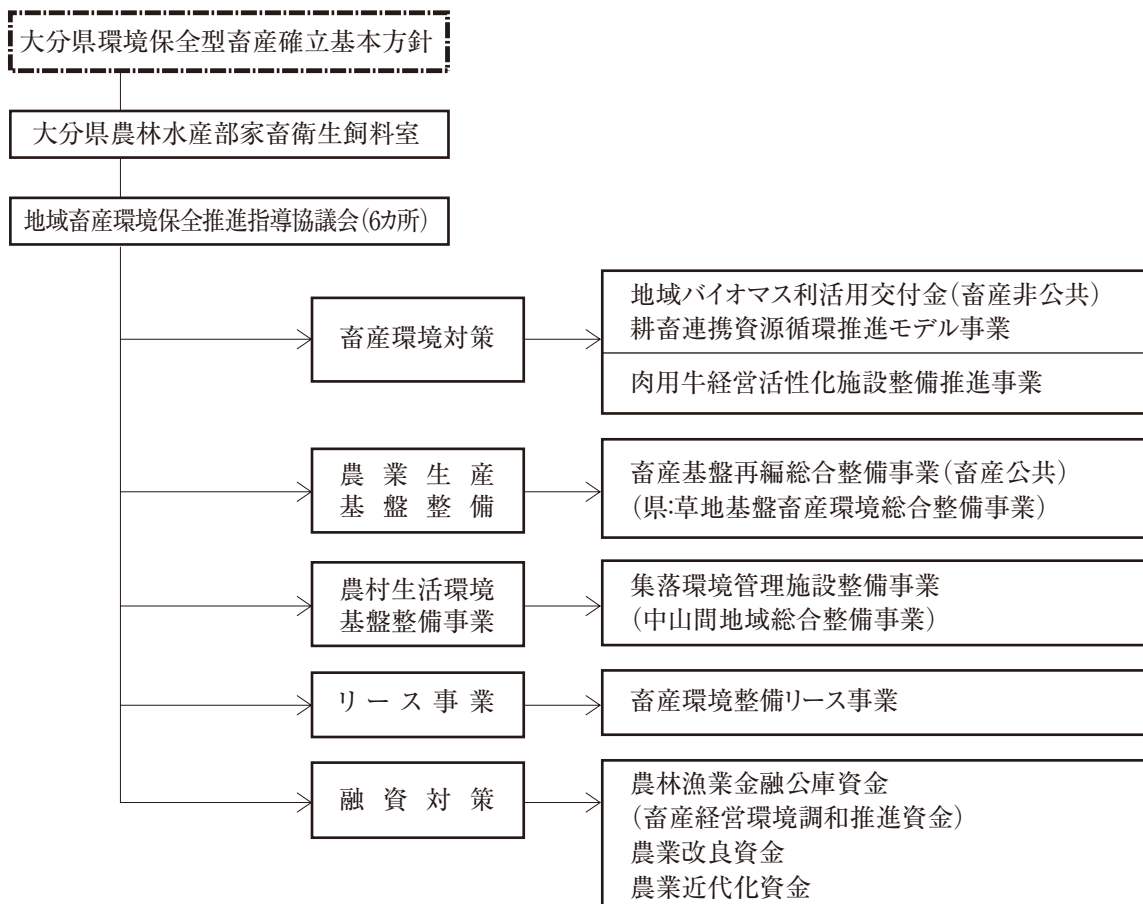


図 悪臭6 畜産環境対策推進体制





(平成17年度) (単位:t/年)

廃棄物種類	委託処理量			(処理先地域の内訳)				(処理主体の内訳)			委託直接最終処分量				(処理先地域の内訳)				委託最終処分量		
	委託中間処理量	委託中間処理量	委託中間処理量	委託中間処理量	委託中間処理量	委託中間処理量	委託中間処理量	委託中間処理後減量	委託中間処理後再生利用量	委託中間処理後最終処分量	業者委託	自治体委託	委託	委託	委託	委託	委託	委託	委託	委託	
合計	1,491,371	1,407,873	1,381,636	26,237	1,314,049	99,823	118,456	1,289,417	1,254,806	34,610	83,499	82,215	1,284	78,647	4,852	118,109					
燃え	18,719	15,868	15,868	0	15,864	14	0	15,868	15,139	729	2,851	2,829	23	329	2,523	3,581					
汚泥	217,595	172,968	150,411	22,557	141,759	31,209	74,657	98,311	91,450	6,861	44,627	44,626	0	42,430	2,197	51,487					
有機性汚泥	41,848	39,856	38,580	1,276	33,695	6,161	15,973	23,884	22,416	1,468	1,992	1,992	0	35	1,957	3,460					
下水汚泥	52,009	52,099	32,792	19,307	47,941	4,158	24,389	27,710	25,469	2,241	0	0	0	0	0	2,241					
無機性汚泥	82,858	41,421	39,447	1,974	22,210	19,210	15,462	25,959	24,538	1,421	41,438	41,438	0	41,198	240	42,859					
上水汚泥	22,055	22,055	22,055	0	22,055	0	9,759	12,296	11,399	897	0	0	0	0	0	897					
建設汚泥	18,734	17,537	17,537	0	15,858	1,680	9,075	8,462	7,628	834	1,197	1,197	0	1,197	0	2,031					
一般廃油	16,244	16,244	16,244	0	16,244	0	16,244	16,244	16,244	0	0	0	0	0	0	0	85				
廃溶剤	15,349	15,349	15,349	0	11,690	3,659	8,427	6,922	6,843	79	0	0	0	0	0	79					
廃固形油	587	587	587	0	511	76	548	39	34	5	0	0	0	0	0	5					
油	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
泥	308	308	308	0	228	80	59	249	248	1	0	0	0	0	0	1					
酸	9,222	9,181	9,181	0	6,795	2,386	1,230	7,951	7,878	73	42	41	0	41	1	115					
アルカリ	4,790	4,789	4,789	0	3,710	1,079	1,631	3,158	3,121	36	1	1	0	1	0	38					
廃プラスチック	43,024	40,743	40,684	59	35,049	5,694	6,898	33,845	19,137	14,708	2,280	2,271	9	2,279	1	16,989					
廃タイヤ	4,892	4,892	4,892	0	4,015	877	560	4,332	3,128	1,203	0	0	0	0	0	1,203					
シュレッダーダスト	11	11	11	0	11	0	2	9	4	5	0	0	0	0	0	5					
その他の廃プラスチック	38,121	35,841	35,782	59	31,023	4,818	6,336	29,505	16,005	13,500	2,280	2,271	9	2,279	1	15,781					
紙	6,652	6,648	6,603	45	6,664	85	1,297	5,351	5,248	103	4	4	0	4	0	107					
木	63,560	62,252	62,204	47	57,395	4,857	9,497	52,755	51,697	1,058	1,308	640	667	1,308	0	2,365					
建設木くず	41,217	40,102	40,086	16	38,423	1,678	7,040	33,062	32,278	784	1,115	633	481	1,115	0	1,899					
その他の木くず	22,343	22,150	22,118	32	18,972	3,178	2,458	19,692	19,419	274	193	7	186	193	0	467					
繊維	1,151	1,092	1,060	31	903	189	605	486	461	26	0	60	0	60	0	85					
動物性残渣	24,819	24,748	24,748	0	17,017	7,731	3,058	21,690	21,690	0	70	70	0	70	0	70					
動物系固形不要物	355	355	355	0	355	0	0	355	355	0	0	0	0	0	0	0					
ゴム	2,248	2,065	2,065	0	1,886	179	637	1,427	1,237	183	183	183	0	183	0	1,420					
金属	19,250	18,363	18,240	123	17,782	580	151	18,212	18,125	86	887	875	12	887	0	974					
ガラス・プラスチック等	49,470	42,689	42,565	125	41,945	744	3,439	43,032	39,042	3,990	6,781	6,772	9	6,757	24	10,771					
鉱さい	2,219	2,180	2,180	0	2,180	0	0	2,180	2,180	0	40	39	1	40	0	40					
がれき	964,270	954,846	951,952	2,895	936,904	17,943	1,717	953,129	948,340	4,789	9,424	8,862	562	9,367	57	14,213					
コンクリート片	612,446	611,061	609,122	1,939	593,384	17,677	1,151	609,910	606,700	3,210	1,385	1,337	48	1,385	0	4,594					
アスファルト片	284,823	283,088	282,133	955	283,051	38	451	282,638	281,381	1,257	1,735	1,735	0	1,735	0	2,991					
その他のがれき類	67,002	60,697	60,697	0	60,469	227	116	60,581	60,259	322	6,305	5,791	514	6,248	57	6,627					
動物のふん尿	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
動物の死体	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
ばいどん	31,283	16,636	16,636	0	5,223	11,413	2,733	13,903	13,903	0	14,647	14,647	0	14,647	0	14,647					
特別管理産業廃棄物	15,446	15,227	15,227	0	9,614	5,613	5,650	9,577	8,748	829	219	218	1	170	49	1,048					
廃油	6,955	6,955	6,955	0	5,741	1,213	2,510	4,445	4,443	1	0	0	0	0	0	1					
廃酸	3,332	3,331	3,331	0	1,256	2,076	668	2,663	2,563	99	1	0	1	0	1	100					
廃アルカリ	2,155	2,155	2,155	0	1,629	526	553	1,601	1,557	44	0	0	0	0	0	45					
感染性廃棄物	2,498	2,436	2,436	0	727	1,708	1,919	516	132	384	63	63	0	14	49	447					
廃PCB、PCB汚染物等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
指定下水汚泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
廃石綿等	411	258	258	0	258	0	0	258	0	258	153	153	0	153	0	411					
その他有害産業廃棄物	95	93	93	0	3	91	(1)	94	52	42	2	2	0	76	0	44					
廃家電	101	25	25	0	14	11	0	25	25	0	76	76	0	76	0	76					
廃バッテリー	537	537	537	0	259	278	0	537	537	0	0	0	0	0	0	0					
廃自動車・バイク	416	416	416	0	412	4	0	416	416	0	0	0	0	0	0	0					

(注) 端数処理で計が合致しない場合がある。

\*平成18年度大分県産業廃棄物実態調査報告書による

表 廃棄物 2 地域別－発生及び処理・処分状況

(平成17年度) (単位：t/年)

地域別	発生量	有償物量	排出量	自己中間処理量		自己中間処理後減量化量		自己中間処理後再生利用量		自己中間処理後委託処理量		自己未処理量	自己未処理委託処理量	自己未処理自己埋立処分量	自己未処理再生利用量	自己未処理自己埋立処分量	自己未処理その他量	自己再生利用量	自己埋立処分量
				自己中間処理後再生利用量	自己中間処理後委託処理量	自己中間処理後再生利用量	自己中間処理後委託処理量	自己中間処理後再生利用量	自己中間処理後委託処理量										
				自己中間処理後再生利用量	自己中間処理後委託処理量	自己中間処理後再生利用量	自己中間処理後委託処理量	自己中間処理後再生利用量	自己中間処理後委託処理量										
合計	9,002,300	5,136,778	3,865,522	2,496,100	1,369,012	1,127,088	954,166	16,050	156,872	1,369,422	24,998	9,865	1,334,499	60	979,164	25,915			
大分地域	6,492,901	4,985,295	1,507,606	908,061	732,068	175,993	94,683	2,212	79,097	599,545	12,057	4,003	583,459	25	106,741	6,216			
別杵国東地域	587,190	27,172	560,018	343,479	178,299	165,180	138,539	738	25,903	216,539	833	633	215,062	11	139,371	1,372			
臼津地域	251,263	6,632	244,630	156,655	73,136	83,519	65,615	6,077	11,828	87,975	2,235	2,157	83,580	3	67,850	8,234			
豊後大野竹田地域	392,659	3,324	389,335	315,464	123,574	191,889	186,710	242	4,938	73,871	487	186	73,195	3	187,197	428			
県北地域	588,914	95,035	493,879	297,986	92,240	205,746	182,837	5,036	17,873	195,893	4,621	1,972	189,292	8	187,458	7,008			
県南地域	185,149	5,100	180,049	95,783	55,399	40,384	30,428	1,373	8,582	84,266	2,205	630	81,427	4	32,634	2,002			
日田玖珠地域	504,225	14,220	490,005	378,672	114,296	264,376	255,354	371	8,651	111,333	2,560	284	108,484	5	257,914	655			

\*平成18年度大分県産業廃棄物実態調査報告書による (注) 端数処理で計が合致しない場合がある。

(平成17年度) (単位：t/年)

地域別	委託処理量	委託中間処理量		委託中間処理後減量化量	委託中間処理後再生利用量	委託中間処理後最終処分量	委託直接最終処分量		委託埋立処分量	委託埋立処分量	委託埋立処分量	資源化量	有償物量
		委託中間処理量	委託中間処理量				委託直接最終処分量	委託直接最終処分量					
		委託中間処理量	委託中間処理量				委託直接最終処分量	委託直接最終処分量					
合計	1,491,371	1,407,872	1,314,049	93,823	1,289,004	1,254,472	34,531	83,499	78,647	59,927	4,852	118,030	7,370,414
大分地域	662,556	598,444	555,033	43,411	537,591	523,254	14,338	64,112	59,927	4,185	78,450	6,492,901	5,615,289
別杵国東地域	240,965	235,901	221,809	14,093	217,708	212,469	5,239	5,076	4,988	78	10,314	587,190	379,013
臼津地域	95,408	92,975	85,511	7,465	86,005	83,225	2,780	2,433	2,362	71	5,213	251,263	157,707
豊後大野竹田地域	78,133	76,383	73,767	2,615	69,461	67,529	1,933	1,716	1,553	162	3,648	392,659	258,049
県北地域	207,165	201,398	187,464	13,933	187,048	181,068	5,980	5,790	5,508	282	11,770	588,914	463,560
県南地域	90,009	87,987	83,262	4,725	82,162	79,958	2,203	2,022	1,972	51	4,225	185,149	117,692
日田玖珠地域	117,135	114,784	107,202	7,581	109,028	106,970	2,058	2,351	2,328	23	4,409	504,225	379,104

\*平成18年度大分県産業廃棄物実態調査報告書による (注) 端数処理で計が合致しない場合がある。

表 廃棄物 3 業種別 (大分類)・種類別一排出量

(平成17年度) (単位: t/年)

業種	合計	農業	鉱業	建設業	製造業	電気・ガス・熱供給・水道業	運輸業	卸売・小売業	医療、福祉	その他サービス業等
廃棄物種類										
燃え	3,865,522	1,212,018	78,942	1,143,764	955,177	454,559	1,464	8,953	4,044	6,602
泥	18,720				18,709	1		8		2
有機性汚泥	1,163,598		78,758	24,873	604,460	454,115	22	479	492	400
下水汚泥	266,955			2,002	264,360		3	64	430	97
無機性汚泥	381,551					381,551				
上水汚泥	424,223		78,758	5,911	338,445	310	19	415	62	303
建設汚泥	72,135			16,961	1,655	119				
油	18,811	1	1	4,297	9,397	52	610	2,336	22	2,096
一般廃油	17,915			4,293	8,523	51	608	2,325	21	2,093
廃溶剤	587			4	578	1			1	3
固形油	1				1					
泥	308				295		1	11		1
酸	32,021				31,788				190	44
廃アルカリ	9,924			2	9,669			66	184	3
廃プラスチック	50,371	1,016	68	6,018	35,997	32	624	4,436	757	1,424
廃タイヤ	4,908			9	23		399	3,446		1,031
ジュレッターダスト	11							11		
その他のプラスチック	45,452	1,016	68	6,009	35,974	32	225	978	757	393
紙くず	10,023			3,546	6,477					
木くず	79,806			58,695	21,110					
建設木くず	52,436			52,303	132					
その他の木くず	27,370			6,392	20,978					
繊維くず	1,151			378	773					
動物性残さ	47,461				47,461					
動物系固形不要物	355			7	355					
ゴミくず	2,248				2,225		1	13		1
缶くず	19,265		115	10,210	5,670	60	110	1,195	54	1,851
ガラスくず、コンクリート等	82,378			22,820	59,126	295	3	33	79	22
紙くず	2,219			137	2,082					
がれき類	1,009,569			1,009,569						
コンクリート片	638,857			638,857						
アスファルト片	302,079			302,079						
その他のがれき類	68,633			68,633						
動物のふん尿	1,211,002									
動物の死体										
ばいじん	31,318			2,712	28,606					
特別管理産業廃棄物	74,230			408	71,268	2	7	5	2,267	272
廃油	12,823			1	12,805		7	5	2	4
廃酸	8,776			1	8,735	1			39	
廃アルカリ	49,614				49,601				12	265
感染性廃棄物	2,503				24				2,214	
廃PCB、PCB汚染物等										
指定下水汚泥										
廃石綿等	411			407	4	1				4
その他の有害産業廃棄物	103			87	99			7		2
廃家電	101			2	4			309		142
廃バッテリー	537						84			
廃自動車・バイク	416						4	66		70

\*平成18年度大分県産業廃棄物実態調査報告書による (注) 端数処理で計が合致しない場合がある。



表 廃棄物4 産業廃棄物処理施設の設置数と能力

(1)

( ) 内は大分市所管分で内数(20年3月現在)

処理施設の種類		規 模	施設数
汚泥の脱水施設		10m <sup>3</sup> /日を超えるもの	63 (36)
汚泥の乾燥施設		10m <sup>3</sup> /日を超えるもの(天日乾燥施設にあっては10m <sup>3</sup> /日)	7 (2)
汚泥の焼却施設		5m <sup>3</sup> /日を超えるもの	10 (8)
廃油の油水分離施設		10m <sup>3</sup> /日を超えるもの	4 (2)
廃油の焼却施設		1m <sup>3</sup> /日を超えるもの	11 (9)
廃酸・廃アルカリの中和施設		50m <sup>3</sup> /日を超えるもの	8 (5)
廃プラスチック類の破碎施設		5t/日を超えるもの	12 (8)
廃プラスチック類の焼却施設		0.1t/日を超えるもの	15 (13)
木くずまたはがれき類の破碎施設			176 (56)
汚泥のコンクリート固型化施設			1 (1)
その他の産業廃棄物の焼却施設			31 (23)
最終処分場	しゃ断型	有害物質を含むもの	-
	安定型	廃プラスチック類、ゴムくず、金属くず、ガラス陶磁器くず、がれき類の埋立処分地で3,000m <sup>2</sup> 以上のもの	32 (16)
	管理型	その他(上記以外)の埋立処分地で、1,000m <sup>2</sup> 以上のもの	10 (7)
計			380 (186)

注：法第15条第1項の許可対象となる施設で、法(平成3年法律第95号)附則第5条第1項の規定により、許可を受けたとみなされる施設を含む。なお、同一施設であって2種類以上に該当する場合は、それぞれの施設数に計上している。

(2) 産業廃棄物処理施設設置数の年度別推移

処理施設の種類	規 模	年 度											
		8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
汚泥の脱水施設	10m <sup>3</sup> /日を超えるもの	48	53	44	53	54	65	66	65	72	64	63	63
汚泥の乾燥施設	10m <sup>3</sup> /日を超えるもの(天日乾燥施設100m <sup>3</sup> /日)	7	7	6	8	9	9	8	8	8	7	7	7
汚泥の焼却施設	5m <sup>3</sup> /日を超えるもの	8	9	9	11	11	10	10	10	10	10	10	10
廃油の油水分離施設	10m <sup>3</sup> /日を超えるもの	8	7	5	5	4	4	4	5	5	4	4	4
廃油の焼却施設	1m <sup>3</sup> /日を超えるもの	5	10	9	9	7	7	7	7	7	7	11	11
廃酸・廃アルカリの中和施設	50m <sup>3</sup> /日を超えるもの	10	9	7	7	7	8	8	8	8	8	8	8
廃プラスチック類の破碎施設	5t/日を超えるもの	5	5	4	4	4	5	6	6	6	8	11	12
廃プラスチック類の焼却施設	0.1t/日を超えるもの	22	23	18	18	15	14	10	10	13	15	15	15
木くず又はがれき類の破碎施設	5t/日を超えるもの						116	121	134	147	158	163	176
有害物質を含む汚泥のコンクリート固型化施設		3	3	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1
汚泥、廃酸又は廃アルカリに含まれるシアン化合物の分解施設		3	3	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0
その他の産業廃棄物の焼却施設		2	35	35	47	34	27	21	20	22	23	31	31
最終処分場	しゃ断型	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	安定型(3,000m <sup>2</sup> 以上)	32	31	34	35	36	32	32	31	31	32	33	32
	管理型(1,000m <sup>2</sup> 以上)	10	14	12	13	13	10	10	10	10	10	11	10
計		163	209	186	213	196	308	304	315	340	347	368	380

表 廃棄物5 産業廃棄物処理業及び特別管理産業廃棄物処理業の許可件数

(平成20年3月現在)

区 分	産 業 廃 棄 物					特別管理産業廃棄物					合計
	収集運搬	中間処理	最終処分	中間最終	小計	収集運搬	中間処理	最終処分	中間最終	小計	
大分県知事許可	1,797	113	6	11	1,927	183	4	1	0	188	2,115
大分市長許可	1,275	87	2	9	1,373	162	8	1	0	171	1,544
合 計	3,072	200	8	20	3,300	345	12	2	0	359	3,659

## 7 自然環境関係資料

表 自然1 市町村別自然公園面積調

(平成20年3月31日現在) 単位:ha 海面普通地域を除く

	阿蘇くじゅう国立公園						瀬戸内海国立公園					
	特 別 保護地区	第 1 種 特別地域	第 2 種 特別地域	第 3 種 特別地域	普通地域	計	特 別 保護地区	第 1 種 特別地域	第 2 種 特別地域	第 3 種 特別地域	普通地域	計
大 分 市						0.0	146.0	24.0	267.0			437.0
別 府 市		95.0	2,020.0			2,115.0						0.0
中 津 市						0.0						0.0
日 田 市						0.0						0.0
佐 伯 市						0.0						0.0
臼 杵 市						0.0						0.0
津 久 見 市						0.0						0.0
竹 田 市	1,097.0	1,092.0	1,012.0	1,744.0	1,880.0	6,825.0						0.0
豊後高田市						0.0			736.0		70.0	806.0
杵 築 市						0.0						0.0
宇 佐 市						0.0						0.0
豊後大野市						0.0						0.0
由 布 市		251.0	1,780.0	195.0	837.0	3,063.0						0.0
国 東 市						0.0			906.0		278.0	1,184.0
姫 島 村						0.0			76.0		430.0	506.0
日 出 町						0.0						0.0
九 重 町	91.0	771.0	2,999.0	1,527.0	917.0	6,305.0						0.0
玖 珠 町			2.0			2.0						0.0
計	1,188.0	2,209.0	7,813.0	3,466.0	3,634.0	18,310.0	146.0	24.0	1,985.0	0.0	778.0	2,933.0

単位:ha 海面普通地域を除く

	耶馬日田英彦山国定公園						祖母傾国定公園				
	特 別 保護地区	第 1 種 特別地域	第 2 種 特別地域	第 3 種 特別地域	普通地域	計	特 別 保護地区	第 1 種 特別地域	第 2 種 特別地域	第 3 種 特別地域	計
大 分 市						0.0					0.0
別 府 市						0.0					0.0
中 津 市	49.6		5,271.4	7,175.8	24,863.6	37,360.4					0.0
日 田 市			1,426.8	1,090.4	6,651.9	9,169.1					0.0
佐 伯 市						0.0		452.0	23.0	3,693.0	4,168.0
臼 杵 市						0.0					0.0
津 久 見 市						0.0					0.0
竹 田 市						0.0		116.0		1,334.0	1,450.0
豊後高田市						0.0					0.0
杵 築 市						0.0					0.0
宇 佐 市			752.4		2,143.0	2,895.4					0.0
豊後大野市						0.0	593.0	366.0	60.0	3,603.0	4,622.0
由 布 市						0.0					0.0
国 東 市						0.0					0.0
姫 島 村						0.0					0.0
日 出 町						0.0					0.0
九 重 町		260.6	2,390.4		3,842.0	6,493.0					0.0
玖 珠 町	97.9	186.4	3,267.9	1,297.4	14,005.0	18,854.6					0.0
計	147.5	447.0	13,108.9	9,563.6	51,505.5	74,772.5	593.0	934.0	83.0	8,630.0	10,240.0

単位：ha 海面普通地域を除く

	日豊海岸国定公園						国東半島県立自然公園				国東半島以外の県立自然公園			
	特別保護地区	第1種特別地域	第2種特別地域	第3種特別地域	海中公園	計	第2種特別地域	第3種特別地域	普通地域	計	豊後水道普通地域	神角寺芹川普通地域	津江山系普通地域	祖母傾普通地域
大分市			266.7			266.7				0.00		2,348.0		
別府市						0.0				0.00				
中津市						0.0				0.00				
日田市						0.0				0.00		16,246.0		
佐伯市	29.5	260.2	2,921.0	231.4		3,442.1				0.00	4,266.9			1,497.14
臼杵市			186.6	40.5		227.1				0.00	918.1			
津久見市		5.6	153.2	199.1		357.9				0.00	3,086.5			
竹田市						0.0				0.00	2,577.0		861.56	
豊後高田市						0.0	1,159.00	3,236.00	3,534.95	7,929.95				
杵築市						0.0	506.00	596.47	664.83	1,767.30				
宇佐市						0.0			498.00	498.00				
豊後大野市						0.0				0.00	3,769.5		11,765.25	
由布市						0.0				0.00	1,371.0			
国東市						0.0	699.00	2,877.00	1,819.93	5,395.93				
姫島村						0.0				0.00				
日出町						0.0				0.00				
九重町						0.0				0.00				
玖珠町						0.0				0.00				
計	29.5	265.8	3,527.5	471.0	(33.5)	4,293.8	2,364.00	6,709.47	6,517.71	15,591.18	8,271.5	10,065.5	16,246.0	14,123.95

単位：ha 海面普通地域を除く

	国立公園計						国定公園計						県立自然公園計				合計
	特別保護地区	第1種特別地域	第2種特別地域	第3種特別地域	普通地域	計	特別保護地区	第1種特別地域	第2種特別地域	第3種特別地域	普通地域	計	第2種特別地域	第3種特別地域	普通地域	計	
大分市	146.0	24.0	267.0	0.0	0.0	437.0	0.0	0.0	266.7	0.0	0.0	266.7	0.0	0.0	2,348.00	2,348.00	3,051.70
別府市	0.0	95.0	2,020.0	0.0	0.0	2,115.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.00	0.00	0.00	2,115.00
中津市	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	49.6	0.0	5,271.4	7,175.8	24,863.6	37,360.4	0.0	0.00	0.00	0.00	37,360.40
日田市	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1,426.8	1,090.4	6,651.9	9,169.1	0.0	0.00	16,246.00	16,246.00	25,415.10
佐伯市	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	29.5	712.2	2,944.0	3,924.4	0.0	7,610.1	0.0	0.00	5,764.04	5,764.04	13,374.14
臼杵市	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	186.6	40.5	0.0	227.1	0.0	0.00	918.10	918.10	1,145.20
津久見市	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.6	153.2	199.1	0.0	357.9	0.0	0.00	3,086.50	3,086.50	3,444.40
竹田市	1,097.0	1,092.0	1,012.0	1,744.0	1,880.0	6,825.0	0.0	116.0	0.0	1,334.0	0.0	1,450.0	0.0	0.00	3,438.56	3,438.56	11,713.56
豊後高田市	0.0	0.0	736.0	0.0	70.0	806.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1,159.0	3,236.00	3,534.95	7,929.95	8,735.95
杵築市	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	506.0	596.47	664.83	1,767.30	1,767.30
宇佐市	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	752.4	0.0	2,143.0	2,895.4	0.0	0.00	498.00	498.00	3,393.40
豊後大野市	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	593.0	366.0	60.0	3,603.0	0.0	4,622.0	0.0	0.00	15,534.75	15,534.75	20,156.75
由布市	0.0	251.0	1,780.0	195.0	837.0	3,063.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.00	1,371.00	1,371.00	4,434.00
国東市	0.0	0.0	906.0	0.0	278.0	1,184.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	699.0	2,877.00	1,819.93	5,395.93	6,579.93
姫島村	0.0	0.0	76.0	0.0	430.0	506.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.00	0.00	0.00	506.00
日出町	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.00	0.00	0.00	0.00
九重町	91.0	771.0	2,999.0	1,527.0	917.0	6,305.0	0.0	260.6	2,390.4	0.0	3,842.0	6,493.0	0.0	0.00	0.00	0.00	12,798.00
玖珠町	0.0	0.0	2.0	0.0	0.0	2.0	97.9	186.4	3,267.9	1,297.4	14,005.0	18,854.6	0.0	0.00	0.00	0.00	18,856.60
計	1,334.0	2,233.0	9,798.0	3,466.0	4,412.0	21,243.0	770.0	1,646.8	16,719.4	18,664.6	51,505.5	89,306.3	2,364.0	6,709.47	55,224.66	64,298.13	174,847.43

単位：ha 海面普通地域を除く

	国立		国定			県立					計	市町村面積	公園の占める割合
	阿蘇くじゅう	瀬戸内海	耶麻彦山	日田山	祖母傾	日豊海岸	国東半島	豊後水道	神角寺川	津江山系			
大分市	0.0	437.0	0.0	0.0	266.7	0.0	0.0	2,348.0	0.0	0.0	3,051.7	50,105.0	6.1%
別府市	2,115.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2,115.0	12,513.0	16.9%
中津市	0.0	0.0	37,360.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	37,360.4	49,061.0	76.2%
日田市	0.0	0.0	9,169.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16,246.0	0.0	25,415.1	66,619.0	38.1%
佐伯市	0.0	0.0	0.0	4,168.0	3,442.1	0.0	4,266.9	0.0	0.0	1,497.1	13,374.1	90,316.0	14.8%
臼杵市	0.0	0.0	0.0	0.0	227.1	0.0	918.1	0.0	0.0	0.0	1,145.2	29,103.0	3.9%
津久見市	0.0	0.0	0.0	0.0	357.9	0.0	3,086.5	0.0	0.0	0.0	3,444.4	7,941.0	43.4%
竹田市	6,825.0	0.0	0.0	1,450.0	0.0	0.0	0.0	2,577.0	0.0	861.6	11,713.6	47,767.0	24.5%
豊後高田市	0.0	806.0	0.0	0.0	0.0	7,930.0	0.0	0.0	0.0	0.0	8,736.0	20,661.0	42.3%
杵築市	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1,767.3	0.0	0.0	0.0	0.0	1,767.3	28,001.0	6.3%
宇佐市	0.0	0.0	2,895.4	0.0	0.0	498.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3,393.4	43,909.0	7.7%
豊後大野市	0.0	0.0	0.0	4,622.0	0.0	0.0	0.0	3,769.5	0.0	11,765.3	20,156.8	60,336.0	33.4%
由布市	3,063.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1,371.0	0.0	0.0	4,434.0	31,916.0	13.9%
国東市	0.0	1,184.0	0.0	0.0	0.0	5,395.9	0.0	0.0	0.0	0.0	6,579.9	31,778.0	20.7%
姫島村	0.0	506.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	506.0	685.0	73.9%
日出町	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7,323.0	0.0%
九重町	6,305.0	0.0	6,493.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12,798.0	27,141.0	47.2%
玖珠町	2.0	0.0	18,854.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	18,856.6	28,644.0	65.8%
計	18,310.0	2,933.0	74,772.5	10,240.0	4,293.8	15,591.2	8,271.5	10,065.5	16,246.0	14,124.0	174,847.4	633,819.0	27.6%

表 自然2 狩猟鳥獣

ゴイサギ・マガモ・カルガモ・コガモ・ヨシガモ・ヒドリガモ・オナガガモ・ハシビロガモ・ホシハジロ・キンクロハジロ・スズガモ・クロガモ・エゾライチョウ・ヒヨドリ・ムクドリ・ウズラ・コジュケイ・ヤマドリ・キジ・バン・ヤマシギ・タシギ・キジバト・ニューナイスズメ・スズメ・ミヤマガラス・ハシボソガラス・ハシブトガラス・カワウ 鳥類 29種
ヒグマ・ツキノワグマ・ノウサギ・イノシシ・ノイヌ・ノネコ・タイワンリス・シマリス・タヌキ・キツネ・テン・オスイタチ・チョウセンイタチ*・アナグマ・オスジカ・メスジカ・ミンク・ハクビシン・アライグマ・ヌートリア 獣類 20種

\* メスについては捕獲禁止

表 自然3 狩猟者による主な鳥獣の捕獲数

(頭・羽) (平成19年度)

鳥獣名	大分県	全国	鳥獣名	大分県	全国
シカ	6,574	120,542	キジ	944	83,191
イノシシ	13,297	139,455	ヤマドリ	224	22,414
ノウサギ	272	34,368	カモ類	3,059	339,689
タヌキ	120	12,765			

\*ただし、全国の数値は平成17年度のもの。

表 自然4 主な鳥獣による農林作物の被害金額の推移

(千円)

鳥獣名	平成13年	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年
シカ	72,944	94,184	128,682	90,366	87,342	115,393	101,820
イノシシ	259,101	262,840	263,086	176,092	155,386	188,692	151,704
サル	14,639	28,760	36,062	22,474	60,851	23,405	30,544
カラス	72,129	67,473	47,034	73,178	52,555	39,835	40,027
全体	455,969	490,948	501,232	396,023	382,540	386,680	339,982

平成19年度 温泉利用状況報告書 (浴用・飲用利用分)  
表 自然5

平成20年3月末日現在

管轄保健所名	市町村名	温泉地名	源泉総数 (A+B)		利用源泉数 (A)		未利用源泉数 (B)		温度別源泉数			湧出量		宿泊施設数	取寄 定員	年 度 宿 泊 利用人員	温泉利用 の公衆浴 場施設数	国民保養温泉 地年度延泊 利用人員		
			自噴	動力	自噴	動力	自噴	動力	25未満	25以上 42未満	42以上	水蒸気 及び汽水	自噴						動力	計
国東保健所	国東市	根	3	2	1	1					490	48	538	2	136	7,080	3			
		櫛	1			1						72	72							
	姫島村	小計	4	2	1	0	1	0	0	0	490	120	610	2	136	7,080	3	0		
		姫島	1	1							338		338				1			
別府市民保健 福祉センター	別府市	計	5	3	1	0	1	1	1	3	828	120	948	2	136	7,080	4	0		
		浜	23	1	18	4					12	703	715	3	214		2			
		別府	850	103	703	10	34				1,903	25,911	27,814	105	8,951		56			
		南石垣	150		143	2	5				15	6,388	6,403	6	916		6			
		北石垣	319	2	313	1	3				108	11,795	11,903	13	567		9			
		亀川	363	46	311	3	3				1,677	8,905	10,582	6	157		7			
		内竈	118	17	93	2	6				737	4,043	4,780	1	10		5			
		野田	130	18	72	37	3				850	2,208	3,058				2			
		鉄輪	99	52	36	7	4				3,912	1,054	4,966	67	3,247		11			
		鶴見	317	132	149	23	13				6,405	4,849	11,254	60	2,967		23			
		南立石	139	76	46	10	7				5,358	1,807	7,165	20	2,674		22			
		東山	4		2		2					519	519	3	570					
		内成	4		4							449	449							
		小計	2,516	447	1,890	95	84	0	151	2,061	304	20,977	68,631	89,608	284	20,269	3,936,966	143	803,141	
		杵築市	杵築市	杵築	46	7	34	1	4	4	36	6	557	2,306	2,863	4	710			
				大田	1	1							27		27					
				山香	4	1	3			1	1	2	6	313	319	3	36			
向野	1				1							23	23							
久木野尾	1				1							152	152							
小計	53			9	38	1	5	6	39	8	590	2,794	3,384	7	746	57,074	9			
日出	5				3		2	1	3	1		423	423	1	656		5			
真那井	2				1	1				2	7	50	57							
大	4			1	1	1	2				400	306	706				1			
小計	11			1	5	1	4	1	5	5	0	407	779	1,186	1	656	113,810	6		
由布市	由布市	海老毛	1	1							120		120							
		挾間	28	13	10	3	2	1	7	20	2,198	853	3,051	1	66		8			
		小計	29	14	10	3	2	1	8	20	0	2,318	853	3,171	1	66		8		
		白水	11	7	2	1	1	10			1,322	223	1,545	2	60					
		庄内	68	18	46	1	3		6	62	3,044	4,249	7,293	1	26		3			
		小計	79	25	48	2	4	10	6	63	0	4,366	4,472	8,838	3	86		3		
		由布院	861	179	605	5	72	10	38	795	18	8,868	34,959	43,827	113	6,258		18		
		湯平	35	14	17		4	1	3	31	78	830	908	25	867		5			
		塚原	9	5	2		2	2	3	4	180	621	801	4	188		1			
		小計	921	199	636	5	81	13	45	845	18	9,126	36,835	45,961	143	7,328		24		
臼杵保健所	臼杵市	由布市計	1,029	238	694	10	87	24	59	928	18	15,810	57,970	147	7,480	555,299	35	904,797		
		六ヶ	3,609	695	2,627	107	180	31	254	3,002	37,784	114,364	152,148	453	29,151	4,663,149	193	1,707,938		
		計	12	8	0	4	0	12	0	0	7,000	0	7,000	0	0	21,989	0	0		

管轄保健所名	市町村名	温泉地名	源泉総数 (A+B)	利用源泉数 (A)		未利用源泉数 (B)		温度別源泉数				湧出量			宿泊施設数	収容定員	年度別 泊泊 利用人員	温泉利用 の公衆浴 場施設数	国民保養温泉 地年次遊歩泊 利用人員					
				自噴	動力	自噴	動力	25未満	25以上 42未満	42以上 及びガス	水蒸気 及びガス	自噴	動力	計										
佐伯県民保健 福祉センター	佐伯市	佐伯	0																					
		宇目	1	1									8						1					
		直川	1		1									40						2				
		本匠	1		1									20						1				
	豊後大野市	計	3	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	8	60	68	0	0	69,963	4	0			
		計	0																		0			
	竹田保健所	竹田市	田	6	2	3	0	1	2	4					220	183	403	1	77		3			
			萩	1	1						1					44	44		15					
			赤川	12	6	2	4				5					90	540	4	276					
			七里田	10	2	6	1	1	2	3	5					233	544	3	280					
法華院			5	2	1	2				4					11	48	1	110						
栢木			5		5					5					251	251	1	8						
白丹			4		4					4					187	187	1	266						
牧の元			1		1					1					50	50	1	58						
長湯			65	32	14	18	1	6	24	35					3,121	574	3,695	19	771		13	163,018		
計			109	44	37	25	3	18	37	54	1				4,035	1,727	5,762	32	1,861		22	163,018		
日田玖珠県民保 健福祉センター			日田市	日田	19	1	16	2	1	11	7					80	3,347	3,427	13	1,171		5		
				夜明薬湯	2		1				2						40	40						
				天ヶ瀬	92	23	54	11	4		9	76	7				2,289	4,064	6,353	23	1,682		20	
	湯の釣	26		11	13	1	1		1	25					522	981	1,503	6	220		4			
	杖立	6		2	4				1	5					560	263	823	1	800					
	前津江	1		1					1							0								
	中津江	1			1				1							83	83							
	上津江	1							1							50	50							
	大山	4		1	3				4						75	175	250					2		
	小計	152		39	92	12	9	2	30	113	7				3,526	9,003	12,529	43	3,873		314,802	34	0	
	九重町	湯		壁	7	5	2			1	3	3				1,097	52	1,149	2	48				
				生竜	11	5	5	1			4	7					368	219	587	3	170			
				宝泉寺	76	43	18	13	2	3	20	53					3,799	1,058	4,857	10	840			
桐木			3	1	1	1				3					60	50	110							
川底			70	22	43	5			1	18	51				1,508	2,123	3,631	1	42			4		
串野			9	1	8					5	4					264	264						4	
筋湯(湯坪)			59	27	24	8				26	30	3			2,858	1,400	4,258	54	2,568				10	
長者原			30	21	5	4			3	4	12	11			2,910	241	3,151	12	1,940				6	
釜ノ口			22	7	15					6	16				908	886	1,794	4	150				2	
野矢			7	4	1	2			1	1	2	3			167	20	187						1	
竜門	15	4	10	1				3	12				627	407	1,034	5	150				1			
水分	6	2	1	3				2	1	3			486	10	496	1	36							
九重	10	2	7	1				3	7				108	491	599									
小計	325	144	140	39	2	9	95	201	20				14,896	7,221	22,117	92	5,944		250,388	31	0			
玖珠町	玖珠	玖珠	62	3	55	2	2		11	51				1,751	3,802	5,553	15	530						
		計	539	186	287	53	13	11	136	365	27			20,173	20,026	40,199	150	10,347		582,340	65	0		



管轄保健所名	市町村名	温泉地名	源泉総数 (A+B)		利用源泉数 (A)		未利用源泉数 (B)		温度別源泉数				湧出量		箱泊施設数	収容定員	年度別 泊宿 利用人員	温泉利用 の公衆浴 場施設数	国民保養温泉 地年度延泊 利用人員		
			自噴	動力	自噴	動力	自噴	動力	25未満	25以上 42未満	42以上 及びガス	水蒸気	及びガス	自噴						動力	計
中津保健所	中津市	森山	1	1										50							
		上深水	1				1								0						
		田口	1				1								27	1	67	2,500	1		
		白木	1				1								0						
		小計	4	0	2	0	2	1	3	0	0	0	0	0	77	1	67	2,500	1	0	0
		西谷	2	1	1	0	0	0	1	1	0	0	0	0	46	1	68	5,000	2		
		小計	2	1	1	0	0	0	1	1	0	0	0	0	46	1	68	5,000	2	0	0
		金吉	4	2	2										715	2	73	1,500	2		
		鳴良	2	1	1										55	4	61	2,000	2		
		深耶馬	21	1	13	7									404	6	152	3,000	10		
		柿坂	1	1											20						
		山移	2												56						
		小友田	1												0						
		小計	31	4	19	7	1	0	14	17	0	0	0	0	1,174	11	286	6,500	15	0	0
宇佐市	宇佐市	中摩	1											50							
		宇曾	2	2										45							
		守実	3	3										967	2	104	2,000	2			
		東屋形	1	1										47	1	57	500				
		小計	7	5	2	0	0	1	6	0	0	0	0	1,012	97	161	2,500	4	0	0	
		出光	44	10	24	7	3	2	24	18	0	0	0	2,232	1,399	582	16,500	22	0	0	
		長洲	1											36							
		麻生	1											93							
		山本	1											152							
		川部	2											70							
		金屋	1	1										180							
		小計	7	0	7	0	0	1	6	0	0	0	0	70	661	731	0	0	0	6	0
		上余	1												50						
		小平	1	1											100						
上恵良	1												50								
櫛野	1												50								
小計	4	0	3	0	1	0	1	3	0	0	0	0	250	250	0	0	0	2	0		
六郎丸	1												70	1	21						
下毛	3												120								
木袋	1	1											25								
妻垣	1												100								
鳥越	1												40								
佐田	1	1											60								
釜の口	1												50								
萱籠	1												85								
矢畑	1												92								
妙見	1												50								
小計	12	0	11	0	1	0	7	5	0	0	0	0	692	1	21	61,760	5	0	0		
計	23	0	21	0	2	1	14	8	0	0	0	70	1,603	1,673	1	21	300	13	0		

管轄保健所名	市町村名	温泉地名	源泉総数 (A+B)	利用源泉数 (A)		未利用源泉数 (B)		温度別源泉数				湧出量		宿泊施設数	収容定員	年度別泊宿利用人員	温泉利用の公衆浴場施設数	国民保養温泉地年度延泊宿利用人員		
				自噴	動力	自噴	動力	25未満 42未満	25以上 42未満	42以上 及びガス	水蒸気 及びガス	自噴	動力						計	
宇佐高田県民保健センター 豊後高田保健所	豊後高田市	草和川	1			1							7							
		美原	2		1	1							100							
		川原	1		1								78				1			
		小計	5	0	2	2	1	1	4	0	0	0	208	215	1	0	0	1		
		城前	2	2					1	1			380	380				1		
		浜西	1										86	86				1		
		湯原	1			1						20		20						
		白野	2		1	1			2			50	200	250						
		大岩屋	1		1								50	50				1		
		小計	7	2	2	2	1	0	6	1	0	450	336	786	0	0	0	3		
		香々地	1			1							60	60						
		夷	2			1	1						30	30						
		小計	3	0	1	2	0	1	1	1	0	60	30	90	0	0	0	1		
		計			15	2	5	6	2	2	11	2	0	517	1,091	1	0	25,625	5	
		大分市保健所	大分市	野塚	3	3								9		9				1
大分	229			12	190	3	24	5	22	202	0	1,234	16,755	17,989	24			40		
小計	232			15	190	3	24	8	22	202	0	1,243	16,755	17,998	27	1,440	455,673	41		
計			232	15	190	3	24	8	22	0	1,243	16,755	17,998	27	1,440	455,673	41			
合			4,591	964	3,194	205	228	88	501	3,652	350	73,890	230,518	668	43,538	6,118,508	369	1,870,956		

## 平成19年度 温泉利用状況報告書 他目的利用分

上段：利用数、下段：うち浴用、飲用に供されているもの（内数） 平成20年3月末現在

市町村名	温泉地名	用途	源泉総数 (A+B)	利用源泉数 (A)		未利用源泉数 (B)		温度別源泉数				湧出量			主たる泉質名	備考	
				自噴	動力	自噴	動力	25未満	25以上 42未満	42以上	水蒸気 及びガス	自噴	動力	計			
別府市	合計	園芸	38 29	18 11	20 18					27 18	11 11	620 113	700 673	1,320 786			
		暖房	4 4	3 3	1 1					1 1	3 3	162 32	50 32	212 64			
		湯の花	59 10	38 9	1 1	20				6	53	1,929	43	1,972			
		観覧	17 10	16 9	1 1					1 1	16 9	1,374	25	1,399			
		発電	6	6								6	324		324		
		養魚	3 3	1 1	2 2					1 1	2 2	108 80	20 20	128 100			
	小計	127 46	82 24	25 22	20 0	0 0	0 0	0 0	36 21	91 25	4,517 225	838 725	5,355 950				
杵築市	杵築	養魚	3	1	2				3			80	430	510			
由布市		農業	9 4		9 4			9 4									
		養魚	9 6		9 6			9 6									
	小計	18 10	0 0	18 10	0 0	0 0	18 10	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0			
竹田市	赤川	湯の花	4 3	4 3				3 2	1 1			405 402		405 402	硫黄泉		
		地熱	2 0	2							2			0 0	硫黄泉		
	法華院	硫黄採 取精錬	2 0	2						2				0 0	硫黄泉		
	栢木	プロイラー 肥育	1 0		1					1			80	80 0	炭酸水素塩泉		
	長湯	農業	2 0	2						2		96		96 0	Mg、Na-炭酸 水素塩泉		
	小計	11 3	10 3	1 0	0 0	0 0	3 2	1 1	5 0	2 0	501 402	80 0	581 402				
日田市	日田	養殖	1		1				1					0 0	単純温泉		
		飲料水	2		2				2					0 0	単純温泉		
	天ヶ瀬	農業	4		4						4		660	660 0	単純温泉		
		暖房	1		1					1			50	50 0	単純温泉		
	湯ノ釣	暖房	1	1					1					0 0	単純温泉		
	小計	9	1	8	0	0	0	4	1	4	0	710	710				
九重町	壁湯	園芸	2		2					2				0 0	単純温泉		
		九州電力 発電	52	51		1					52	53,277		53,277 0	単純温泉		
	出光大 分地熱	発電	21	21							21	23,500		23,500 0	単純温泉		
	竜門	園芸	1	1					1			120		120 0	単純温泉		
	小計	76	73	2	1	0	0	1	2	73	76,897	0	76,897				

市町村名	温泉地名	用途	源泉総数 (A+B)	利用源泉数 (A)		未利用源泉数 (B)		温度別源泉数				湧出量			主たる泉質名	備考	
				自噴	動力	自噴	動力	25未満	25以上 42未満	42以上	水蒸気 及びガス	自噴	動力	計			
玖珠町	NEDO	発電	1		1									0 0	単純温泉		
中津市	金吉	養魚	2 0	2						2			700	700 0	単純温泉		
宇佐市	下毛	養殖	1 1		1 1						1 1			60 60	60 60	単純温泉	
	新原	養殖	1			1				1			20	20 0	Na-塩化物泉		
	小計		2 1	0 0	1 1	1 0	0 0	0 0	1 0	1 1	0 0		20 0	60 60	80 60		
大分市	大分市	園芸	2 0		2 0						2			265	265 0		
		養魚	2 0		2 0					1	1			170	170 0		
		健康	3 0		3 0					1	2			250	250 0		
		治療	12 12		12 12					1 1	11 11			813 813	813 813		
		雑用	2 1		2 1					1	1 1			230 80	230 80		
		飲料水	1 0		1					1					282	282 0	
小計		22 13	0 0	22 13	0 0	0 0	0 0	5 1	17 12	0 0		0 0	2,010 893	2,010 893			
合計		271 17	169 3	80 14	22 0	0 0	21 2	17 2	62 13	171 0		82,715 627	4,128 1,678	86,843 2,305			

表 自然6 おおいたおすすめ和み空間一覧

市町村	旧市町村	No.	和み空間	環境保全グループ
姫島村	姫島村	1	アサギマダラの休息地	アサギマダラを守る会
日出町	日出町	2	糸ヶ浜	糸ヶ浜環境保全グループ
		3	城下海岸	太田寿会・婦人会
		4	赤松橋	赤松めがね橋保存会
		5	天間草原	天間採草組合
杵築市	杵築市	6	橋詰公園から眺める八坂川、守江湾の干潟	自然を守る会
		7	年田川上流	年田区 蛍を守る会
	大田村	8	ホテルの里ふれあい公園	地域おこしグループ 比栄会
		山香町	9	鋸山
	10		羽門の滝周辺の森	羽門の滝を守る会
国東市	国見町	11	花いっぱい千灯地区	千灯クリーンクラブ
	国東町	12	中田日南地区 田深川	古里の文化と自然を守る会
	武蔵町	13	「水と緑と蛍光」自然と環境を考える里	武蔵町ホテルを育てる会
	安岐町	14	吉松中山間地	吉松中山間地グループ
大分市	大分市	15	山崎台公園(通称 長曾我部公園)	嶺老人クラブ
		16	吉野梅園 梅ノ木天満社	梅ノ木天満社紅梅クラブ
		17	花色に染まる竹中駅	
		18	下判田の里山	大分バンディングネットワーク
		19	碓山	碓山を守る会
	野津原町	20	矢の原秋葉公園	矢の原自治区
	佐賀関町	21	花でいっぱいの町佐賀関	花づくりグループ連絡会
臼杵市	臼杵市	22	臼杵の古民家、庭園と和のしつらい	臼杵古民家友の会
	野津町	23	王子川ホテル群	王子川にカサガサが飛ぶ日をみ見る会
津久見市	津久見市	24	徳浦権現様広場	徳浦区
由布市	挾間町	25	白岳公園	白岳神社氏子
	庄内町	26	口ノ原ふれあい広場	口ノ原ふれあい広場を守る会
	湯布院町	27	大分川上流地域 川沿いの道	由布院温泉旅館組合 青年部
佐伯市	佐伯市	28	青山河川公園	青山小学校児童会
		29	「グリーンピア大越」と大越地区の景観	大越区並大越地区棚田を守る協議会
	上浦町	30	浅海井海岸(豊後二見ヶ浦)	浅海井地区自治委員会
		31	暁嵐公園(暁嵐の滝)	
	弥生町	32	床木ダム	床木老人クラブ なかよしグループ
	本匠村	33	ほたるの里	板屋地区ほたる観賞会
	宇目町	34	蔵小野地区 桜並木	蔵小野地区
	直川町	35	赤木コスモスロード	赤木むらづくり推進協議会
	鶴見町	36	ふれあい休憩所	花づくりボランティア推進協議会
	米水津村	37	浦代峠の桜	米水津更正保護女性会
38		空の公園	色利浦地区自治会	
蒲江町	39	元猿海水浴場	佐伯市蒲江商工会 青年部	
竹田市	竹田市	40	入田 中島公園	入田の川を守る会
	荻町	41	南河内ホテル祭り	南河内自治会
	久住町	42	松並木	星降る館
	直入町	43	ガニ湯公園	淡潮会
豊後大野市	三重町	44	大辻公園アジサイ園	大辻公園ボランティアの会
	清川村	45	轟橋、出會橋、しゃくし岩	出會橋、轟橋を守る会
	緒方町	46	草深野台地	草深野自治区

市町村	旧市町村	No.	和み空間	環境保全グループ
豊後大野市	緒方町	47	巢石山公園	辺の会
		48	川上溪谷	NPO法人 ほしこが
	朝地町	49	上尾塚のあじさい	上尾塚自治会
	大野町	50	沈墮の滝	ちんだ滝の会
	千歳村	51	白鹿山妙覚寺	白鹿山妙覚寺保全会
		52	豊後大野市千歳農村公園	柴山老人クラブ 清掃部会
	犬飼町	53	犬江釜峡	特定非営利活動法人「河童倶楽部」
九重町	九重町	54	富迫コスモス街道(→舗装道路)	
玖珠町	玖珠町	55	山下あじさいの里	山下あじさいの里実行委員会
		56	史跡角牟礼城	つのむれ会
		57	立羽田の景	立羽田ふれあいグループ
日田市	日田市	58	水の森	「水の森」の会
	前津江村	59	前津江 柚木地区 高瀬川	いづの倶楽部
	中津江村	60	市ノ瀬公園	ふるさとづくり振興会
	上津江村	61	しらくさ郷	しらくさ郷プロジェクト検討会
	大山町	62	梅林湖(松原ダム)	松原ダム湖面環境推進委員会
		63	曾田の台	出口区
	天瀬町	64	夕日の瀧	馬原地域づくり協議会
		65	山浦川・慈恩の滝及び鏡山玖珠ウインドファーム地域	山浦川・慈恩の滝ふるさとづくり実行委員会
中津市	中津市	66	中津干潟	NPO法人水辺に遊ぶ会
		67	野依新池	NPO法人大分トンボの会
	三光村	68	箭山	上田口自治会
		69	金色川	金色川をきれいにする会
	本耶馬溪町	70	都市と農村の交流館	屋形地域協議会
		71	幸田川溪谷の自然	しもごう自然観察会
	耶馬溪町	72	中津～山国自転車道 擲筆峰の景	もみじ愛好会
		73	あすなろ会が守っている伊福の景	あすなろ会
	山国町	74	猿飛颯穴群 万葉歌碑ロード	草本老人クラブ
豊後高田市	豊後高田市	75	桂川 出合橋周辺	桂川を未来へつなぐ会
		76	都甲川と川中不動	都甲川を美しくする会
		77	干拓のネギ畑風景	豊後高田市呉崎地区生活研究グループ「ススキ会」
		78	BBSふれあいコスモス園	豊後高田地区BBS会
	真玉町	79	もみじ村	もみじ村
		80	木漏れ日トンネル	大平自治会
		81	粟嶋神社と夕陽	小林自治会
		82	古代ロマン・ストーンサークル	飯牟礼神社氏子
香々地町	83	夷谷	東えびす郷づくり倶楽部	
宇佐市	宇佐市	84	光岡城跡	光岡城址保存会
	安心院町	85	烏帽子山	釜ノ口地域「ひまわり会」
		86	安心院町松本「イモリ谷」	松本集落
	院内町	87	ホテルの里 上院内	

備考：九重町は「富迫コスモス街道」を指定していたが、道路工事によりコスモスを植える場所がなくなっている。



## 8 エコエネルギー関係資料

表 エコエネルギー 県内のエコエネルギー導入状況

### 1. 太陽光発電（住宅用太陽光発電除く）

（平成20年3月現在）

設置箇所	設備概要・規模等（kW）	設置者等	備考
大分県産業科学技術センター	50kW（大分市）	大分県	H5年度
大分県農業技術センター	20kW（宇佐市）	大分県	H5年度
九州電力(株)日田支店	10kW（日田市）	九州電力(株)	H6年度
豊後高田立真玉中学校	30kW（豊後高田市）	豊後高田市	H8年度
祖母山「あけぼの山荘」	5.44kW（豊後大野市）	豊後大野市	H8年度
九州電力(株)大分支店	10kW（大分市）	九州電力(株)	H9年度
N T T西日本(株)大分支店	20kW（大分市）	N T T西日本(株)	H10年度
小代築炉工業(株)	20kW（津久見市）	小代築炉工業(株)	H10年度
七瀬川自然公園	8kW（大分市）	大分市	H10年度
(株)松田興業	20kW（大分市）	(株)松田興業	H11年度
大分工業高等専門学校	40kW（大分市）	文部科学省	H11年度
大分大学教育福祉学部附属中学校	10kW（大分市）	文部科学省	H11年度
〃 附属小学校	10kW（大分市）	文部科学省	H11年度
〃 附属幼稚園	5kW（大分市）	文部科学省	H11年度
〃 附属養護学校	10kW（大分市）	文部科学省	H11年度
大分大学工学部	8kW（大分市）	文部科学省	H11年度
三芳昭和園	10kW（日田市）	社会福祉法人三芳福祉会	H11年度
大分県本庁舎	20kW（大分市）	大分県	H12年度
国立別府重度障害者センター	20kW（別府市）	九州地方整備局	H12年度
大分舞鶴高校	20kW（大分市）	大分県	H13年度
仁医会病院	10kW（大分市）	医療法人社団三杏会	H13年度
日田市立北部中学校	40kW（日田市）	日田市	H13年度
日田市児童館	10kW（日田市）	日田市	H13年度
大分市立下郡小学校	4.35kW（大分市）	大分市	H13年度
大分県衛生環境研究センター	20kW（大分市）	大分県	H14年度
田ノ浦公園駐車場	70kW（大分市）	大分市	H14年度
日田市浄化センター	20kW（日田市）	日田市	H14年度
中津市耶馬溪町農林水産物等直売所	10kW（中津市）	中津市	H14年度
宇佐市安心院町立安心院中学校	40kW（宇佐市）	宇佐市	H14年度
佐伯市立松浦小学校	40kW（佐伯市）	佐伯市	H14年度
大分パークプレイスSS	10kW（大分市）	コスモ石油(株)	H14年度
日田市大山町林業センター	3kW（日田市）	筑後川上流倶楽部	H14年度
今村団地町営住宅（第1期）	12.6kW（玖珠町）	玖珠町	H14年度
市内5ヶ所(不法投棄監視カメラシステム)	0.275kW（大分市）	大分市	H14年度
別府市総合体育館	7kW（別府市）	別府市	H15年度
別府市立南小学校	3kW（別府市）	別府市	H15年度
中津市耶馬溪町立耶馬溪中学校	50kW（中津市）	中津市	H15年度
餅ヶ浜保育園第2園舎	10kW（別府市）	社会福祉法人徳丸福祉会	H15年度
九重町営恵良住宅（第1期）	20.432kW（九重町）	九重町	H15年度
宗教法人トラピスト安心院の聖母修道院	22.62kW（宇佐市）	宗教法人トラピスト安心院の聖母修道院	H15年度
社会福祉法人宇佐福祉会宇佐保育園	9.7kW（宇佐市）	社会福祉法人宇佐福祉会宇佐保育園	H15年度
社会福祉法人護念福祉会由布川保育園	9.7kW（由布市）	社会福祉法人護念福祉会由布川保育園	H15年度
NPO法人養老会	8.6kW（豊後大野市）	NPO法人養老会	H15年度
宗教法人新善光寺	8.4kW（別府市）	宗教法人新善光寺	H15年度
大分市立大在西小学校	30kW（大分市）	大分市	H16年度
医療法人古島眼科	12.8kW（竹田市）	医療法人古島眼科	H16年度
大分スポーツパーク	8kW（大分市）	NPO法人九州・自然エネルギー推進ネットワーク	H16年度
すみれ保育園	10kW（臼杵市）	社会福祉法人熊崎福祉会	H16年度
坂ノ市保育園	7kW（大分市）	社会福祉法人寿光福祉会	H16年度
宗教法人いつくしみの聖母修道会	9.98kW（別府市）	宗教法人いつくしみの聖母修道会	H16年度
社会福祉法人青葉会	9.98kW（別府市）	社会福祉法人青葉会	H16年度
社会福祉法人別府永生会	9.98kW（別府市）	社会福祉法人別府永生会	H16年度
佐伯福音キリスト協会	12.02kW（佐伯市）	宗教法人日本ホーリネス教団佐伯福音キリスト教会	H16年度
社会福祉法人光輪福祉会鷹巣学園	14kW（玖珠町）	社会福祉法人光輪福祉会	H16年度
医療法人渡辺内科	10kW（大分市）	医療法人渡辺内科	H16年度
(株)石井工作研究所大分曲工場	300kW（大分市）	(株)石井工作研究所	H16・17年度
玄々堂泌尿器科	30kW（宇佐市）	医療法人玄々堂	H16年度
桂林胃腸科循環器科病院	10kW（日田市）	医療法人鶴林会	H16年度
さわやか佐伯	3kW（佐伯市）	NPO法人さわやか佐伯	H16年度
(株)大日本社社屋	10kW（日田市）	(株)大日	H16年度
今村団地町営住宅（第2期）	6.08kW（玖珠町）	玖珠町	H16年度

設置個所	設備概要・規模等 (kW)	設置者等	備考
医療法人杵築泌尿器科クリニック	20 kW (杵築市)	医療法人杵築泌尿器科クリニック	H16年度
社会福祉法人紫雲会	5 kW (日田市)	社会福祉法人紫雲会	H16年度
アクト化成(株)園芸培土倉庫	50 kW	アクト化成(株)	H16年度
萩の里温泉	10 kW (豊後大野市)	萩町まちおこし(有)	H16年度
久住山避難小屋トイレ	0.24 kW (竹田市)	大分県	H16年度
杵築市立山香小学校	30 kW (杵築市)	杵築市	H16・17年度
日田市立光岡小学校	30 kW (日田市)	日田市	H16・17年度
九重町営恵良住宅(第2期)	20,296 kW (九重町)	九重町	H17年度
NPO法人九州・自然エネルギー推進ネットワーク事務局	10 kW (大分市)	NPO法人九州・自然エネルギー推進ネットワーク	H17年度
べっぷ子育て支援拠点ほっぺパーク	2 kW (別府市)	別府市	H17年度
リバーサイド病院	20 kW (大分市)	医療法人社団 青樹会	H17年度
学校法人 上東学園もりまち幼稚園	10 kW (大分市)	学校法人 上東学園もりまち幼稚園	H17年度
大分石油(株)三重町給油所	10 kW (豊後大野市)	大分石油(株)	H17年度
(株)TRI大分AE	10 kW (豊後高田市)	(株)TRI大分AE	H17年度
社会福祉法人 産土会 宮田保育園	20 kW (由布市)	社会福祉法人 産土会 宮田保育園	H17年度
海宴亭府内店	30 kW (大分市)	(株)かみ風船	H17年度
別府リハビリテーションセンター	40 kW (別府市)	社会福祉法人 農協共済別府リハビリテーションセンター	H17年度
宗教法人「生長の家大分県教化部」会館	20 kW (大分市)	宗教法人「生長の家大分県教化部」	H17年度
中津し尿・浄化槽汚泥高度処理施設	130 kW (中津市)	中津市	H18年度
県農林水産研究センター豊後大野管理部	10 kW (豊後大野市)	NPO法人九州・自然エネルギー推進ネットワーク	H18年度
中津市教育福祉センター	60 kW (中津市)	中津市	H18年度
中津市榎木交流センター	50 kW (中津市)	中津市	H18年度
中津市三光地区農業集落排水処理施設	10 kW (中津市)	中津市	H18年度
グリーンコープ西の台店	4.6 kW (大分市)	グリーンコープ生活協同組合おおい	H18年度
おぞきクリニック	10 kW (由布市)	おぞきクリニック	H18年度
松山医院	30 kW (大分市)	医療法人 誠医会	H18年度
シルバーランド メルヘン2	20 kW (九重町)	社会福祉法人 大樹会	H18年度
西大分分教会	11 kW (大分市)	宗教法人 天理教・西大分分教会	H18年度
江藤酸素(株)本社ビル	10 kW (大分市)	江藤酸素株式会社	H18年度
(株)シモセ内装サービス	10 kW (豊後高田市)	株式会社シモセ内装サービス	H18年度
協和産業(株)	22 kW (津久見市)	協和産業株式会社	H18年度
天理教平豊分教会	11 kW (大分市)	宗教法人 天理教平豊分教会	H18年度
ナカノス建設工業(株)本社ビル	10 kW (大分市)	ナカノス建設工業株式会社	H18年度
(有)南酒造	10 kW	(有)南酒造	H18年度
介護老人保健施設 大樹	30 kW (国東市)	医療法人 堀田医院	H18年度
中津市総合体育館	130 kW (中津市)	中津市	H19年度
三保公民館	30 kW (中津市)	中津市	H19年度
日田市立三隈中学校	20 kW (日田市)	日田市	H18・19年度
日田市民文化会館	50 kW (日田市)	日田市	H19年度
大分市立のつはる少年自然の家	10 kW (大分市)	NPO法人九州・自然エネルギー推進ネットワーク	H19年度
グリーンコープ生活協同組合おおい	10 kW (大分市)	NPO法人九州・自然エネルギー推進ネットワーク	H19年度
西別府住宅B棟	8 kW (別府市)	別府市	H19年度
電光標示板等(19年度県道設置分)	0.18 kW	大分県	H19年度
江藤酸素(株)大分工場	100 kW (大分市)	江藤酸素(株)	H19年度
ぶんご銘醸(株)	20 kW (佐伯市)	ぶんご銘醸(株)	H19年度
(有)ファイバーテクノス本社	10 kW (日田市)	(有)ファイバーテクノス	H19年度
合計(19年度まで)	2,443,273 kW		

(参考) 住宅用太陽光発電施設設置状況

(件)

	平成10年度まで	平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
大分県	172件	423件	792件	1,229件	1,972件	2,784件	3,815件	4,663件	6,344件	7,209件
全国	15,596件	31,475件	52,352件	77,503件	115,765件	162,525件	217,000件	253,754件	316,298件	401,794件

注) 平成17年度まで新エネルギー財団(NEF)の助成件数を計上していたが、17年度末に制度終了のため、18年度以降の大分県の件数は九電大分支店の系統連系契約数を計上している。

また、18年度以降の全国の件数は、NEF調べによる主要メーカーの販売実績を計上している。

1-2. ハイブリット街路灯

設置個所	規模等 (kW)	設置者等	備考
サッポロビール(株)新九州工場	6基 風力発電 400W(12.5 m) 太陽光発電 50W	サッポロビール(株)	H12.4~
マリナルカルチャーセンター	1基 風力発電 300W(12.5m) 太陽光発電 50W	大分県	H16.2
香々地青少年の家	1基 風力発電 300W(12.5m) 太陽光発電 50W	大分県	H16.3
大分県立大分高等技術専門学校	1基 風力発電 300W(12.5m) 太陽光発電 50W	大分県	H16.3
離島開発総合センター	1基 風力発電 30W 太陽光発電 168W	姫島村	H17.2
大分県立看護科学大学	1基 風力発電 300W(12.5m) 太陽光発電 50W	大分県	H17.3
大分県立芸術文化短期大学	1基 風力発電 300W(12.5m) 太陽光発電 50W	大分県	H17.3
大分県立日田高等技術専門学校	1基 風力発電 300W(12.5m) 太陽光発電 50W	大分県	H18.3

設置箇所	規模等 (kW)		設置者等	備考
大分県立工科短期大学	1基	風力発電 300W(12.5m) 太陽光発電 50W	大分県	H18.3
大分県立佐伯高等技術専門校	1基	風力発電 62W(5.5m) 太陽光発電 108W	大分県	H19.2
大分県立病院	1基	風力発電 62W(5.5m) 太陽光発電 108W	大分県	H19.2
合計	16基	風力発電 2.9 kW 太陽光発電 0.7 kW		

## 1-3. ソーラー照明灯

設置箇所	規模等 (kW)		設置者等	備考
豊後大野市緒方町原尻	33基	0.033kW (豊後大野市)	大分県	H14年度
大分市廻橋野	18基	0.324kW (大分市)	大分県(旧野津原町から移管)	H14年度
大野町田中ぬく森公園内公園	16基	0.352kW (豊後大野市)	豊後大野市	H18年度
大分市立上野ヶ丘中学校	6基	0.144kW (大分市)	大分市	H19・H20予定
大分市立神崎中学校	3基	0.144kW (大分市)	大分市	H19年度
国東総合庁舎	1基	0.065kW (国東市)	大分県	H20.3
佐伯総合庁舎	1基(スフィア)	0.02kW (佐伯市)	大分県	H20.3
竹田総合庁舎	1基	0.065kW (竹田市)	大分県	H20.3
県立三重病院	1基(スフィア)	0.02kW (大分市)	大分県	H20.3
合計	86基	1.2kW		

## 2. 太陽熱利用 (住宅用太陽熱利用除く)

設置箇所	設備概要・規模等 (kW)	設置者等	備考
日田はぎの園 (日田市)	真空管1.75㎡×17本	社会福祉法人大分県社会福祉事業団	S58年度
糸口学園 (宇佐市)	平板型1.91㎡×75枚	社会福祉法人大分県社会福祉事業団	H4年度
日田市菅畑中住宅	OMソーラー(パッシブソーラーシステム) 集熱面積3㎡程度	日田市	H8年度
医療法人財団天心堂へつぎ病院 (大分市)	集熱面積127.4㎡ 蓄熱容量18ℓ	医療法人財団天心堂	H10.2～
日田市すぎっ子保育園	OMソーラー(パッシブソーラーシステム) 集熱面積137㎡	日田市	H11年度
大分駅南市営住宅みやびのもり	真空ガラス式 集熱面積21.84㎡ 蓄熱容量2.0ℓ	大分市	H12.1～
西部清掃事業所	集熱面積60㎡ 蓄熱容量3ℓ	大分市	H12.2～
日田市上津江振興局	OMソーラー(パッシブソーラーシステム) 集熱面積33㎡	日田市	H12年度
飯田高原診療所	空調設備	九重町	H12年度
日出町保健福祉センター	パッシブソーラーシステム	日出町	H13年度
豊後高田市健康交流センター	集熱面積201㎡	豊後高田市	H13年度
白丹交流センター(竹田市久住町)	パッシブソーラーシステム	竹田市	H13年度
消防局明野出張所	集熱面積6.0㎡ 蓄熱容量330ℓ	大分市	H14.3～
社会福祉法人平成会 (日田市)	60枚	社会福祉法人平成会	H15年度
特別養護老人ホーム長良苑	集熱面積52㎡	社会福祉法人長陽会	H18年度
中津し尿・浄化槽汚泥高度処理施設	集熱面積115㎡	中津市	H18年度
大分市南消防署	真空式ソーラーシステム 集熱面積18.54㎡ 蓄熱容積27ℓ	大分市	H18年度

## 3. 風力発電 (風況精査実施中及び予定も記入)

設置箇所	規模等 (kW)	設置者等	備考
椿ヶ鼻ハイランドパーク (日田市前津江村)	245kW×2基	日田市	H10.4～
大分キャノンマテリアル(株)	1kW×1基	大分キャノンマテリアル(株)	H15
鏡山 (玖珠町戸畑)	1,000kW×11基	(株)玖珠ウインドファーム	H17.3
横岳自然公園 (杵築市大田村)	H12年度風況精査実施 (6m/s)	杵築市	
塚原 (由布市湯布院町)	H12～13年度風況精査実施	(株)明電舎	
雨乞牧場 (別府市東山)	H14～17年度風況精査実施 (6m/s未満、40m) H16～風況精査実施中	(株)明電舎	
涌蓋牧場 (九重町)	H14～15年度風況精査実施 (5.5m/s未満、40m)	電源開発(株) (H14.10～H16.6)	
尾ノ岳 (日田市上津江村)	H15年度風況精査実施 (6.6m/s、30m)	日田市	
佐伯市鶴見町 (鶴御崎)	H16年度風況精査実施 (2.7m/s 30m, 2.4m/s 20m)	佐伯市	
椿ヶ鼻 (日田市前津江村)	H16年度風況精査実施 (6.6m/s、30m)	日田市	
日出町南畑	H16年度風況精査実施 (5.9m/s 30m)	環境パワーサプライ(株)	
津久見市四浦	H16年度風況精査実施	落ノ浦地区	
白杵市	H17年度風況精査実施	九州風力発電(株)	
白杵市	H17年度風況精査実施	(株)地域エネルギー研究所	
国東市国見町	H18年度風況精査実施	(株)技術開発コンサルタント	
大分市	H18年度風況精査実施	九州風力発電(株)	
日田市天瀬町	H19年度風況精査実施	関電エネルギー開発(株)	
杵築市山香町・速見郡日出町周辺	H19年度風況精査実施	エコパワー(株)	
合計 (19年度まで)	11,491kW		



## 4. 廃棄物発電・熱利用・燃料製造

設置個所	規模等 (kW)	設置者等	備考
大分市福宗清掃工場 (大分市)	6,000kW (工場内消費、余剰分は売電)	大分市、由布・大分環境衛生組合	H9.4～
エコセンター番匠 (佐伯市)	1,600kW (工場内消費)	佐伯市	H15.3～
佐野清掃センター清掃工場 (大分市)	9,500kW (工場内消費、余剰分は売電)	大分市	H15.4～
王子板紙(株)大分工場 (大分市)	25,000kW (362G J/h) (工場内消費)	王子板紙(株)	H16.5～
日田市清掃センター	熱利用838,000kJ/h	日田市	H2年度
ドリームフェューエルセンター(津久見市)	廃棄物固形燃料 (RDF) 製造	津久見市	H8年度
東部開発固形燃料製造工場 (大分市)	廃プラスチック、建設廃材、古紙を固形化燃料し、工場ボイラーに使用4,000t/月 (王子板紙大分工場に販売)	(株)東部開発	H16.4～
廃食油再生燃料製造装置 (国東町)	ごみ収集車 4台1,000 <sup>リットル</sup> /月	くにさきエコシステム(株)	H13年度
おおいた菜の花エコプロジェクト(佐伯モデル)	100L BDF製造/1バッチ	佐伯市	H18.2～
社会福祉法人かほちやの国カントリーワークばんぷきん (竹田市久住町)	90L BDF製造/1バッチ	社会福祉法人かほちやの国カントリーワークばんぷきん	H18.2～
おおの育成会はいだて作業所	90L BDF製造/1バッチ	おおの育成会	H18.4～
社会福祉法人 びいたあパンの家 (日田市)	90L BDF製造/1バッチ	社会福祉法人びいたあパンの家	H18年度
社会福祉法人清流会 宇佐リハビリセンター(宇佐市)	90L BDF製造/1バッチ	社会福祉法人清流会	H19.4～
(株)大総	40L BDF製造/日	(株)大総 (大分市)	
合計 (19年度まで)	42,100kW		

## 5. バイオマス発電・熱利用・燃料製造

設置個所	規模等 (kW)	設置者等	備考
木質バイオマス発電 (日田市)	出力12,000kW	(株)日田ウッドパワー	H18.11～
二豊味噌協同組合 (臼杵市)	35kW (消化ガス)	二豊味噌協同組合	S59～
日田市バイオマス資源化センター	出力340kW	日田市	H18.4～
パーク炭化施設 (日田市)	炭化炉2基 (1,000t/年) 400kW相当	日本森林燃料(株)	H18.10～
木質バイオマス施設 (津久見市)	端材、間伐材を燃料として活用。 木材破砕機20t/h	太平洋セメント(株) 津久見工場	H14.12
木屑焚ボイラー(日田市)	500kg/h	日田木材流通センター	H14.3～
木屑焚ボイラー(宇目町)	1,000kg/h	佐伯広域森林組合	H14.3～
木屑焚ボイラー(大分市)	75kg/h	大分ドラフト協同組合	H16.3～
木屑焚ボイラー(日田市)	706kg/h	日田国産材事業協同組合	H16.3～
木屑焚ボイラー(日田市)	3,000kg/h	(株)佐藤製材所	H19.3～
木屑焚ボイラー(日田市)	1,000kg/h	(有)安心院製材所	H19.3～
木屑焚ボイラー(日田市)	1,000kg/h	(株)武内製材所	H19.3～
木屑焚ボイラー(九重町)	1,000kg/h	(株)ヤマサ	H19.3～
木屑焚ボイラー(中津市)	水量1,200 <sup>リットル</sup> 温水循環式	中津市	H18年度
パークペレット化施設 (佐伯市)	炭化装置4基 (ペレット炭740 <sup>立方メートル</sup> 生産)	佐伯広域森林組合	H19.4～
合計	発電・燃料化 (19年度まで) 木屑焚ボイラー (19年度まで)		
	12,775kw 28,281kg/h		

## 6. 天然ガスコージェネレーション

設置個所	規模等 (kW)	設置者等	備考
(株)東芝大分工場 (大分市)	4,520kW	(株)東芝	H8年度
住友化学(株)大分工場 (大分市)	6,500kW	住友化学(株)	H14年度
医療法人同仁会大分下郡病院 (大分市)	66kW (22kW × 3 マイクロエンジン)	医療法人同仁会	H16.4
ダイハツ車体(株)大分中津工場 (中津市)	5,820kW	ダイハツ工業(株)	H17.12
合計 (19年度まで)	16,906kW		

## 7. 燃料電池

設置個所	規模等 (kW)	設置者等	備考
大分市他 18箇所 (H17実証試験8箇所は2ヶ年で終了)	12.6kW (0.7kW × 18ヶ所)	九州石油(株)	H18～
大分市他 8箇所 (H17実証試験1箇所は更新)	6kW (0.75kW × 8ヶ所)	新日本石油(株)	H18～
合計 (19年度まで)	18.6kW		

## 8. 中小水力発電（出力1000kW未満・除く九州電力分）

設置個所	規模等(kW)	設置者等	備考
富士緒井路発電所（豊後大野市緒方町）	380kW	富士緒井路土地改良区	S51年度
松原ダム発電所（日田市大山町）	220kW	国土交通省松原ダム管理事務所	S57年度
大野原発電所（豊後大野市大野町）	260kW	大野町土地改良区	S62年度
上津江フィッシングパーク（日田市上津江村）	12.5kW	日田市	H2年度
やまめの郷（日田市前津江村）	18.2kW	やまめの郷	H9年度
サッポロビール新九州工場（日田市）	9.9kW	サッポロビール(株)	H12年度
鯛生発電所（日田市中津江村）	66kW	日田市	H15年度
桂茶屋（九重町）	32kW	九重町	S63.7
合計（19年度まで）	998.6kW		

## 9-1. クリーンエネルギー自動車（県）

設置個所	規模等(台)	設置者等	備考
県立工科短期大学校	ハイブリッド車1台	大分県	H10年度
大分地方振興局	ハイブリッド車1台	大分県	H11年度
中津下毛地方振興局	ハイブリッド車1台	大分県	H12年度
社会福祉センター	ハイブリッド車1台	大分県	H14年度
中津県税事務所	ハイブリッド車1台	大分県	H14年度
別府県税事務所	ハイブリッド車1台	大分県	H14年度
大分福祉事務所	ハイブリッド車1台	大分県	H14年度
三重福祉事務所	ハイブリッド車1台	大分県	H14年度
12地方振興局に配車	ハイブリッド車12台	大分県	H15年度
企業局	ハイブリッド車1台	大分県	H15年度
企業局	ハイブリッド車1台	大分県	H16年度
衛生環境研究センター	天然ガス自動車1台	大分県	H15年度

## 9-2. クリーンエネルギー自動車（市町村）

設置個所	規模等(台)	設置者等	備考
大分市役所	ハイブリッド車1台	大分市	H13.10～
日田市役所	ハイブリッド車7台	日田市	H11.7～
佐伯市役所	ハイブリッド車3台	佐伯市	H13.9～
臼杵市役所	ハイブリッド車2台	臼杵市	H13.5～
津久見市役所	ハイブリッド車1台	津久見市	H13.3～
豊後高田市役所	ハイブリッド車1台	豊後高田市	H14.5～
宇佐市役所	ハイブリッド車1台	宇佐市	H13.9～
国東町役場	ハイブリッド車1台	国東町	H14.5～
庄内町役場	ハイブリッド車1台	庄内町	H14.2～
佐伯市蒲江振興局	ハイブリッド車1台	佐伯市蒲江町	H14.7～
竹田市役所	ハイブリッド車1台	竹田市	H12.10～
中津市役所耶馬溪支所	ハイブリッド車2台	中津市耶馬溪町	H14.2～
九重町役場	ハイブリッド車1台	九重町	H12.9～
大分市役所	天然ガス車 2台	大分市	H16.2～
日田市役所	LPガス車 1台	日田市	H17.8～
別府市役所	ハイブリッド車1台	別府市	H18.10～
中津市民病院	ハイブリッド車1台	中津市	H16.3～
大分市役所	電気自動車 2台	大分市	H20.2～

## 9-3. 電気自動車（民間）

設置個所	規模等(台)	設置者等
九州電力(株)大分支店	7台	九州電力(株)
日本文理大学	6台	日本文理大

## 10. 地熱発電

会社名	発電所名	所在地	認可出力	運転開始年月
九州電力(株)	大岳	九重町	12,500kW	昭和42年8月
九州電力(株)	八丁原1号	九重町	55,000kW	昭和52年6月
九州電力(株)	八丁原2号	九重町	55,000kW	平成2年6月
九州電力(株) 出光大分地熱(株)	滝上	九重町	25,000kW	平成8年11月
(株)杉乃井ホテル（自家用）	杉乃井	別府市	1,900kW	昭和56年3月
(合)九重観光ホテル	九重	九重町	990kW	平成12年12月
九州電力(株)	八丁原（ﾊﾞｲﾌﾟﾘｰ-発電）	九重町	2,000kW	平成18年4月
合	計		152,390kW	

## 9 衛生環境研究センター関係資料

表 衛生1 環境保全に関する試験研究

試験研究	概 要	担当名
有害大気汚染物質調査	大気汚染防止法に基づき、平成9年度から一般環境等で揮発性有機化合物（VOC）等の有害大気汚染物質についてモニタリング調査を行っている。平成19年度は、6市の一般環境等で最大19項目の調査を行った。	大気・特定化学物質担当
浮遊粉じん調査	浮遊粉じんによる大気の汚染状況を把握するため、平成19年度は、その重金属成分等の調査を2市の固定発生源周辺で行った。	大気・特定化学物質担当
ダイオキシン類調査	ダイオキシン類対策特別措置法に基づき、平成12年度から環境大気、公共用水域水質、底質、地下水及び土壌中のダイオキシン類の分析を行っている。平成19年度は、行政検査によるものが62検体であった。	大気・特定化学物質担当
交通環境・一般環境の大気測定調査	常時監視測定局の設置されていない道路沿道などの地域の大気汚染物質濃度の実態を把握するため、大気環境測定車により調査を行っている。平成19年度は、4市1町で調査を行った。	大気・特定化学物質担当
悪臭物質等調査	平成19年度は、悪臭等防止対策の資料とするため、1町の旧産業廃棄物最終処分場のアンモニア、硫黄化合物等調査などを行った。	大気・特定化学物質担当
環境放射能調査	放射能のバックグラウンドを測定し、環境放射能の水準を把握するため、文部科学省の委託を受け、昭和62年度から調査を行っている。平成19年度も引き続き、降水中のβ線や、モニタリングポスト及びサーベイメーターにより空間線量率の測定を行うとともに、大気浮遊じん、降下物、土壌、野菜、牛乳等のγ線を測定し、環境中に存在する放射性核種の調査を行った。	大気・特定化学物質担当
酸性雨調査	県内における酸性雨の実態と推移を把握し、発生メカニズムを解明することを目的として、昭和60年度から継続的に調査を行っている。平成19年度は、環境省の委託を受けて実施している竹田市久住町のほか、大分市、日田市の雨水のpH測定と成分分析を行った。	大気・特定化学物質担当
公共用水域の調査	昭和46年度から測定計画に基づいて実施しており、平成19年度は、39河川54地点、2湖沼6地点において、生活環境項目（9項目）、健康項目（26項目）、要監視項目（22項目）、水生生物保全項目（4項目）、特定項目（1項目）、特殊項目（6項目）及びその他項目（10項目）について年4～12回の測定を行った。また、地下水については、93地点（井戸）において、環境基準項目（26項目）、要監視項目（24項目）及びその他の項目（6項目）について、年1～2回の測定を行った。	水質担当
瀬戸内海広域総合水質調査	瀬戸内海関係府県が環境省の委託を受け、昭和47年度から実施しており、平成19年度は、春夏秋冬の年4回にわたり、生活環境項目、クロロフィル-a、全有機炭素、栄養塩類等について、地先海域の14地点（2層）の測定を行った。	水質担当
海水浴場水質調査	県下の主要海水浴場の水質の状況を把握するとともに、一般に公表し県民の利用に資するために昭和52年から実施しており、平成19年度は、7箇所について、微生物担当及び東部保健所と分担し、遊泳期間前2回、遊泳期間中1回の調査を行った。	水質担当
工場・事業場の排水監視に伴う水質調査	水質汚濁防止法及び瀬戸内海環境保全特別措置法に基づく規制対象事業場等の排水監視のため、平成19年度は、生活環境項目及び健康項目について、延べ460箇所の事業場の排水について水質測定を行った。	水質担当
土壌汚染対策にかかる調査	工場・事業場等の跡地や土砂堆積場周辺の公共用水域及び地下水の水質監視のため、平成19年度は、土壌（土砂）、河川水及び井戸水について8検体の測定を行った。	水質担当
産業廃棄物調査	産業廃棄物の処理施設の放流水、浸出水及び監視用井戸水について、平成19年度は、生活環境項目、健康項目等について84検体の水質測定を行った。また、県外から持ち込まれる産業廃棄物の性状試験を行った。	水質担当
水環境の調査研究	河川上流域の水環境を把握する目的で行った「ろ紙吸光法分析による河川水質評価手法の検討」及び「竹田地域におけるカワノリ自生地の水環境」の研究について、平成19年度は、83検体、570成分の調査を行った。	水質担当



表 衛生2 大気汚染等に関する調査分析件数

(平成19年度)

区 分	行政検査		委託業務検査		調査研究		計	
	検体数	成分数	検体数	成分数	検体数	成分数	検体数	成分数
総 計	388	3,848	171	552	117	1,634	676	6,034
有害大気汚染物質調査	295	986					295	986
浮遊粉じん調査	24	120					24	120
ダイオキシン類調査	62	2,418			16	624	78	3,042
交通環境・一般環境調査	5	280					5	280
悪臭物質等調査	2	44					2	44
環境放射能調査			133	172			133	172
酸性雨調査			38	380	101	1,010	139	1,390

表 衛生3 水質汚濁に関する調査分析件数

(平成19年度)

区 分	行政検査		依頼検査		調査研究		計	
	検体数	成分数	検体数	成分数	検体数	成分数	検体数	成分数
総 数	1,369	16,387	7	218	83	570	1,459	17,175
公共用水域等の調査	569	9,023					569	9,023
瀬戸内海広域総合水質調査(環境省委託)	112	1,400					112	1,400
海水浴場調査	96	192					96	192
工場・事業場排水監視水質調査	460	2,560					460	2,560
産業廃棄物調査	117	2,775					117	2,775
温泉分析	10	400	7	218			17	618
水質汚濁の改善に関する研究					83	570	83	570
そ の 他	5	37					5	37

# 10 大分県新環境基本計画の推進状況

表 指標 環境指標一覧

基本目標Ⅰ 豊かな自然との共生と快適な地域環境の創造

	指標項目	単位	基準年度	目 標		評価方法	目標値	実績値	評価
			H16	H22	H27		H19	H19	
1	自然公園指導員の委嘱数	人	56	62	67	1	60	60	A
2	景観行政団体	団体	2	7	10	1	7	10	A
3	鳥獣保護区特別保護地区の指定箇所数	箇所	10	10	10	1	10	10	A
4	特に保護が必要な希少野生動植物の指定数	種	—	15	20	1	11	13	A
5	森林面積（民有林）	千ha	402	402	402	1	402	402	A
6	河川整備計画策定箇所数	水系	8	13	20	2	11	14	A
7	モニタリングを行う源泉数	孔	9	10	12	1	10	10	A
8	利用者に分かりやすい温泉表示認証件数	件	—	200	250	1	135	231	A
9	環境保全活動を行うNPO法人数	法人	76	140	180	1	106	191	A
10	一人あたりの都市公園面積	m <sup>2</sup> /人	10.8	12	13	2	11.4	11.5	A
11	「道の駅」設置数	箇所	16	18	—	2	18	20	A
12	電線類の地中化延長	km	41	65 (H20)	—	2	53	53	A
13	都市計画区域内道路における道路緑化率	%	21.3 (H15)	23.4 (H19)	—	1	23.4	22.9	B
14	人工海浜の箇所数	箇所	4	5	6	2	4	5	A
15	中山間地域の集落活動〈集落協定締結面積（割合）〉	ha（%）	13,850 (75.0)	14,900 (80)	15,800 (85)	1	14,300 (77.5)	14,490 (78.5)	A
16	漁場再生面積	ha	—	11,000	19,000	1	11,000	11,962	A
17	国、県指定文化財件数	件	835	870	900	2	853	844	B
18	県立歴史博物館、県立先哲史料館の入館者数	人	105,440	117,440	127,440	2	111,400	93,243	B

## 基本目標Ⅱ 循環を基調とする地域社会の構築

	指標項目	単位	基準年度	目 標		評価 方法	目標値	実績値	評価 A・B・C
			H16	H22	H27		H19	H19	
19	オキシダント環境基準達成率	%	95.2	97	98	2	96.1	95.5	B
20	低公害車の普及率	%	18.5	30	50	2	25.4	31.4	A
21	大分都市圏の渋滞による経済損失額	億円/年間	515.4 (H15)	501.8 (H19)	—	別途計画あり			
22	道路交通騒音の環境基準達成率	%	—	85	90	3	81.0 (H18)	91.2 (H18)	A
23	一般環境騒音の環境基準達成率	%	85.7 (H15)	90	100	2	88.2 (H18)	87.4 (H18)	B
24	海域の環境基準達成率	%	76.2	86	100	2	81.1	85.7	A
25	河川の環境基準達成率	%	100	100	100	2	100	93.0	B
26	生活排水処理率	%	58.6	75	90	1	66.8	63.4	B
27	地下水水質調査地点数(累計)	地点	2,119	2,800	3,400	2	2,458	2,493	A
28	化学物質の移動量・排出量	t	2,949.5 (H15)	可能な限り 削減	可能な限り 削減	3	可能な限り 削減	4,652.6 (H18)	A
29	化学肥料の使用量	t	7,919 (H15)	7,100	6,400	1	7,450	6,918 (H18)	A
30	農薬の使用量	t	2,496 (H15)	2,200	2,000	1	2,330	2,105 (H18)	A
31	一人一日当たりごみ排出量	g/人・日	1,116 (H15)	1,066 以下	1,041 以下	2	1,095 (H18)	1,059 (H18)	A
32	一般廃棄物リサイクル率	%	16.7 (H15)	19以上	22以上	2	17.7 (H18)	18.2 (H18)	A
33	産業廃棄物リサイクル率(動物のふん尿及びびんさいを除く)	%	31.0 (H12)	40以上	43以上	3	35.5 (H17)	53.0 (H17)	A
34	廃棄物系バイオマス利用率	%	69 (H15)	91	93	2	81.7 (H18)	78.9 (H18)	B
35	未利用バイオマス利用率	%	67 (H15)	76	81	2	72.0 (H18)	70.9 (H18)	B
36	エネルギー利用量(原油換算)	万kl	4.4 (H15)	5.1	5.6	2	4.8 (H18)	4.5 (H18)	B

## 基本目標Ⅲ 地球環境問題への取組の推進

	指標項目	単位	基準年度	目標		評価方法	目標値	実績値	評価
			H16	H22	H27		H19	H19	
37	温室効果ガス排出量（二酸化炭素換算）（家庭・業務・運輸部門）	千t-CO <sub>2</sub>	(39,952) (H14) 5,217	4,835	-	2	5,071 (H17)	5,415 (H17)	B
38	エコエネルギーによる化石燃料代替効果	万kl	65.6	74	80	3	71.0	70.2	B
39	住宅用太陽光発電施設設置数	件	2,784 (H15)	9,000	10,000	3	7,008	7,209	A
40	育成複層林面積（民有林）	ha	623	10,000	20,000	1	4,276	3,851	B
41	森林ボランティア活動への参加者数	人/年	6,848	9,500	11,500	2	8,700	9,511	A
42	フロン等の回収率（カーエアコン）	%	41 (H15)	50	60	2	46	49.1 (H17)	A

## 基本目標Ⅳ 環境産業の育成

	指標項目	単位	基準年度	目標		評価方法	目標値	実績値	評価
			H16	H22	H27		H19	H19	
43	県助成制度による企業の研究開発件数（含産学官）（累計）	件	19 (過去10年間)	40	55	2	29	39	A
44	大分県リサイクル認定製品地方公共団体利用件数（累計）	件	7	70	100	2	39	730	A
45	I S O 14001登録件数（累計）	件	99	180	240	2	139	124	B

## 基本目標Ⅴ すべての主体が参加する地域社会の形成

	指標項目	単位	基準年度	目標		評価方法	目標値	実績値	評価
			H16	H22	H27		H19	H19	
46	ごみゼロ隊登録数	団体	1,083	1,500	2,000	1	1,680	1,681	A
47	県民一斉ごみゼロ大行動への参加者延人数	人	117,419	200,000	400,000	1	240,000	254,383	A
48	夏の夜の大作戦（キャンドルナイト）への参加施設数	施設	475	1,500	2,000	1	2,000	2,136	A
49	環境教育アドバイザー派遣団体数	団体	36	70	90	2	64	52	B
50	こどもエコクラブ参加者数	人	862	1,400	2,000	2	1,132	1,212	A

## 環境指標の評価方法

- 「1」 年度ごとの目標数値が定められている場合  
「2」 年度ごとの目標数値が定められていない場合で基準年度から中間目標年度（H22）までの増減数値を基準年度からH22までの年度数で除した数値を年度数分、基準年度数値に加算した数値を平成19年度目標数値とする場合  
「3」 年度ごとの目標数値が定められていない場合で他に合理的な目標数値の算定方法がある場合

## 評価（A・B・C）の区分

- 「A」 平成19年度の目標数値を達成している場合  
「B」 平成19年度の目標数値の7割以上を達成している場合  
「C」 平成19年度の目標数値の7割未満である場合